（明治四十年十一月三日第三種郵便物認可）

滿洲日報

擧國一致、超黨派的の强力內閣論愈よ有力

園公けふ三重臣と會見

【東京二十日發】西園寺公は時局重大の時に際し重臣會議を開き善處策を講ぜられたいとの建言を受けたゝめ、昨日上京して御下問を拜するや、重大なる重臣會議を避け、**個別に重臣の意見を徵する事となり、**二十日には高橋、倉富、牧野三重臣と會見政局の現狀につき種々聽取し**後繼內閣奏請の資に供してゐるが、更に二十一日午前山本伯の來訪を受け伯の政局善處の意見を聽取**する事となり、また總理大臣の前官禮遇を受けてゐる若槻男は重臣の一人として園公の招請を受け二十一日午前十時園公を訪問すべく、又淸浦伯も二十一日午後園公を訪ひ同樣意見の開陳を爲す筈で、之で重臣との會見全部終了する譯である、而して各重臣の意見は、擧國一致內閣、政民兩派協力內閣論者等必ずしも一主張を爲すものではないが、何れも時局を速かに安定して人心の平靜を期するは軌を一にしてをり、軍部の强硬態度は各重臣に反映してゐるから結局**園公は軍部の希望して已まざる擧國一致、超黨派的强力內閣を以て現下時局に處する最も適切な措置を採る事を決意**して愼重なる方途を爲すものと見られてゐる

强力內閣出現の必要

牧野內府より園公に進言

【東京二十日發】西園寺公は都合により二十一日午前九時先づ山之內一次氏を招き、同氏の意向を聽取後、山本伯を招く筈

【東京二十日發】牧野內府は園公の招きにより二十日午後二時園公を訪問、現下の重大時局收拾に當つては**各政黨の代表的人物及び貴族院その他各方面より國家的人材を網羅し、**强力內閣出現の必要を進言、同時に山本伯、淸浦伯等の意見をも傳へた

【東京二十日發】牧野內府は二十日午後二時駿河臺に園公を訪問、現下の重大時局に際し四圍の情勢に鑑み廣く人材を網羅する最も强力なる內閣を組織する事を進言し、更に山本伯、淸浦伯の意向を傳へ、極力未曾有の重大時局に善處するやう希望したるところ、園公も亦この時局拾收については深甚なる考慮を拂ふ旨を述べ、園公の參內奉答する際の打合せを遂げ午後三時七分辭去、直に內大臣府に入り鈴木侍從長と會見、更に午後四時一木宮相も加はり重要協議を遂げた

園公、軍部の空氣考慮

【東京二十日發】本日の閣議席上、鈴木總裁より高橋藏相に園公との會見內容を質問したるに對し、高橋藏相は一言も答へなかつた由でその素振りより見て園公の態度は鈴木總裁にとつて芳ばしくなかつたものゝ如く、政府筋では**鈴木內閣出現に多大の危惧をいだいてゐる**、彼此**園公の心境には陸軍方面の空氣が可成り强く反映**してゐるものと見られ

政治淨化の主張は軍人精神に悖らず

陸軍首腦部の見解

【東京二十日發】陸軍最高首腦部も愈々既成政黨並に既成政黨人によろ後繼內閣反對の態度に決したが、右は既政黨人による內閣にしても、從來の態度を一新し純粹の國家的立場において積極的政治を强行せば、一應差支なきが如くなれども如何に公約するとも果して實行するや否や疑はしきは過去の永き歷史に徵し明瞭であり、既成政黨の斯かる態度が全國民の既成政黨に對する憎惡となり、その現はれが今回の事件となつたといふ大勢にある以上、今また更に**既成政黨又は既成政黨人による後繼內閣の出現を見るは、徒らに禍ひを繰返すのみてあるから、國家のため飽く迄かゝる內閣の出現を阻止**せればならぬとする陸軍の全體的な歷史的決意に基くものであ る、而してかゝる軍部の態度を以て陸軍が政黨政治、立憲政治そのものを否認し、軍人の本分に悖るとの論議に對し陸軍首腦部は**決して政黨政治そのものを否定するにあらず**只現下非常時は既成政黨により到底救ひ難き大勢に在る、故に非常時內閣の意味でこの際既成政黨と關係なき强力內閣により政治を淨化したる後、憲政の常道に立返るべきでその成否は國家の存亡に關する重大事なるが故に、軍人が政治に干與すべからずとする趣旨に基く一部の非難の如き素より意に介するに足らぬと爲すに在る

小川氏內相訪問

【東京二十日發】小川平吉氏は二十日午前九時鈴木內相を麴町三番町の私邸に訪問意見を交換した

何人に大命降るも我等は不滿を申すべきでない

海相と會見後　荒木陸相談

【東京二十日發】荒木、大角兩相は二十日午後園公を訪ひ、不祥事件につき詳細報告、後繼內閣問題に關しても意見を披瀝する事となつたが、訪問に先立ち兩相は打合後、荒木陸相より左の如く語つた

自分達はこれから園公を訪問するが、萬一老公からこの重大時局につきお訊ねがあれば、吾々の考へてゐる點を十分に申上げて見るつもりだ、後繼內閣問題では多少世間に誤傳されてゐる點もあり、鈴木君には氣の毒である、**組閣の大命は聖上の御心によつて仰付られるのでこの結果、陛下の宸襟を惱まし奉るは恐懼に堪へない、陛下の御思召によつて何人に大命降下しても、吾々は決して之に不滿を申すべきでない、**只その後繼內閣を組織する人は現代に漲つてゐる國民不滿の聲に鑑みて、難局打開の一大決心を以つて當つて貰ふ事を希望する、自分は擧國力を協せてその衝に當れとは希望するが、單一にてはならぬ等と云はぬ

海軍々事參議官會議

【東京二十日發】海軍では二十日午後二時海相官邸に軍事參議官會議を開き東鄕元帥、加藤、安保、谷口各大將參集し伏見軍令部長宮殿下始め大角海相、寺島軍務局長列席の上不祥事件善後措置を愼重審議した

政友幹部重任

【東京二十日發】政友會幹部は鈴木新總裁の下に全部重任に決定した

開院式は延期

【東京二十日發】本日の定例閣議で二十三日召集の臨時議會は二十三日までに新內閣の成立せざる場合、二十三日豫定の如く議會を召集するも、二十四日の開院式を行はず、新內閣成立を待つに決定した、なほ新內閣の二十三日前に成立するとも結局右方法を採るより

平沼男邸に遞に電話を設備

大命降下說濃厚に

【東京廿日發】平沼男に大命降下說可なり濃厚になつたゝめ、遞信省では本日正午頃から俄に電話工夫を西大久保の同邸に派し、電話線二本を引つ張り、何時大命降下するとも差支へないやう準備したなほ一本は平沼男の居室に設備した

軍事參議官態度協議

【東京二十日發】武藤信義、井上幾太郞、鈴木孝雄、菱刈隆、金谷範三、南次郞、渡邊錠太郞七參議官は二十日午後二時半から官邸に會合、軍の新制並に後繼內閣に對する態度を協議した

內府園公訪問重要懇談

【東京二十日發】牧野內府は二十日午後二時園公を駿河臺本邸に訪ひ、後繼內閣奏薦のため肝膽を碎いてゐる公に、時局に關する諸情報を報告、重要懇談をなした

ファッショ行動排擊

身命を賭して憲政を擁護せよ

政友大會氣勢を揚ぐ

【東京二十日發】二十日の政友會臨時大會において山口幹事長は立憲政治の確定、政黨政治の擁護を高唱し

犬養前總裁は不慮の死を告げたが、最後まで憲政の大義を說きつゝ政黨政治擁護のために終始した、我々はこの前總裁の遺志を繼ぎファッショ的行動に對しては身命を賭して憲政の危機を救はねばならぬ、我黨は三百名の絕對多數を有す萬一憲政が一時でも停止されるならば我黨の責任なりと述べて氣勢を揚げ、鈴木新總裁が爲した萬難を排してその任を盡すべき旨の聲明に對して黨を代表して新總裁に挨拶を述べたが、若原顧問も興黨一致以て憲政と新總裁を擁護すべく、新總裁も自重して勇往邁進されたしと希望を述べ滿堂の氣勢を煽つた

不穩ビラ撒布

東京驛ホームに

【東京二十日發】西園寺公の上京した十九日午後一時五十分東京驛第二ホームに「一人元老の意思を尊重するより八千萬同胞の意思を尊べ」と書いた謄寫版の不穩ビラ七、八十枚を撒布した者があつた犯人嚴探中

文化方面から滿蒙を觀る

京大の兩教授來連

さきに來滿せる京大教授團に遲れて京大教授矢野仁一、小西重直兩文學博士及び文化學院研究員松浦嘉三郎氏は二十日はるびん丸にて來連した、矢野博士は語る

私達は自分の專門的立場から滿蒙の文化について過去並に現在からその將來に亘つて研究調査を進めたいと思つてゐる、京大から既に派遣されてゐる人々は何れも斯界の權威者として各專門の見地から滿蒙を解剖して行かれるが私達は文化の方面から滿蒙を正しく認識しやうといふのが眼目で行つて調べてからお土產話を致しませう（寫眞は向つて左矢野氏、右小西氏）

滿蒙の實相再認識

佐田弘治郎氏談

前滿鐵調査課長佐田弘治郎氏は滿蒙新國家の建設と共に變遷しつゝある滿蒙の再認識と移民問題の方針を定めるべく二十日はるびん丸にて來滿したが

私は以前の滿蒙は知つてゐますが、最近事變後どんなに變りつゝあるか判然り知りたいと思つて來た、內地の移民熱は素晴らしいものでこの際輕々にこの問題を取り扱ふ事は最も愼まればならぬ、私の今迄知れる範圍では移住者には餘程の決心と覺悟が必要で、先づ從來のやうな移民や農作法では邦人の進出は失敗に終りはしないかと懸念する然し、その後どう進展してゐるか知らぬのでよく調べた上でないと申上げ兼ねるが、何にしても滿洲移民問題といふのは滿洲國と日本をつなぐ楔となる重大問題で充分なる調査と愼重なる態度が必要である

江灣地區一帶を支那側に引渡す

我軍、鐵道以東に移駐

【上海十九日發】激戰の思ひ出深き松滬鐵道以西の江灣鎭を含む江灣地區一帶は、十九日我軍の手から支那側警察に引渡し我軍は鐵道以東の地區に移駐した、又江灣鎭一帶も支那側に移管した

外人被害者に見舞金

【東京二十日發】政府は二十日の閣議において上海事件に際し外國人にして被害を被りたる者に對し見舞金を出すに決定した、その支出の額及び方法等の細目については大藏省その他關係當局において決定されるはずである

步哨狙擊事件

委員會に報告

【上海十九日發】我軍は廿四日獅子林砲臺及び楊行鎭一帶の綫を支那側に引渡すに決しこの旨共同委員會に通告した、又昨十八日白川軍司令官、植田〇團長の入院してゐる兵站病院附近において步哨が便衣隊に狙擊された事件がある、我軍は二名の容疑者を逮捕し調査中であるが、この敵對行爲についても我當局は顚末を共同委員會に報告した

三將軍凱旋

六月二十日ごろ

【東京廿日發】海軍では六月二十日頃上海事變に奮戰して武勳を樹てた第三艦隊司令長官野村中將、同參謀島田少將及び第一遣外艦隊司令官鹽澤少將に上京を命じ三將軍は凱旋することゝなつたが、鹽澤少將は海軍省教育局長或は軍務局長に轉補され、その後任には坂野少將が補され、島田少將は軍令部第三班長に轉補、第三艦隊參謀長の後任には現同艦隊司令部附嶋野大佐が補せられる筈

白川大將容體

三木博士を派遣

【東京二十日發】陸軍省發表＝

一、白川大將は十九日朝腸管血やうの發作あり排便帶赤褐色の泥狀なるため檢査の結果、十二指腸潰瘍の疑ひあり今日輸血を行ひ小康を得、同夜は稍れ安眠せらる

二、廿日午前五時體溫三十六度四呼吸二〇、脈搏百七、整緊張稍れ可なるもやゝ頻數

三、右容體につき軍醫學校教官內科長醫學博士一等軍醫正三木良英を二十日夜東京出發上海に急行せしむ

昨朝の容體良好

【上海二十日發】二十日午前十一時軍司令部發表＝白川司令官今朝九時の容體は體溫三十六度八、脈搏百五、呼吸十九、今朝は昨日に比し良好で渴を覺える外疼痛なく其他異狀なし、なほ植田〇團長は全く健康を回復し負傷部の經過も良好である

圓卓會議反對運動

南京反日團體

【南京二十日發】反日團體の圓卓會議反對運動はなほ執拗に續けられ抗日救國會代表は昨日午後汪精衞と會見して滿洲問題が解決する迄、日本の圓卓會議開催提議を斷乎拒絕せよと要求し、且政府は今後滿洲の失地回復に一層努力せよと要望した

有吉大使歸國

【上海二十日發】有吉大使は今朝九時出帆の長崎丸で歸朝の途に就いた

各般に亘り會計檢査

津屋課長語る

會計檢査院第一部第二課長津屋幸右衞門氏は關東廳滿鐵その他關係諸官署の會計檢査のため臨員二名と共に二十日午後四時半入港のはるびん丸にて來連

今度の檢査も別段これといつて變つたことはない、事變の諸支出もあるであらうが、そればかりではなく各般に亘つて行ふ筈だ、項目に就いて一々申上げる譯にも行かぬが時節柄支出の多いのは免がれぬ、日程は先きに通知してある通りで要務に幾分變更するか判らぬが、目下の處は豫定通り行ふつもりであると語つたが、上陸と共に直に旅順へ向つた（寫眞は津屋氏）

會計檢査官來滿

津屋檢査日程

會計檢査院津屋檢査官は奧平、山本兩書記を伴ひ滿鮮各關係機關の會計檢査のため二十日入港のはるびん丸で來連、直に旅順に赴く筈であるが、一行今回の檢査は臨時會計檢査で、即ち定例による檢査は隔年毎に行はれる規定で明年度行はれることになつてゐるが、滿洲の各關係機關は昨年九月の事變以來事變費として出費した臨時經費が何れも相當の額に上つてゐるため今回の檢査官來滿の目的は主としてこの方面に就ての會計檢査を行ふためと見られてゐる、なほ一行の日程左の如し

▲自廿一日至廿三日、關東廳および內務局土木課出張所▲自廿四日至廿九日、滿鐵▲自卅日至六月一日民政署および東拓支店▲二日、三日、遞信局專賣局▲四日大連發奧地各關係機關を檢査、廿日安東後潮胖へ

七年度の實行豫算

十七億八千四十萬圓と決定

未曾有の尨大な豫算

【東京二十日發】七年度實行豫算は二十日の定例閣議で、最後の正式決定をみたが、その總額は實に十七億八千四十萬圓の巨額に上り我財政史上未曾有の尨大な豫算となつた

豫算案內容

【東京二十日發】二十日の定例閣議は午前十時開會、臨時議會に提出せらるべき七年度追加豫算案を決定し時局問題につき懇談零時散會した、豫算案大綱は左の如くである（單位千圓）

七年度一般會計實行豫算（追加豫算を含む）

歲入

項目	金額
經常部	一、二八一、九四〇
臨時部	四九八、四六八
普通歲入	四五八、〇九六
公債金	四五三、三七二
計	一、七八〇、四〇八

歲出

項目	金額
經常部	一、二〇五、六八〇
臨時部	五七四、七二八
計	一、七八〇、四〇八

歲入歲出差引不足なし

各省別の實行豫算

項目	金額
皇室費經常部	四、五〇〇
同臨時部	ナシ
計	四、五〇〇
外務經常部	一五、〇四八
同臨時部	一〇、六八三
計	二五、七三二
內務經常部	四七、一二五
同臨時部	一一二、五九〇
計	一五九、六一五
大藏經常部	三三五、三六二
同臨時部	三五、四三九
計	三七〇、八〇一
陸軍經常部	一六六、三一六
同臨時部	一七六、八一七
計	三四三、一三三
海軍經常部	一四〇、七六六
同臨時部	一三八、三八七
計	二七九、一五四
司法經常部	三一、二二一
同臨時部	五二〇
計	三一、七四一
文部經常部	一二八、〇〇七
同臨時部	六、〇九六
計	一三四、一〇四
農林經常部	二七、七六七
同臨時部	二七、六二一
計	五五、三八八
商工經常部	四、五三四
同臨時部	六一、二五四
計	一〇、七八九
遞信經常部	三〇二、八八〇
同臨時部	三九、九八二
計	三四二、八六二
拓務經常部	二、一四九
同臨時部	二〇、三三四
計	二二、四八四
合計經常部	一、二〇五、六八〇
同臨時部	五七四、七二八
計	一、七八〇、四〇八

七年度一般會計追加豫算

歲入

項目	金額
經常部	三〇、三四五
臨時部	三七一、五〇〇
普通歲入	六、九六〇
公債金	三六四、五四〇
計	四〇一、八五四

歲出

項目	金額
經常部	四八、六〇九
臨時部	二五二、四四〇
計	三〇一、〇五〇

歲入歲出差引歲入超過一億七十九萬五千圓

各省別の追加豫算

項目	金額
外務經常部	二三二
同臨時部	七、〇〇四
計	七、二三六
內務經常部	三、三〇二
同臨時部	五〇、五八六
計	五三、八八九
大藏經常部	二七、五一六
同臨時部	二二、九〇八
計	五〇、四二五
陸軍經常部	三一七
同臨時部	一二〇、一四二
計	一二〇、四六〇
海軍經常部	二、三三八
同臨時部	四一、八二九
計	四四、一六七
司法經常部	二九八
同臨時部	一六八
計	四六七
文部經常部	四九二
同臨時部	八一三
計	一、三〇五
農林經常部	九八六
同臨時部	四、六九一
計	五、六七八
商工經常部	三
同臨時部	七九〇
計	七九四
遞信經常部	一三、一二一
同臨時部	三、〇六九
計	一六、一九〇
拓務經常部	なし
同臨時部	四三五
計	四三五
合計經常部	四八、六〇九
同臨時部	二五二、四四〇
計	三〇一、〇五〇

公債總額

六億三千餘萬圓

【東京二十日發】七年度實行豫算總額は追加豫算を加へ十七億八千四十萬八千圓の巨額に達したが、內公債發行によるものは六億三千七百五十五萬一千圓でその內譯左の如し（單位千圓）

項目	金額
新規公債	
一、一般會計公債	
赤字公債	一六〇、五四六
滿洲事件費公債	二四九、〇四五
各種事業公債	四三、七八〇
計	四五三、三七一
一、特別會計公債	
朝鮮總督府事業費公債	一九、二四〇
同事件費公債	三三四
臺灣總督府事業費公債	三、〇〇〇
關東廳事業費公債	六〇〇
同事件費公債	三、〇〇四
樺太廳事業費公債	一、〇〇〇
鐵道特別會計事業費公債	四九、〇〇〇
計	七二、八四〇
一般、特別兩會計公債合計	五二九、五五一
一、交付公債	
私鐵買收公債	三〇、〇〇〇
行政整理退職資金公債	二五、〇〇〇
糸價補償公債	五三、〇〇〇
計	一〇八、〇〇〇
右全部の合計	六三七、五五一

事件費總額

二億五千餘萬圓

【東京二十日發】七年度追加豫算に計上された滿洲事件費は六月以降の分で總額一億九千二百五十一萬圓一千圓、皆公債による筈で、前回の滿洲事件費公債法六千五百萬圓に加へて公債發行限度擴張案を議會に提出する事となつた、滿洲事件費追加豫算內容左の如し（單位千圓）

項目	金額
一、一般會計	
外務省	五、五三二
大藏省	二〇、〇〇〇
陸軍省	一二七、七一五
外に實行追加	六、五六七
海軍省	三九、七一〇
計	一八九、五二六
一、特別會計	
朝鮮總督府	三三四
關東廳	二、六五〇
計	二、九八四
總計	一九二、五一一

なほ前議會を通過せし四、五兩月分の滿洲事件費五千九百八十七萬三千圓を加算すれば本年度滿洲事件費總額は二億五千二百三十八萬四千圓に達する譯である

社説

調査團の東洋認識程度 或は不可能か

國際聯盟調査員のハルビン滯在は尚一ケ月延長することになつたらしく、更に極東の實體を詳細に調査し、根本的に認識する爲めには、少なくとも千九百三十三年秋の聯盟總會開催まで東洋に滯在する必要がある旨の電報を事務局に發出したと傳へられる。調査團が其使命を完たくせんが爲めにハルビンに尚一ケ月、其他の東洋各地に尚一ケ年以上を滯留せんとするのは一は其の職務に熱心なるを示すものとして、吾人の敬服する所である。而して一は諸氏が極東事情の複雑性を漸く覺知し來つたものとして、其認識が漸次加へられんとするのを悦ぶものである。原來、調査團組織の發意者は、日本政府であつた。其の趣意は、歐米諸國人の極東に對する認識の甚だ不徹底なるを看取して、それでは共に世界の平和を語るに足らぬと感じたからである。

◇

委員團は先づ東京に來り、上海其他支那各地を巡遊し、後滿洲に入りたるが、其間に見聞する所は頗る意外の事實が多かつたこと、思はれる。且つ支那及び滿洲各方面における特殊性に關しては、隨分多く諒解する所があつたことゝ思はれる。しかも其諒解は昨日より今日、今日より明日と、日一日新になりて諸氏の驚異を重ね、遠隔の地にありて概念的に觀察する所とは非常の懸隔あるを知得したに相違ない。今日までの調査の結果としては、東洋の事情は、西洋に座して見るのとは大に異なるのみならず、實地に觀ても容易に知悉し難きことが知得されたであらう。もつと長く滯在せねば分らぬと考へ始めたのはその故であらう。

◇

日本人でも歐米人でも、支那を謎の國と爲すのは久しく滯在した人である。長く居れば居る程、研究すればする程、分らなくなるのは支那だといふ。實は何事にても同樣であるが、支那に關する知識には殊に此の感が深い。始めは分つた樣であるが少し研究すると分らなくなる。更に研究を續けると分つたやうな感が湧く。それから尚研究すると、又々分らなくなる。分つたり、分らなくなつたり、それを幾度も重ねて漸々と認識を深めて行くのである。調査團諸氏の認識が、どの程度までに進んだかは不明であるが、尚初歩に屬するは免かれないであらう。併し或程度までは進んだので、その複雑性が分り、實地に當つて久しく研究するにあらざれば實相の掴み難いことだけが分つたのである。而して來年秋まで滯在したら、十分に分明するであらうと感ずるに至つたのであらう。併し夫れはまだ不十分で恐らくは來年の秋頃にもなれば尚一層不十分を感ずるのではあるまいか。

◇

所で此處に考ふ可きことがある。元來調査團の使命は、日支間の永久和平の方法に貢獻せん爲めである。歐米人が東洋の事

間を持つ。言多少過激に失するか知らぬが、思想、感情、習慣等あらゆる點に於て相違する歐米人が、東洋諸國間の複雑微妙な關係を規律せんと企つることは、到底不可能であるとを覺らぬのが、抑もまた認識不足な證據ではあるまいか。つまり左樣な希望を懐くのは、白人が世界を支配すべしとなす誤れる傳統精神から出るのではあるまいか

◇

東洋の事は東洋人同士で決定する方が誤まりが少ない。歐米の事は、歐米人自身が決定する方が誤まりが少ないのと同樣である。日本は國際聯盟の一員であるが、法理的問題以外には、歐洲の事には成る可く口出をしない。條文の解釋適用等の法理的問題ならば、洋の東西に差別はないが、政治問題に關しては事情に精通せず、利害關係の疎遠なものは、關係の近きものに譲るのは至當である。日本の歐洲問題に對する此種の遠慮心を歐米人が日支の政治問題に對して持つて然る可き筈である。歐米人が未だ此の理を知らず、些細な點までも、東洋問題を支配せんとするのは（關係する位の程度ならばよい）人種平等の眞諦に徹しないからである。

馬占山の密使密に顧維鈞と會見 滿洲國、大活動を開始

【ハルビン二十日發】滿洲國ハルビン警察特高科は二十日午後突如大活動を開始したが、右は聯盟調査團のハルビン出發間際に至り、馬占山の密使が嚴重な警戒網を潜り、窃に顧維鈞と會見、顧維鈞の政治活動の實證を握つた結果とされ一悶着は免れぬものと見られてゐる

馬占山問題の裏面に學良 謝外交總長通電全文

滿洲國外交部總長謝介石氏は十九日午後五時國際聯盟調査委員長リツトン卿に對し發した公式の通電全文を、二十日午後二時三十分外交部において左の如く發表した

貴國が滿洲國調査に當り、弊國の治安に惡影響を及ぼさゞる事を豫れて余の代表者より貴團秘書役ハース氏に特に鄭重に聲明してゐたところであるが、最近ハルビン、呼海線一帶に亘つて盛んに匪賊、反吉林軍猖獗跳梁してゐることは貴團が馬占山と會見せんとする機運の濃厚なるところに起因してゐることは蔽ふ可からざる事實である、貴下が今日馬占山に會見せんとする態度は、五月六日貴下が余に照會した精神に違反することで余が最も遺憾とするところである今日まで余の手許に寄せられた報告によれば、貴下が馬占山と會見したいといふ希望は、顧維鈞の煽動であつて、顧維鈞が貴下を煽動する裏面は張學良の指金がある、而もその會見には馬占山の意を受けた丁超、李杜等が海倫、綏化方面に會見の場所を求んとしてゐる計畫もある、この報告によつて余は特に貴下に警告を發するものであるが、若し貴下が弊國における現在の形勢も顧みずして、あくまでも馬占山と會見するならば、弊國は治安維持のため相當なる處斷を執るに躊躇しない、余は以上述べた事情により貴下に公文を以て注意を喚起するものである【長春電話】

馬占山問題の覺書を手交 調査團、謝總長等に

【ハルビン二十日發】聯盟調査團一行は明朝當地を出發するに先立ち、馬占山問題に關し、左の覺書を發表すると同時に、外務總長謝介石氏及び日支兩參與員に手交した

我等は滿洲國を離れる以前に馬占山に會見したき希望を有してゐた事が、新聞その他に或種の批評を捲起した故、我等はこの點につき我等の眞意と我等の行動につき之を文書に記載すべきであると考へる、滿洲國は各異なる立場によつてその角度から觀察されてゐる、我等は未だその孰れの立場を可とすべきかといふ事を判斷すべき時でない しかしながら吾々としては總ての立場からその意見を聽く事が必要で、各方面に對して公平不偏たらん事を希望し且つ凡ゆる關係方面の代表者と會見せんとしてゐる、我等は既に滿洲國要人と會見したので、我等としては更に若し可能ならば馬占山將軍が我等に與へんとしてゐる事柄につき、その會見の機會を與へんことを希望した次第である しかしながら目下戰爭狀態が存在しをり、而して委員會成立の基礎において軍事を妨害する如き一切の行動を忌避すべきことが規定されてゐる故、我等は茲に日本參與員及び謝介石氏の個人代表として委員會に隨伴する大橋氏に我等の希望を傳へることを妥當と信ずるものなり、而して當地において之を實行する上においての困難は豫想してゐたが、我等の意のあるところが誤解されやうとは全く豫期してゐなかつたところである

馬占山問題 漸く解決

【ハルビン二十日發】リツトン卿は滿洲國政府に對し問題の馬占山との會見斡旋方を要請し、チチハル行を延期してゐたが、滿洲國政府外交部總務司長大橋忠一氏が去る十五日リツトン卿と會見、その不可能の實情を詳細に説明したので、自説を頑強に固執しつゝあつたリツトン卿も遂に納得し、馬占山との會見を斷念すると言明したので滿洲側も調査團が實情を諒解したことは大所高所より欣快に堪へぬところで、この上は一行のチチハル行に際し充分な警戒をなし、一行の使命遂行に出來得る限りの便宜を圖るべしと通告した茲に調査團の讓歩により問題は圓滿に解決し、二十一日ハルビン發チチハルに向ふことになつたものである

リツトン卿等 奉天へ

ハルビンに目下滯在調査中の國際聯盟調査團リツトン委員長は專門委員及び隨行者十餘名の一部を二十一日飛行機でチチハルに赴かしめ、リツトン委員長以下各委員その他の大部分は同二十一日午前八時ハルビン發南下、午後二時三十分來長、一時間餘にして長春發赴奉の豫定である、尚チチハルに向ふ一行はチチハル調査後洮昂、四洮線經由赴奉の筈であるがその日程は不明である【長春電話】

チチハルへは けふ乘込む

【ハルビン二十日發】問題の馬占山との會見を斷念した聯盟調査團リツトン卿秘書アストル、隨員ハイアム、モス、ホンコツツエ、日本側聯盟調書記官、藤本少佐、滿鐵員一名、滿洲國代表一行八名は二十一日午前十時飛行機でチチハルに向ふに決定、リツトン卿以下は二十一日午前八時發奉天へ南下する事となつた

ロシア婦人調査團に無心

【ハルビン二十日發】聯盟調査員は愈々一兩日中にハルビンを出發する事となつたが各地よりの露人避難民は調査員に苦衷を訴へ婦女は調査員に百元以上六百元の借金を申込む者あり、平和の天使は出發を前にしてロシア人より無心攻めの態である

鮮農二千七百名 哈市近郊で農耕 新規土地租借法によつて

【ハルビン廿日發】新規土地租借法によりハルビンに避難中の鮮農約二千七百名は、近くハルビン近郊で農業に從事し救濟されることゝなつた、問題の土地商租權も自然解決するであらう

吉林省城一帶の道路計畫

吉林市政籌備所では滿洲國樹立を期として外人の居住激增を豫想し吉林省城と商埠地間の土地整理を實施することゝなりこの道路改正を第一、第二段に亘つて行ふ筈だが、第一段としては省城新開門、糧米行街より草市街に至る間の整理を行ふが、この工事は目下進捗中で、この第一段の完了をまち直に第二段の工事として草市街より臨江門に至る區間を整理する筈でこれ等改正される道路の延長は二千六百三十米の長さに及び車道十六米八十アスファルト、馬車道三米七十六切石敷、人道二米六十コンクリートで合計道路巾二十米十六である【長春電話】

資政局弘報處移轉

國務院資政局弘報處は組織以來奉天城内元自治指導部跡に臨時事務所を設置されてゐたが、愈々宿舍も決定したので長春に移轉する事となり、十九日より處員一同奉天を引揚げ移動を開始した【奉天電話】

滿蒙維新の歌

谷山つる枝作詞 中山晋平作曲

力強く（♩=84）

れいらうとしてひんがしの
うみよりいづるひのひかり
かがやきみーちてまんもうに
へいわのはーるはきざしつつ
てんちにひびくくわんせいの
なーかにあれたりしんこくか

本社募集、われらの愛唱歌『滿蒙維新の歌』曲譜 けふ帝都滿洲國展で發表會 ＝中山晋平氏作曲＝

われらの愛唱歌として本社が懸賞募集した「滿蒙維新の歌」は既報の如く一等當選の谷山つる枝氏作詞を中山晋平氏が作曲し、いよいよ廣く之を紹介普及するために目下本社主催にて東京白木屋にて開催中の滿洲國展覽會にて今廿一日午後一時より四家文子孃獨唱、ビクター專屬オーケストラの伴奏で帝都に於て華々しく發表演奏會を開催する、なほビクターでは之をレコードに吹込み裏面には西條八十作詞中山晋平作曲「輝く日の丸」を吹込み六月新譜として來月上旬を期し全國及び全滿一齊に發賣することになつた

張學良の逆宣傳 山海關事件の眞相を調査し アメリカ武官驚く

【天津廿日發】東北義勇軍の陰謀が端なく今次の山海關事件で一層明瞭となり證據を握られたので支那側は盛に逆宣傳を飛ばしてゐるので外人方面でも事態を重大視し北平米公使館附武官は曩に眞相調査のため山海關に赴き日本軍の狀況を視察し、同時に事件の經過を聽取した結果、日本軍の常態に變らざるのみか何等積極的準備無きを知り全く支那側のためにせんとせる誇大な逆宣傳である事に啞然として北平に歸還した

諸株上伸

【東京二十日發】次期内閣は鈴木内閣と否とに拘らず積極的財界對策を執るべしと見て比較的強人氣を持し諸株上伸を見、鐘紡二圓五高新鐘一圓四高東株は一圓五高新東は一圓四圓五五方暴騰した、短期新東は寄付百五十三圓五引値百五十六圓高値百五十八圓五安値百五十三圓六であつた

爲替伸惱む

【神戸二十日發】多額の入超を入れたがビルの出廻りと金繰りの外銀筋賣進みに小締る

【神戸二十日發】今一歩伸び惱み尚正金の唱へは對米三十一弗八分三對英一志八片一六分七である

大連市役所愈よ廿八名整理 きのふ通告を發す

小川大連市長は就任以來人件費を節約し廳内の空氣刷新を圖る爲め未だ曾て行はれなかつた行政整理を斷行すべく決意し岡野助役、眞鍋總務課長等と過般來屢々協議を重ねたがいよ〱成案を得たので二十日午後五時から犠牲者の一人々々を呼び出し岡野助役より辭表提出を求めたが、小川市長は二十三日これを發表の肚らしい、探聞するに今回の犠牲者は主事一名、書記八名、衞生監督二名、書記補九名、衞生巡視六名、傭人一名、囑託一名、計二十八名でこれを各課別にすると

▲財務課課長大久保忠一氏ほか十名▲會計課書記安達專一氏ほか二名▲衞生課監督定村定六氏ほか九名▲社會課書記小堀文六郎氏ほか三名

である、なほ總務課は一名の犠牲者も出さなかつたが、これは近く臨時調査課が實現しこれと同時に總務課へ轉出し、選擧事務が開始されゝば却つて手不足を來すやうな結果になるからであると、因に財務課長の勇退による財務課長には眞鍋總務課長が轉出するので、總務課長と大久保財務課長の椅子が空席になるが、これが補充は他より推薦する模樣であり、既に人物も内定し二十三日發表の筈右行政整理に伴ひ必然の結果としてまた内部的の異動も相當に行はれるらしい、これに關し小川市長は語る

僕が意見をいふは尚早である、整理の人員、その顔ぶれ、總務財務兩課長の後任など總ては二十三日に發表のつもりである、その時になれば何でも答へるからそれ迄聞かないでゐて與れ

產業視察が目的 事業を起すか、どうか判らぬ 臺灣の長者 林熊祥氏談

臺灣の大地主で日本屈指の資產家林熊祥氏は飄然二十日午後入港のはるびん丸にて來連した、船中に訪へば肥滿した體軀を搖ぶりこれはまたうら恥しい花嫁の如くはにかみながら語る

これはまたお出迎へ恐れ入ります、今度來たのは別に大した目的があるのではなく、最近喧ましい滿蒙熱につい未だ見た事のない滿蒙を覗いて見たくなりやつて來ました、觀察といふ程でもなく產業方面を拜見したいと思つてゐるんです、滿蒙にはまるで素人で豫備智識もありません、ここで事業をやるかつて？見た上でなければ判りませんが、そんな野心もないんです、漫然と旅行を續けます、六日臺灣を發ち、東京で暫く遊んでゐました、例の事變は丁度富士五湖巡りをやつてゐて知りません、私は政治方面には興味もありませんので、今度の旅行も產業方面だけを見て來るつもりです

なほ同氏はヤマトホテルに一兩日滯在の上奧地に向ふが、二三週間の豫定で再び大連を經て歸臺する【寫眞は林氏】

國民政府の財政危機

【上海二十日發】滿洲國の出現、廣東、廣西兩省の財政差押へ等によつて國民政府の財政は今や未曾有の難に陷つてゐる、財政部の情報によると宋子文は來滬前南京で重要會議を行つた結果、新税創設に決したと傳へらるなほ宋子文は當地滯在中右に關して財界有力者に諒解を求めつゝあるものと信ぜらる

愛媛縣商工團

愛媛縣商工團體聯合會は六月上旬滿洲視察團を組織來滿の豫定で、松山商工會議所副會頭堀内氏團長として一行二十五名六月十二日下關出發二十四日奉天着、二十八日大連經由歸國の筈で同縣廳眞鍋安次氏打合せのため十九日來奉輸入組合其他と打合せた【奉天電話】

金福鐵重役會

【東京二十日發】金福鐵路公司では二十日丸の内日本工業倶樂部で重役會を開催、來る二十八日同所で開かれる定時株主總會に附議すべき當期決算案（同期同樣無配當）を査定した

佐賀參事會員

二十日入港のはるびん丸でも佐賀縣參事會員中牟田總市氏外六名の視察團が來滿した、一行は遼東ホテルに二泊の上奉天、長春、吉林、ハルピン等各地を巡視の後朝鮮を經て歸國の筈

ほんこん丸船客

【門司特電二十日發】香港丸の主なる船客諸氏

東大教授文學博士鹽谷溫、東京府商工主事鈴木中三、蜂須賀侯秘書宮原武雄、貝瀨謹吾、中井省三、關口三郎、辯護士山田梅造、辯護士山田耕作、信濃新聞社長太田耕造、太田隆、矢島祐幸、阿部嘉八、忍頂寺誠一、隅田虎二郎、阿部主計中尉

辭令【東京二十日發】

任關東廳理事官（七） 關東廳屬 富樫甚作 同 田中龜藏

人事

▲榊原正雄氏（奉天榊原農場主）二十日入港はるびん丸にて來連 ▲矢野仁一氏（京大教授）同上 ▲小西重直氏（京大教授）同上 ▲松浦喜三郎氏（文化學院研究員）同上 ▲佐田弘治郎氏（前滿鐵調査課長）同上 ▲津屋幸右衛門氏（會計檢査院課長）同上 ▲佐賀縣參事會員六名 同 ▲八木聞一氏（滿鐵秘書役）二十二日出帆はるびん丸にて約三週間の豫定で上京の筈

大觀小觀

齊、哈間の國際列車に日本人乘れず 國際列車の名あつて實なし▲イギリスのエー式委任統治地域イラークは獨立國となり國際聯盟に加入した、嬰兒が乳放れした格、目出度い▲全世界の社會的經濟的混亂は、ノアの洪水に比すべき世相だとローマ法王叫ぶ▲先づそんなもの、全人類が押流されぬ中に覺醒せねばならぬ▲アメリカが加入してゐないから、聯盟は不利だつたとは何を意味するか▲日本と聯盟とが對立して爭つたとでも考へれば、この言は出ない筈▲聯盟はどの國家とも爭ふ機關ではない、國家間の爭ひを無くする機關だ▲聯盟を爭ひの機關と前提しての議論は、認識不足でもあり甚だ物騷でもある▲働いたら食へる政治をする人に、後繼内閣を作つて貰ひたい、これ西園寺公に送つた一壯漢の意見書▲働いても食へない政治、働きたくても働き口がない政治、こんな政治なら、どなたにやつて頂いても有り難くない、といふのに誰も異論はあるまい

辭令【東京二十日發】

海軍々令部出仕 海軍少將 小栗信一 待命被仰付

關東廳辭令（十九日）

任關東廳理事官 山中岩次郎
同 富田直行
依願免本官（各通） 關東廳警視 青木昇
兼任外務省警視（七）
陸軍步兵少尉 正八位勳六等 木村浩
任關東廳屬 吉高政雄
任關東州小學校訓導 關東廳專賣局通譯生兼關東廳警部補 森本森太郎
依願免本官並兼官 關東廳地方書記 調哲

市況（二十日）

株式 內地株弱含 當市弱保合

特產 仕手關係で高粱續落

錢鈔 鈔票強保合

商品 麻袋變らず 綿糸弱保合

奧地市況

市場電報

今夜JQAKから『五月祭のゆふべ』讃ふ女性の祭

若葉の風薫る初夏何となく踊り出したい氣持に滿たされるこのごろ！滿洲野の乙女らが待ち憬れた大連市役所主催、本社後援の嬉しい五月祭は明二十二日（日曜）午前十時から大連グラウンドに於て催されることになりましたが、今夕は「五月祭の夕」として午後七時より大連放送局より全滿の乙女達に向つて華々しく呼びかけることになりました、滿洲野の乙女ら！明日こそはわれ等乙女の五月祭！踊れ朗かに袂も輕く……

豊かな心の翼を伸して 小鳥の樣・胡蝶の樣に

★……心樂しく一日を送りませう

大連市長　小川順之助

私は市長として五月祭について御挨拶を申上ます、長閑な春が參りました、そして長く風雪に閉ぢこめられてゐた天地が明るう解放されました、野にも山にも輝かしい陽の光が漲り充ちてゐます、誠に快いことであります、五月と云ふ月は滿洲の春を禮讃するにふさはしい月であります、澄わたる

爽やかな 空の色、散り行く花、新綠を帶びたる若葉の間に蝶は舞ひ、鳥は唄ふて居ります、そして此の心地よい春にどうしてぢつとしてゐられませうか、我が大連市では此春を祝福し此春の行樂を共にする爲め明二十二日午前十時から讀家屯の大連運動場に於て、市内婦人女兒のために第四回の五月祭を開催することになりました、私共母國の人達が、あの美しい自然にはぐくまれ、且つ其の自然美を取入れ四季折々の行事に惠まれて、ゆたかな詩情を養つてゐるのに比べて、滿洲の冬の環境はあまりに殺風景であり、潤ひがありません、隨つて趣味生活の上に大きな空虚のあることは申すまでもありません、しかもそれによつて與へられる心身の影響を思ふ時は、一種の悲哀感をさへ抱かれずにはゐられません、これ本市が率先して

婦女子の 情操陶冶と體育の增進を目ざして、昭和四年からこの五月祭を創始した所以であります、事を起す初めには、幾多の障碍は其間に蟠まつたのであります、然し最後には理解ある大連市民多數の贊助者を得て其の成立を見たのであります、然し誰もが其の成果を危ふんでゐたのでありましたが、その結果は豫想外でありまして殆ど空前ともいはれる位の大盛況で豫期以上の成功を收め得て全市の人達に大きなセンセーションを與へたのでありました、そして早くも大連市が持つ誇りの一つとして數へ擧げられるやうになり、確實に永久的の生命を附與されたのでありました、市民からは喜ばれたのみならず市會では五月祭の豫算を全會一致で通過した程で、如何に一般から歡迎されて居るかゞ想像さるゝのであります、かうして第四回の五月祭が明日開かれるのであります累年の出來榮に鑑み、委員幹事諸君の意見によつて改善された所も少くないといひますから、今年は更に一段の花やかさを見せて、全市婦人女子の血潮を湧かしめることでありませう、滿洲婦女子のために解放された

輝かしい 一日暖かに日の照る下に、ゆたかな心の翼を伸ばして小鳥のやうに歌ひ、胡蝶のやうに舞つて心たのしく、のびやかに一日を送つていたゞきたいと思ひます

五月祭の歌 ―朗かに彼女らは唄ふ―

小學校女兒童のために

大連聖德小學校三年生　今泉千代子、青木ケイ子　濱田淳子、永井敏子　（伴奏）小和多昔子先生

合唱

【解説】滿洲の山野に長閑な春が來ました、微風に花が咲き鳥うたい、全く心も浮立つやうな五月を謳歌したいものです　赤塚吉次郎氏作歌　園山民平氏作曲

（一）
春が來ましたのどかな春が
滿洲の山にも野原にも
春をむかへる樂しい祭り
さあさみなさん踊りませう

（二）
花が咲きます木の芽が出ます
風もそよく\かほります
心浮きたつ五月の祭り
さあさそろふて踊りませう

（三）
花に蝶々木の間に小鳥
うかれ舞ひますうたひます
今日は滿洲をさめの祭り
さあさ樂しく踊りませう

頌建國家

大連女子手藝學校生徒　曹翠雲、遲淑謙、徐秀英　李桂英、荀芙蓉、李敏芬　藘振英、陳金英、徐蘭芳　【伴奏】照井カズ子

合唱

【解説】新しく生れた滿洲國は三千萬民衆の輿望を擔つて生氣潑剌としてゐます、この新興國の前途を祝福したものです　滿洲國資政局弘法處作歌　村岡樂童氏作曲

（一）
燦爛的日光　普照着萬分喜
氣瀰縵着　在大地的面上　極東
的新興國　前途無量　本着共存
共榮的意向　去建設　去建設
臨行切莫說腳難揚

（二）
紅日的威光　照偏了穹蒼　八
分的么魔　都急急的躲藏　極東的
新興國　前途無量　本着共存共
榮的意向　去建設　去建設
全憑雙手把狂瀾擋

新滿蒙（獨唱）

大連彌生高女生徒　横川カツヱ　（伴奏）加藤テル

唱ふカツヱさん　伴奏のテルさん

【解説】新興滿洲を表現したものでわれらのうたとして特に興味多いものです　石森延男氏作歌　園山民平氏作曲

（一）
燃ろは萠黄の楊よ
胡砂はふいても
麗に明ける
見せてやりたい
ララ　新滿蒙

（二）
つゞくは高粱の穗なみよ
野邊の唄ごゑ
たのしくひゞく
こゝは往みよい
ララ　新滿蒙

（三）
はてない曠野をのぼるよ
光らんらん
朝日を見れば
はなれられない
ララ　新滿蒙

プログラム

▲午後六時五十分　ニース
▲七時一分　挨拶「五月祭について」小川市長
▲七時十六分　合唱「五月祭り」聖德小學女生徒
▲七時三十一分　合唱「頌建四歌」女子手藝女生徒
▲七時四十六分　合唱「五月祭り」彌生高女生徒
▲八時一分　合唱「我等の飛機滿洲號」羽衣高女生徒
▲八時十六分　獨唱「新滿蒙」彌生高女横川カツヱ孃伴奏加藤テル孃
▲八時三十一分　合唱「五月祭り」羽衣高女生徒
▲八時四十六分　合唱「彌生ダンス」彌生高女生徒
▲九時一分　職業紹介事項、ニュース、氣象通報

女學校生徒のために

大連彌生高等女學校生徒　横川カツヱ　林ハル子　濱屋八重　田中ヨシ子　太田京子　加藤カナ子　【伴奏】加藤テル

合唱

【解説】凍った土から芽が萌えて、滿洲の空には雲雀の聲高らかに唄ひ、驢馬の鈴も樂しさうに聞える五月を心のびやかに唄つて居ります　今永茂氏作歌　園山民平氏作曲

（一）
凍る土から芽が萌えて
千里一刷毛早綠そめる
風もそよく\滿洲野の五月
滿洲野の五月

（二）
花の吹雪にもつれる胡蝶
空に雲雀の歌聲すみて
日影うらく\滿洲野の五月
滿洲野の五月

（三）
行手はるかにかげらふ野道
ろばの鈴の音夢かとひびく
若葉なよく\滿洲野の五月
滿洲野の五月

（四）
舞へや歌へや思ひのまゝに
今日はわれらの嬉しい祭
心ひろく\滿洲野の五月
滿洲野の五月

一般婦人のために

大連羽衣女學校生徒　阪本トキエ　池田敏子　三神かめよ　大森博子　林靜枝　塚田壽美子　高木春枝　西岡朝子　柴田婦美子　中村久仁子　【伴奏】照井カズ子

合唱

【解説】ほがらかに五月まつりを歌つて踊つて、滿洲婦人の元氣のあるところを見せませう　石森延男氏作詩　村岡樂童氏作曲

（一）
ほがらほがらの五月ぢやないか
五月まつりは花の頃
花は滿洲野に揃はんせ
花は滿洲野に揃はんせ

（二）
うつらうつらの五月ぢやないか
五月まつりは唄の頃
サア唄はうようたはんせ
サアサ唄はうようたはんせ

（三）
五月まつりは乙女のまつり
花で飾つて歌うさふて
たんさ踊ろふよ踊らんせ
たんさ踊ろふよ踊らんせ

我等の飛機 滿洲號

大連羽衣女學校生徒　阪本トキエ、池田敏子　三神かめよ、大森博子　林靜枝、塚田壽美子　高木春枝、西岡朝子　柴田婦美子、中村久仁子　【伴奏】照井カズ子

合唱

【解説】我忠勇武烈なる軍隊の涙ぐましい活躍に刺戟されて期せずして滿洲同胞の感謝の念の幾分でも現はそうとする獻納飛行滿洲號のために作られたもので實に輕快なものです　稻葉高二氏作詩　村岡樂童氏作曲

（一）
黄塵立ちのぼる
北は興安アムール河
南渤海波のはて
打てよ銀翼紺の空
サツサいざ飛べ
朝暾を突いて

（二）
白銀輝けど
やがて高粱大豆原
ゴビの嵐黄金風
突けよ銀翼紺の空
サツサいざ飛べ
夕陽を浴びて

彌生ダンス

大連彌生高女生徒　横川勝重、林ハル子　濱屋八重、田中よし子　太田泰子、加藤カナ子　【伴奏】加藤テル

合唱

【解説】彌生高女自慢の新作品で、輕快なリズムに伴つて踊るのですが、滿洲カラーの滲み出た爽快なものです　山口勳氏作歌　園山民平氏作曲

（一）
なす雲の東方の
祖國を守る滿洲野
原彌生の春のうらゝかに
生ひ立つ我等花乙女

（二）
八重たつ波の空遠く
大船泊つる港邊に
學びし少女若やかに
日出づる國の花たらん

（三）
果てなき曠野物足りて
人草茂るこの市に
つとむる少女すこやかに
世界の人の友たらん

（四）
望みは高き雲の
心は赤き朝日子の
清き命朗かに
我等彌生を揚げん

滿日各地版

東洋道德振作に古學の復興
趙立法院長いよ／＼孔學會を創立する

【奉天】立法院長趙欣伯氏が中心となつて東洋道德振作古學復興を目的として孔學會を創立すべく準備中であつたが數日中に發會式を擧行するまでに進捗し既に趙氏の名を以て長文の宣言書を發表し事務所も奉天城內大南門の文廟に置くこととなつた、その事業は宣傳講演、日刊、週間、年次報告等の發行、圖書館設置、書院、研究所等の設置等である

跳梁の大刀會匪 鮮農の避難嚴禁
新濱縣下最近の暴狀

【撫順】最近新濱縣河南より來撫した鮮農の話によれば同地方には目下約二千の大刀會匪あり、昨今は二、三十名組の小部隊をなして縣下各地を荒し廻り強姦暴行掠奪を働きつゝあり、これがため折角現地に歸還して水田耕作に着手してゐる奥地鮮農等は恐怖にかられ植付中にして再び滿鐵沿線に避難せんと準備してゐるといふが、早くもこれに感付いた大刀會匪は國民府と提携して避難嚴禁の方途に出づるに至つたので多數の鮮農達は目下進退谷まり一方部落民保護の任にある于芷山の部下は却て暴行を事としてゐる狀態であるので何れも日本軍警の保護方を切望してゐると、尙頭目騷東洋以下約百五十名の匪賊團は十七日營盤東方新濱縣下三道河方面に移動掠奪を開始したゝめ附近の鮮農等は續々營盤に避難し來りつゝあり

渾河々北一帶は頗る平穩

【撫順】撫順警察署の種痘班は約一週間にわたり渾河々北の雅子溝、孤家子、方小屯、東溝、大溝、連刀灣、石牌山、馬牛庄子、張二臺、黃旗營子、下二沖、大柳河及び對岸地區一帶を巡つて居住鮮農約四百人に對し種痘を施すとゝもに耕作狀況其他を視察して歸つたが、目下同地方鮮農は盛んに高粱、粟、大豆等の播種中で、撫順縣第三區公安隊をはじめ各部落には大抵自警團が組織されてあり平穩で事變前まで年に二回も義務費、教育費地方費等の名目で良民の金を搾取してゐた國民府も數回にわたる府員の逮捕事件で首謀者の殘れる者少く例年ならばもう春の農耕資金として鮮農等が借入れた金融組合の融通金を目的に脅迫續りであつたのが、本年は未だ一件もなく皆耕作に勵んでゐると、併し村長等滿洲國地方豪農は事變後大部分奉天或は撫順千金寨に貴重金品をまとめて避難したまゝで歸宅せず村は副村長が代理し房數には留守番が居るくらゐでひつそりしてゐると

建龍の一隊 しきりに跳梁

【公主嶺】頭目建龍の率ゆる三十餘名の馬賊の一團は十八日の夜劉房子の東南七支里施家崗子に移動し來り翌早朝同地を距る三支里巨家屯を襲ひ耕作中の農夫を威嚇し馬匹二頭を強奪一頭を射殺し部落を荒さんとしたので自警團と交戰三十分の後ち施家崗子に退却したこの急報に保安隊は討伐のため出動した

漁業局砲艦 海賊と交戰

【營口】去る十七日蓋平縣草房の沖岸に海賊十數名の一團戎克より上陸し同地居住の杜國豐方を襲ひて五名の人質を拉致再び海上に依つて逃亡せんとしたが幸ひ去る十日より同方面の水上警備に當つてゐた營口漁業局砲艦靖海が同日望海寨行局所在地を發し二界溝附近に差懸り前記の怪戎克を發見これを追跡せる所突然發砲せしため靖海もこれに應じつゝ接近し約三十分交戰の上二名に負傷せしめ尙二名を斃した流石の賊も遂に水中に死體を投棄の上陸上に逃亡した、此の際靖海は二名の砲手一名の船夫が輕傷を負つたのみにて人質丸實外一名奪還戎克も捕獲の上引揚げた

頭匪三勝 縣長を脅迫

【遼陽】頭目三勝は大刀會と聯絡して海城縣下で公安隊、自衛團と交戰し其の後移動して現在遼中縣當家窩棚に蟠居して居るが數日前徐遼中縣長に宛て大要左の如き脅迫狀を送つたと

曩に三勝中勝の駐在地點變更に就て貴部下が兵變を起したるに今回遼陽中縣城に歸隊するを以て縣長及各機關主腦者の地方紳士は當家窩棚に到り三勝等を出迎へ途中歸還を乞ふべし縣城に歸らば克く治め維持に當るべきも若し出迎へざれば大刀會を合して縣長及地方各階級の不利思ふべきである

拳銃に羽が生え
銃砲店はホク／＼の態

【奉天】事變の餘映で銃砲店が繁昌してゐる、事變關係で奉天署の拳銃届出が四月中十件五月に入つて十二件と漸次增加する傾向にあり何れも護身用が主要なものである、銃砲店は一層多忙となり飛ぶやうに賣れて行く銃器は日々莫大なもので當局の武器取締は一層嚴重となつた、一面密輸は嚴重な取締にも拘らずなか／＼跡を絶たず大規模の密輸團檢擧に當局は大童の態、武器を所持して匪賊に狙はれる危險も數多く警察署では特に來滿者は注意が必要だと語つてゐるが、危險を冒して奥地に進出する來滿者多く銃砲店はこのところほく／＼の態である

掃匪戰歿者を救恤

【遼陽】數日前三勝及び大刀會匪と交戰戰歿した遼陽縣第七區王總練長以下十數名の團下に對する救恤金について楊縣長を初め關係方面で調查研究中であるが總練長には大洋二千元練長に一千元團下に五百元を交付することになるであらうと

亂鬪ナンセンス
★…素晴しい我憲兵隊の偉力

【奉天】十八日午後四時ごろ大西門外で靖安遊擊隊員百數十名と巡警七八十名が亂鬪中であるとの報に接した城內憲兵分隊では一大事と小川特務曹長以下十五名トラックに同乘時を移さず現地に馳せつけるや、今まで毆り合ひ蹴り合ひの連中は一齊に起立憲兵隊員に敬禮し目覺ましい亂戰の跡も何處へやらすご／＼四散し想像以上あつさり片づいた、原因は凱旋の隊員が鼻歌混じりの外出歸り同所附近に一員が小便をしたのを巡警が咎めるや上機嫌の遊擊隊の數名の將校馳せつけた第一、第四分局長仲裁に努めたがおさまらず第四分局長は頭部に重傷を負つた、ために一時同所は大混雜を呈し傍觀者等は今更ながら日本憲兵隊の偉力に驚いてゐたと

本溪湖に中等工業學校 設立要望の氣運
近く市民運動開始か

【本溪湖】待望された滿洲國は生れ出て今や共內容充實の爲め銳意活動を續けつゝあるが國內の充實は滿洲國の基礎を確立し東亞永遠の平和を招來するもので其一日も速かに緒に就かしむべきであるがそれは目下の滿洲國には中等工業教育界の狀態は餘りに

貧弱 であり其數も僅かに一指に留り誠に痛恨に堪へないものがあるから天惠の工產を生ぜしめるため是非共速かに中等工業學校を設置し日滿人の養成に努める事が必要とされ本溪湖は安奉線の中樞に位し工業を以つて生命とするの地である爲擧てから市民間に中等工業學校の設置要望の聲は充滿してゐた際であつたので今次の新國家の成立により漸く其實現に向つて猛運動を起すべき機運に向つて來た、幸ひに當地は先年來より煤鐵公司と滿鐵と協議の結果小學校內の補習科に工業科を併置し守屋山根等公司の技手の諸氏が教師となり目下二十數名の生徒を收容し晝間は公司にて見習として月手當十圓位を受け專攻科目の實習をなし夜間は學科の教授を受けてゐるといふ狀態で其成績も非常によく年々志望者も

激增 してゐるのであるから此際適當したる校舍も現存してゐる事ではあり百尺竿頭一歩を進めて中等工業學校に改め日滿人の子弟教養に努むる事は緊要の事であると同時に容易に實現し得べきものであるといふので當局者に一考を煩はし實現促進を要望せんと近く猛運動すべく種々準備せられてゐる

グチの盛漁期で 熊岳城は賑ひ

【熊岳城】例年四月より五月にかけて金鱗を躍らし數百艘の日支漁船を賑はす熊岳城名物鯖漁閣に於ける黃花魚の盛漁期は本年もいよ／＼其のクライマックスに達し旅順水產會よりの警邏船長風丸も先般來熊岳沖に姿を現し、支那側よりの警備艦も例により多數出動して非常なる殷盛に今や海岸は市をなしてゐる盛況である漁獲物は近年殆ど蘆家屯、沙崗への滿鐵線輸送を選ばず對岸營口に陸揚し奥地方面へ輸送するもの、食鹽漬、氷漬となし車馬にて發送するもの多く年々この三四週間の短期日に僅に數萬圓の賣收を見る有樣であるが、目下のところ海岸にての相場は百斤現洋三元位、一斤金の二錢餘、當地附屬地にて販賣する小賣相場にては課税の結果現洋二毛に四斤乃至四斤、牛金三錢五厘見當で販賣されて居る【寫眞は熊岳城にて】

貰つた賞與金十一圓を 警察官慰問金に寄附
旅順醫院の健氣な一附添婦

【旅順】物質慾の劇しい世知辛い現代にコレは又奇篤な附添婦が現はれた、關東廳旅順醫院に目下附添婦と働いてゐる佐藤一枝(四五)は平素院內の評判も好く花見時には暇を得て大正公園へ賣店を出し夫を助けてゐる感心な婦人であるが今回同醫院から「附添婦として成績良好に付き金十一圓を賞與す」との賞狀に添へ現金の授與を受けた、處が一枝さんこの思ひがけない賞與金に感激し無駄に消費すべきでないと直に旅順署に出頭今回の事變に奮鬪した警察官の慰問金として納めて下さいと申出た

撫順炭礦傭員 試用期間延長

【撫順】撫順炭礦に於ける傭員の試用期間は從來三ケ月を限度とされ採用後右期間を終れば大抵傭員に上つて社員の列に加へられてゐたのであるが、これは滿鐵本社乃至は炭礦內の人事關係についても均衡を得ぬ向きがあり勞々三ケ月では短過ぎるといふので、今回一擧に六ケ月に改正されたが、最近採用された二十六人の中等學校卒業生は差當りこの改正規則の適用を受け八月半には傭員になる筈であつたのが十一月に延びたわけである

北平へ誘き出されて 投獄されたか
遼陽指導委員虞恩榮氏

【遼陽】遼陽縣指導委員會委員で城內救濟醫院長である虞恩榮氏は長子が北京大學に留學中の處病氣入院中故至急來て呉れとの通信に接し客月二十日急遽赴平せるが今日に至るも歸來せず一說に依れば長子の病氣は虛報で虞氏は張學良の部下になつて居る元匪賊頭目王全一の獻策で親日派だと云ふ嫌あるので北平まで呼び出され投獄されて居るとの事で城內の要人は少からず脅威を感じて居ると

奉天放送局の 日滿語講座
プロ決まる

【奉天】奉天放送局では今後日本語及び滿洲語講座を開始するがプログラム左の如し

▲日本語 五月廿三日より毎週月、水、金滿洲時間午後七時卅分より約卅分間、講師は南滿中學堂教諭近藤喜助氏

▲滿洲語 五月廿四日より毎週火、木、土、放送時間日本語に同じ、講師は教專講師今西繁利氏

鮮農續々 五家子へ

【公主嶺】第六回五家子の耕地に移住鮮農十八家族は十九日午前八時公主嶺を出發したこの外各地より避難し來りたる鮮農の多くは同地に移住を希望し出願が續出するので警察署では彼等身許調查及保護等に多忙を極めてゐる

四平街の 鮮人學校
新築に決す

【四平街】數年前よりの懸案であつた鮮人兒童の教育機關培英學校は前地方事務所長荒木章氏及び前地方係長增田增太郎氏等の努力により具體化を見つゝあつたが結局工費二萬二千四百圓にて新築に決し今井組の手に落札、德興街一丁目四番地に三千八百五十坪の敷地選定平屋煉瓦建にて近く工事に着手する筈にて遲くも九月末迄には竣工し十月上旬開校式を擧行する豫定であると

康平縣の不逞團
幹部を捕へられて四散

【康平】康平縣は當領事館管內ではあるが僻陬の地域とて日本官憲の力の充分及ばざるを奇貨とし不逞鮮人團革新府は數年前より康平縣下公河來附近に根據を構へ各地に出沒して無智善良なる鮮農を苦めつゝあり、日本側でも屢々支那側に對し不逞鮮人の檢擧と引渡しを要求した事もあつたが更に要領を得ず彼等の跳梁を聞きながら手もつけられなかつたところ日支事變となり革新府幹部も身邊の危險を感じてか二三の幹部を殘留せしめて他は悉く奥京方面に引揚げた模樣であつた、然るところ去月二十六日鮮農現地保護の爲め同地方に出張した大庭巡查以下六名の警察官は今尙不逞團幹部二三名が同地に潛伏策動しつゝあるを探知し周到なる用意の下にその巢窟へ踏み込み革新府警務局長黃利恩(四〇)同地方執行委員長金明淳(三〇)同義勇團員黃利甲(二五)の三名を逮捕本署に押送し爾來取調べ中であつたが罪狀明白であり彼等も又總てを觀念して一切を自白したので近く一件書類と共に朝鮮に押送される筈

お禮のカップ
鞍山守備隊から 憲兵隊員へ

【鞍山】鞍山獨立守備第六大隊の營外居住將校、下士一同は北滿に出動中鞍山憲兵分遣隊吉村伍長及び村瀨上等兵、山添上等兵、大井上等兵等に公私多大の世話になつた謝禮として吉村伍長に對し銀杯三ツ組一個、各上等兵にカップ一組宛十七日贈呈した

泥棒と格鬪
勇敢な會社員

【營口】十五日午前七時三十分頃男物編上赤靴一足を抱へて靑柳街より松月前を逃げ去らんとした男を通り合した當地水道電氣會社員長倉正訢氏が發見し窃盜と直感し勇敢にも追跡し頑強に抵抗するを格鬪の上逮捕し派出所に引渡したこの長倉氏の勇敢にして敏活なる活動は大いに賞讃に價すべく取調べの結果この泥棒は住所不定范文淸(四七)と稱する前科數犯の強か者にて空巣狙ひを專門とし當日も南本街岩崎禹一方より前記赤靴を窃取し附屬地外に逃れ出でんとする所を逮捕せられたのである

無許可の 舞踊場
奉天で嚴重に 取締る

【奉天】奉天のダンス黨の脅威…無許可で踊り狂つたムクデン飯店が閉鎖され、モダンボーイ、ガール連が洪水の如く押寄せたパリージャンダンスとエロで知られるパリージャン主人が警察署から十九日呼び出され河野主任からきついお叱言を頂戴して引下つた、唯一の踊り場を失つたダンス黨は何處へ行く、當局の說明を聞いて見るとムクデン飯店が無許可でダンサーを置き若い男女が亂舞してゐたことが判明して直に閉鎖を命じたが、パリージャンも許可は喫茶店となつてゐる、今まで公認のホールがないので外國人の社交機關として干渉はしなかつたが今ブロードウエーダンス場が許可となつて間もなく開場することになつてゐるから無許可のものはどし／＼取締る積りだ甚だ無粹のやうに思はれるが風紀取締上止むを得ない

協和日語學校
本溪湖に設立

【本溪湖】本溪湖商務會では滿日協和は言語からとの見地より協和日語夜學校設立に決定し目下生徒募集中なるが一ケ月一圓五十錢六ケ月卒業で六月一日より開校する筈で申込者も多數に及ぶらしいと

藥王廟祭典に 臨時列車

【瓦房店】瓦房店管內王家湧泉寺藥王廟の祭典は毎年六月二日より五日間擧行されるが參詣人は逐年激增の傾向にあるので滿鐵々道部では王家驛より一粁北方に簡易昇降場を特設し臨時列車三四回往復運轉賃金の割引等大いに參詣客の便利を圖る計畫であると

派遣警官交代

【遼陽】遼中縣移住鮮農保護の爲め客月二十日から臨時派遣中の新妻警部補佐藤部長以下二十餘名の警察官は香田部長以下の十餘名と二十日交代する事になつた

四洮鐵路の 換算率

【四平街】四洮鐵路管理局にては本路收入各種貨幣は特に示達あるものを除く外自今局報揭載の相場表に依り之を換算すべく通告總第六號を以て達示した而して各驛に對しては毎日車務處より電報する由

沿線往來

▲旅順高等公學校修學旅行團十九日來奉
▲平壤公立高等普通學校生徒二十三日來奉の豫定
▲大阪市澱速區小學校生徒同
▲日本青年協會滿蒙產業視察團二十四日來奉の豫定

東北無電臺と歐洲との通信
差當り名古屋を經由

【奉天】奉天東北無電臺は先に新國家交通部によつて對米通信を開始したが、對歐洲通信開始のためドイツナウエンにあるテレフンケン會社と接衝の準備中、同會社はドイツ政府に買收された結果同無電臺との通信は滿洲國承認問題と密接な關係にあり兩者間において對策考究中であるが、近々何等かの方法により解決され對歐無電通信の開始を見る事とならう、尚當分滿洲對歐洲無電通信は名古屋無電臺を經由することになつた

惠まれる小河童
奉天の兩公園兒童專用プール 近く工事に着手する

【奉天】奉天事務所では從來の千代田公園のプールでは狹隘に過ぎ衛生上不完備のため本年總工費一萬二千六百二十圓を投じて千代田春日兩公園に兒童專用プールを新設する事となり豫算を本社に提出中內諾を得たので近く着工の筈である

奉山鐵路局
山海關に辦事處を設置

【奉天】奉山鐵路局では全線開通以來各線とも成績頗る良好で漸次客貨車の增加をなしつゝあるが、山海關には未だ何等鐵路局の機關なく不便な事が多々あるのみならず、なほ該鐵路に如何なる事故が發生するやも計り難きを以て同鐵路局は今回山海關に奉山鐵路局辦事處を設け之等の事故を未然に防止する事となつたと

鐵嶺警備に補助金

【鐵嶺】日支事變以來居留地の警備問題については四圍の情勢より充實の必要を痛感されてゐたが何分にも資力なきため意の如くならず頗る遺憾とされてゐた、石塚領事も此點に就ては夙に留意し居留地警備充實資金の補助問題を外務省に具申し盡力中のところ十八日居留民會に對し外務省から警備補助金として金三百六十圓六十五錢を下附され民會は勿論居留民も領事の盡力を多としてゐる

奉天省公署民政廳移轉

【奉天】奉天省公署民政廳は十四五兩日に亘り前財政廳跡に移り十六日より執務を開始した

奉天を騙り步く

【奉天】原籍東京市本所區石原町五八住所不定前科五犯佐々木眞藏(三二)は本年二月頃來奉し朝鮮總督府土木課技手松田滿と稱する名刺を以て江の島町石炭商中田廣志方に至り同縣人と稱し目下ヤマトホテルに止宿中なるが、旅費不足のため二十圓を借り受け更に江の島町八小間物商高橋他五郎方に赴き同樣名刺を使用し狐皮襟卷(二十五圓)を詐取した上琴平町矢野代書事務所に至り關東廳內務局土木課技手と稱し同縣人の誼を以て旅費不足十一圓を詐取し、爾來市中各所に於て同樣手段を以て多額の金品を詐取したが、去る十三日更に奉天事務所庶務課員なりと稱し青葉町秩父屋吳服店より錦仙一反(十五圓)を詐取した訴へにより奉天署では右犯人を搜査中、十六日午後九時江の島町十五飲食店若葉屋を立ち出た犯人を發見逮捕、右の事實を自白したが被害額數千圓に上る見込みで尚引續き取調べ中である

錦州
山田校長着任

當地小學校長として招聘した山田清一氏は十八日夫人同伴にて午後六時廿五分着列車にて來任驛頭には中根領事館出張所主任宇井署長中島民會長の出迎へがあつた

領事館出張所

舊小學校にて事務を扱つてゐた領事館出張處及び警察は本日城內文明核隣に移轉した

鳳凰城
犬童憲兵曹長

鳳凰城憲兵分遣隊長憲兵軍曹犬童吉之助氏は十七日附憲兵曹長に昇進同時に關東憲兵隊本部附としてハルピン分隊配屬となり數日中に赴任、其の後任に安東から憲兵軍曹大沼勝明氏二十一日着任の豫定

警務課長後任

鳳城縣警務局故于警務課長の後任として縣總務課勤務の白香圃氏五月十七日附任命された

海城
海城神社の春祭り

海城神社春の祭禮は十六、十七の兩日執行、十六日の宵祭りは風も和らぎ絕好の祭日で參詣者も多く往來の賑貌も賑はしく、續元、丸正の藝妓連中は瀨ひの流して一入のお祭り氣分を添へ時局以來緊張しきつてゐた市民も漸く寬ぎの氣分が見えた、十七日は午前十時より神社拜殿前に小學校生徒及び一般市民の集合するや伊藤神職並に警備供進使小島辻村の神司々祭の下にいと莊嚴裡に祭典が行はれた

新舊郵便局長の送迎會

關原へ榮轉せる海城郵便局長多田警氏及び昌圖より其後任として着任せる權井武夫氏並に新に海城憲兵分遣隊長代理として着任せる前田正氏の爲め十八日午後六時より市民倶樂部に歡送迎の宴を催せる所出席者五十餘名に達し盛會であつた、因に多田警氏は十九日午後一時二十八分發列車にて家族同伴出發赴任した

安原氏轉動 海城憲兵分遣隊安原軍曹は今回九州佐賀ノ關分遣隊詰となり近く出發赴任すと

稻荷神社春祭

野砲第二十二聯隊が伏見稻荷より御神體を奉戴して當地へ駐屯し歸還に際して土地の有志の希望によりて公園にまつたがその春祭りは十七日午前十一時より執行、社前に模擬店を開いてお酒におでんを接待した

縣勢調査を行ひ
復縣の施政完備に努む

【瓦房店】關東州に隣接し滿洲國の最東端を扼する復縣に於ける縣政の狀態は施政者々進捗し事變後官銀號より借款せる縣債二萬元の如きも僅に數ケ月にして償還した復縣當內の戶口は戶數六四、八七三戶、人口四六八、六一一名となつてゐるが之は張學良時代に調査した數で杜撰の嫌ひあり尙日々異動戶口相當顯しきを以て建國第一回の縣勢を調査すべく職業階級有職無職縣外出稼人數其他に渉り調査の準備中なりしが此程成案を得て村長警務分局長十家長に命じ期日時刻を定め一齊調査を施行すると、尙此の外縣內に於ける八十歲以上の高齡者を調査し敬老會を開催し建國記念品を贈呈し高齡者を優遇すると

瓦房店
小學校の家庭調査

瓦房店小學校では中條校長外職員總出十六日より一週間の豫定で各家庭を訪問し左記項目の懇談を遂げ教育資料に供すると

一、生活狀態と兒童の衣食住
二、父母の教育程度及人格
三、家庭に於ける友人との關係
四、兄弟間の狀態
五、信仰狀態
六、學習狀態
七、學級からの要求
八、學校及學級への要求
九、自治會日誌につき理解

鈴木前局長の出發

瓦房店郵便局長鈴木悅之助氏は今回の異動により金州に榮轉十九日午後二時廿分發第一六列車にて任地に旅立つた驛頭には越智地方事務所長牧田警察署長李復縣々長其他日滿官民多數の見送りが有つた

上野新局長の挨拶

新任瓦房店郵便局長上野幸一氏より貴地郵便局長を命ぜらる御指導を乞ふ貴版を通して宜しくとの電報があつた

營口
警備非常召集

最近稍もすれば事なきに馴れ爲に人心の弛緩を示すを恐れ營口警備團は此の際警備意識覺醒の意味に於て二十二日午後三時營口小學校に團員の非常召集を行ふ事となつた尙當日召集方法として左記五項を指示した

(一)集合時間十分前頃午報用サイレンを鳴らし又消防自動車は警笛を鳴らして市中を一周し召集を報す
(二)團員は輕裝に團員腕章着用し營口小學校庭に集合する事
(三)集合後警備團編成に依る點呼をなす
(四)集合狀況に付き監督官より講評を受く
(五)後小學校講堂にて行はるゝ在鄉軍人分會の總會に出席す

匪賊防禦堤防

最近頻々として近接村落を橫行する匪賊の掠奪暴行に堪りかねて住民は當地縣長楊晉瀛氏に之が防止方を請願して來た、縣公署內に於ては早速臨時委員會を開會之が協議の結果之等治安警備の爲に總工費二萬元を以て向一ケ月間の豫定にて外廓に堤防を構築する事とし十三名の實行委員會を舉げ縣土木課が直接工事に當る事と決定近く之が實行に着手する筈である

故首相追悼會

地方事務所長門間堅一氏施主の當地に於ける故犬養總理大臣の追悼會は十九日午後一時より桂光山禪隆寺に於て執行せられた、一時十分導師高田禪隆寺山達本願寺、臨田高野山、水野正念寺各宗入殿の上導師の法語を誦後讀經裡に門間所長、荒川領事青木警察署長、佐藤憲兵分隊長、今井、樋口、古川森口、婦人代表等燒香なし續いて一般の燒香があつた、讀經後門間氏哀悼の辭を述べ以て追悼會を終つた

公主嶺
本間俊平氏の講演會

本間俊平氏は滿鐵會社の依賴により沿線主要地に於て講演をなすことになり公主嶺は二十日午後七時半滿鐵倶樂部に講演會を開催氏は日本的基督教の眞諦を體得した大人格者であつて其の熱情と純情と相俟つて我國現代思想界の巨星であると

見學團來公

千金小學生九十名は農事試驗場其他を見學のため十九日來公一泊二十日當驛發の第二十二列車にて南下した二十日午前十時五十五分着の列車にて滿蒙視察大阪實業團一行二十七名來公各方面の視察をなし午後二時十四分發の列車にて南下した

鐵嶺
北滿直通電話營業開始

北滿との電話通話は從來不可能とされてゐたが今回鐵嶺局ではハルピン、吉林、鐵嶺間の直通長距離電話を開通せしめ十五日より開始したるにつき一般に利用されたいと料金は

	一通話	呼出料
哈爾賓	一、七〇	〇、三〇
吉林	一、四〇	〇、三〇

青訓演習へ
鐵嶺より參加

二十日より金州附近を中心として實施されつゝある滿洲青年訓練所創設五週年記念演習に對し鐵嶺青年訓練所からも二十名參加と決定岡山主事、宮內、佐澤指導員引率の下に十九日夕六時半發列車で出發した

鐵嶺雜聞

◇北滿の戰傷男士三十三名は十九日の特急で鐵嶺着衛戍病院に入院したが今や病院は連日の收容で滿員娛樂場まで病室となつた
◇附屬地の野犬驅除は二十日から實施の豫定であつたが過日施行した狂犬豫防注射票が到着しないため二三日延期すると

本溪湖
經濟調査開始

本溪湖地方事務所では今回附屬地經濟調査に着手すべく既に第一班山本庶務係長第二班松本地方係長第三班細谷經理係長の三組に分け夫々擔當せしめて二ケ月の豫定で調査を完了する事としてゐるが附屬地居住者の經濟狀態を根本的に調査して今後の活動に備へんとする此の調査は好個の試みであるから居住者に於ても此の趣旨を諒解し直接間接之れが援助をなし其計畫の完璧に力を添ふべきである

遼陽
友の會の不用品セール

遼陽の友の會員達は家庭生活の合理化をモットーとして現在大小の家庭でかなり無駄な世話がある屋內では洋室、和室、衣服は洋裝、和裝、食器から食事に至るまでかなり複雜な生活を營んでゐる、之等を合理化し經濟化すると云ふ立場から廿八日午前九時から午後五時公會堂に於て不用品を主として會員の製作品を便利に有效に取扱ひたいと所謂友愛セールを開催すと希望者は何品に限らず出品されたく申込期限は二十五日で飯田しな子(電一九一)天野美禰子(四一五)安藤しな子(四二四)の三ケ所で取扱ふと、因に會場其の他の費用に充つる爲め不用品賣却代の一割は友の會へ徵收すと

本間氏講演會

信仰の偉人と稱される本間俊平氏は滿鐵の招聘で沿線巡講中であるが廿四日午後急行で來遼午後七時半から社員倶樂部樓上ホールで講演會を開催すと、尙時間の許す限り着遼直後から一般婦人のために基督教會で午後三時から一席講話を煩はすことになるやも知れぬと

海軍記念日祝賀

日露役の海軍記念日二十七日の正午遼陽在住官民有志は公會堂に於て會費金三十錢で祝賀會を開催する參會希望者は地方事務所、町內各區長へ申込まれたいと

兒童選手赴奉

奉天國際運動場に於て廿一、二の兩日開催の日滿聯合陸上競技大會に四百米リレー選手として遼陽小學校から左記の如く男女兒童が出場することになつた▲男子尋六柴田、森島、鈴木、古賀、尋五玉眞▲女子尋六白石沼田、高田、綱吉、尋五水上

旅順
オートバイ轢く

十八日午後五時二十分頃乃木町三の四二德永商會職人中村菊治(二七)がオートバイにて東洋橋橫より昭和園方面へ疾走中折柄前方を步行中の敦賀町四〇旅順高女生徒大利幸(一七)に追突し大利幸は右肩胛部骨折全治約一ケ月其他顏面脚部に擦過傷を負ふた

兎耳驚目

◇關東廳囑託京大教授大井博士は十九日長官々邸を訪問清水土木課長と會談の上正午午餐を共にし退旅した
◇通化方面へ出動した酒井警部は十九日午後三時から關東廳應接室に於て長官を初め林局長以下各警務關係者に對し當時の狀況に就て狀況報告を兼ねた講演を試みた
◇新任旅順郵便局庶務主任鶴岡賀作氏は十九日着任各方面へ挨拶を述べた

追悼

▲日進町三　木下俊夫氏三女住子孃(二つ)十七日死亡

開原
開原美術協會洋畫展覽會

開原美術協會は逐次會員增加し技倆もまた上達してゐるが六月三四兩日開原小學校に於て第四回洋畫展覽會を開催すると

定期狂犬病豫防注射施行

開原地方事務所では本年度定期狂犬病豫防注射を來る二十日まで毎日午後一時から四時まで開原消防隊內に於て本期に限り無料で施行するが、萬一注射に漏れたるものは野犬と看做し撲殺することがあるかも知れぬと

二指導委員榮轉

開原縣指導委員長蛸井元義氏、昌圖縣指導委員長川原三郎氏は何れも十四日附を以て蛸井氏は黑龍省木蘭縣に、川原氏は吉林省盤安縣に指導員として轉任を命ぜられた蛸井氏は昭和六年十一月、川原氏は同年十二月就任以來不撓不屈萬難を排して治安維持、財政整理に盡瘁し其功績著るしく縣民の賞讃する所で今回の轉任を聞き衆皆痛惜して居る

宗祖降誕祝賀

開原佛教婦人會は二十一日本派本願寺布教所に於て宗祖降誕祝賀慶讚會を左の順序に依り執行する事となつた▲慶讚法要午前十一時より▲講法午前十一時半より▲接待正午▲餘興午後一時より

撫順
運動場の使用を制限

初夏のスポーツシーズンに入つて各運動場はスポンヂやバレー、ラグビー、ランニング等の練習で、にぎやかになつて來たが、從來放任して練習者の自由使用に任せてゐた永安廣場運動場は本夏より使用者の統制をはかるため體育協會の許可なきものは使用を拒絕することゝした、而して使用者は代表者の所屬氏名とゝもにその目的日時設備の種類等を記し又は電話で前日迄に申込むことゝなつたが協會では申込順で許可すると

綠蔭

撫順署の福田警部補は倉田前司法主任の後をうけていつも豐山、中川、佐々木、塔尾、千葉といつた刑事隊を率ゐて群がる強盜團の逮捕に日夜東奔西走、はたの見る目も氣の毒な程だが御本人の曰く「いやもう命に懸けの前なんで平氣なんだ、泥を吐かすまでよ、此奴儲にアノ犯人に違ひないと思つても證據が上らなかつたり辻褄が合はなかつたりするときの齒痒さつたら全く寢た間も忘れられぬ色々考へつゝ眠るといつか夢にまで見てゐる、だが苦心した果やつと判つた時の嬉しさ何も彼も忘れてしまふネ」とは流石命懸けの仕事を掌る人々のみが知る心境であらう▲同じ撫順署の獨身宿舍の若い巡査さん達が這般通化の邦人救出に出發して以來十數日每日撫順神社の神前に額ついて何事か一心に祈願する一女性があつた、さいへばすぐハヽさ豐ごさのやうにも聞へるが實は此女性さいふのは朝夕皆の面倒を見てゐる「合宿の炊事婆さん」こと佐藤婦人とわかり元氣で無事歸署した一同今更のやうに婦人の親切さに心から厚く感謝したさうな

潑剌(はつらつ)……躍(おど)る健康(けんこう)の象徴(シンボル)

ひよろくの太郎(たろ)ちやんが
僅(わづ)の間(あひだ)に
錠劑わかもとで
見違(みちが)へる樣(やう)
達者(たつしや)になつた
以來(いらい)！

お隣(とな)りも
その又隣(またとな)りも
お向(む)ふも
斷然(だんぜん)！ わかもと黨(とう)！

榮養と胃腸と　わかもと

特に胃腸虛弱小兒に

「わかもと」中の十數種の活性酵素は、體內の酵素作用を强め、攝取した食物をよく消化吸收させ、便通を整へ、胃腸細胞に賦活して根本から胃腸を强壯化します。

春深き金州城外 壯烈なる白兵戰
全滿青訓演習第一日

創立後五年を閲した青年訓練所初めての催しである全滿青訓生の南山攻略演習第一日は、春色深き南山を中心として二十日正午より開始された、これより先、演習全般の計畫指導に當る關東軍幕僚附石川少佐、審判官奈良、山本兩大尉は金州旅館に先着して秘策を練り

各地より 參加する青訓生は武裝勇ましく午前六時金州驛に下車、八時には編成を終へて勇躍、二十里堡、大房身の南北兩陣地へ向ふ、午前十一時半統監補有賀滿鐵學務課長は中根幕僚と共に來金、統監部に入り、特に後援を爲す、本丸金州在郷軍人分會長外二十二名も赤の腕章を附しそれぐ所定の任務に就き、演習氣分は愈々横溢した、午後一時大房身を出發した一個大隊は、要害南山を越えて北方より南下する北軍の主力一箇大隊を誘滅せんと、兩軍盛んに斥候を派しつゝ金州城北方閻家樓川に相對して双方の距離接近、午後三時半兩軍益々接近する頃統監大森滿鐵地方部長、統監補佐有賀學務課長が自動車を驅つて北軍砲兵陣地三里碑に到着する、午後三時四十分

北軍本隊 は南軍を殲滅すべく破竹の勢ひを以て味方の砲兵陣地に到着したが、その頃南軍もその本隊は奈良大尉指揮の下に東門街に到着し猛烈なる斥兵戰が演ぜられたが、同五十分戰機ここに熟して先づ南軍より野砲を發射しこれに應じて北軍も盛んに應射して砲聲殷々と響きわたり、金州城外は時ならぬ戰亂の巷と化したが南北兩軍とも各々野砲の援護射撃の下に益々接近し、同五時終に兩軍は閻家樓川の兩岸に相徐して一歩も讓らず亂射亂撃十五分間に亘る交戰の結果、五時十六分北軍中央小隊は勇敢にも川を徒渉して南軍にせまれば、この機を逸せず北軍は一齊に突撃の命を下し吹きならす喇叭の音と共にドッと對岸にせまり、南軍も徒渉する敵に向つて肉薄し終に一大

白兵戰を 演じたが、同二十分指導者石川少佐は戰鬪中止の命を下し、茲に物凄き遭遇戰を終つたが、審判の結果南軍に利あらず、全軍を纏めて南山方面に退却し午後五時三十分大連より到着した沙河口小隊の増援を得て、二十一日拂曉を期して復讐の攻防戰を南山において演ずることとなり、北軍は于家屯北方小學校附近に、南軍は南山麓に宿營し、野外演習の第一日を終つた【金州電話】＝寫眞上は野砲隊、下は川を渡渉する北軍＝

農民決死隊の一部 大連に潛伏か
大連署大活動を開始

大連署では二十日午後三時ごろ司法、高等兩係刑事の非常召集を行ひ俄然物々しい大活動を開始したが右は帝都暗黒化を企てた農民決死隊の或る一部が『大連に潛伏中』との重大手配を某方面から受理したもので、千葉高等主任、藤井司法主任は盛んに關東廳と電話連絡で指示を仰ぎ、刑事を督勵八方に走らせてゐるが右は長春警察署で逮捕された一味容疑者の自白により何等かの端緒を得たものと見られ、署內は異常な緊張味が漂つてゐる

旅館、花柳界など片つ端から嚴探
夜に入り更に大活動

奧地における司法當局の捜査の手愈々嚴しきを加へ國外への逃亡を斷念した農民決死隊の一味數名は遂に四散し姿を晦ました模樣であるが、その內一名乃至二名が大連市內に潛入した形跡ありとの報を受け大連署では夜に入り更に嚴重捜査の手を擴げ、內勤巡査の應援まで得て司法、高等兩刑事は遊廓、旅館、カフエー等に張込み又は市內の茨城縣人につき片つ端から內偵してゐる、右は農民決死隊の一味が茨城縣生れであるため同縣人の緣故を辿つて身を隱してゐるかも知れないからである、尚大連署では右犯人一味を逮捕した長春署と長距離電話を以て重要打合をなし犯人の人相服裝につき問合せ活動中である

首魁を嚴探
長春署大活動續行

東京方面の變電所を襲撃し帝都を暗黒化せんとした農民決死隊の一味四名が長春署の手によつて逮捕されたことは既報の如くであるがその首魁と目せられる○○○○は逸早く檢擧の手が延びたことを知り踏込んだ警官隊と僅かの差で逃走したが吉林か或はハルビン方面に逃走したものらしく長春警察署ではその捜査方針の下に嚴重追跡を續けるべく活動を開始してゐる

首魁隱匿の嫌疑濃厚

帝都變電所襲撃事件に關聯した容疑者として長春署に逮捕され取調べを受けた後、二十日午前十時四十分長春領事館に押送、田畑檢事々務取扱の手により拘引狀を發せられ領事館留置場に收容されたが長春署では容疑者に對する證據物件の蒐集に努力を拂つてゐる、しかし首魁の逃走に關しては一切語らぬ模樣だが、目下の處四名の容疑者は單に首魁の隱匿嫌疑者としての拘引で事件そのものには何等關係無きもの、如くであるしかし前後の事情から首魁を匿したことは相當濃厚なる嫌疑が向けられてゐる、因に首魁と目されてゐる犯人の行方については長春、吉林、ハルビンその他各地に手配して極力捜査中である【長春電話】

一味九名の取調開始
警視廳において

【東京二十日發】發電所襲撃隊の一員○○○○(三)は去る十八日松江市で憲兵隊のため逮捕されたが二十日警視廳に護送されて來た、彼は元訓導で一味のリーダーとして活躍した人物で、昨夜連行された水戸市居住○○○○(二)と合せて九名の一味は全部警視廳の手に移り愈々本格的取調べが開始される事となつた

海軍の五將校待命仰付らる

【東京二十日發】本日海軍省は左の如く待命辭令を發した

妙高乘組海軍中尉 三上卓　待命被仰付
横須賀鎭守府附海軍中尉 山岸宏　同
同 中村繁義　同
同 古賀清志　待命被仰付但し東京に滯在すべし
免海軍練習航空隊飛行學生 待命被仰付 横須賀鎭守府附海軍少尉 村山格之　待命被仰付但し東京に滯在すべし

よい赤ちゃんに表彰狀授與
昨日審査會の表彰式

大連あかんぼ審査會の入選者表彰式は既報の通り廿日午後一時から滿鐵協和會館に於て開催されたこれより先可愛い赤ちゃん達はパ、さんやマ、さん介添で續々詰めかけ中には元氣一杯な大聲で「おぎアく」と泣く者もあり辿も賑やかな事である、出席約二百名、定刻坂本社會事業協會理事立つて開會の辭を述べ次いで審査委員長浮田博士の審査報告があり、最優良六名、優良三十名、佳良百八十五名に對し表彰狀を授與し會長小川市長は

本日茲に表彰されたお子さん達にお祝ひを申し上げると同時に斯く立派にお育て下さいましたお母樣方に謹んで御禮を申し上げます、今回施行しましたあかんぼ審査會はお子さん方を丈夫に育て上げると云ふ趣旨に基いたもので一面お母樣方に對する注意喚起の意味も含まれてゐたのであります國を擧げて強くする事はお子さん方の健康に俟たねばなりません、お子さん方を強くする事はお母樣方の育兒法如何に俟たねばなりません、實にお子さん方の強弱は國家將來の消長に係はる重大問題でこの意味から云つても本催しは頗る意義深く單なるお祭り騷ぎではないのであります、本日表彰されたお子さん方は偶然斯く立派に生れた譯のものではない、お父樣やお母樣が常に健康に留意され御丈夫であつたと同時に生れたお子さん方に對しても好く育兒法を研究され保健に就て絶えず御注意を拂はれた結果であります、私はこの席上からお願ひして置きますが表彰に洩れたお子さん方のお母樣は勿論のこと、表彰されたお子さん方のお母樣と雖も將來なほ一層、育兒に意を用ひられ強く正しくお育てあらん事を切に希望して歇みません

と式辭を述べ引續き來賓の竹內民政署長、守中大連醫院長、辻大連醫師會長、脇屋大連產婆會長、松山滿洲日報社長、寶性大連新聞社長等から祝辭あり、之れに對し彼表彰者總代荒牧孝氏答辭を朗讀し同二時散會した

優良赤ちゃん表彰式

電園の鹿がお產
お子さん達に大人氣

大連電氣遊園內の大黑町通りに面した約千坪ばかりの池を圍んだ樹林に昨年から十六、七頭の日本種の鹿と兎などが放し飼ひにしてあり、遊び場所の少い大連の坊ちゃん、孃ちゃん達の人氣者になつてゐるが、二十日の朝、突然右の鹿のうちの一頭が可愛い仔鹿を分娩した背の高さ一尺七、八寸位でとても元氣で母親のお腹を飛び出るとすぐ輕捷そのもの、やうなすんなりした脚で頻りに園內をピョンく跳まはり人が近づくと直に池の中に飛び込んだり岩の上へ登つて可愛い見得を切つたりしてゐるが電園係員の話では近くお芽出たのある牝鹿がまだ三頭ゐるさうである(寫眞は生れた小鹿)

館山父島間 日歸飛行に成功
わが海軍機の新記錄

【館山二十日發】十九日午前一時半館山發の海軍航空隊の一五式飛行艇四機は館山父島間五百五浬の日歸り飛行に成功し午後六時四十八分無事終了した、此よりさき父島二見灣に午前十時着水した伊藤大尉指揮の第二小隊及び栗本大尉指揮の第一小隊搭乘者は翼を憩める閑もなくガソリンを補給の上伊藤第二小隊は午前十一時半、栗本第一小隊は零時半夫々歸還の途に就き千十浬の長距離を約十五時間足らずで飛行、我國の新記錄を作つた、尚島民から貰つた西瓜やパ、イヤを土產に貰つて來た

三岔河で我軍交戰

【ハルビン特電二十日發】三岔河における我守備隊は十九日朝市街に潛伏した敵の掃蕩を行つたが廣信公司內に隱れた敵約二、三百は頑强に抵抗したので我野砲及び機關銃にて攻撃し敵は死體四、五〇を遺棄して逃走小銃彈藥多數を鹵獲した

大河內子勝訴

【東京二十日發】前貴族院議員大河內正敏子は共產黨再建運動で起訴されてゐる大河內信威に對する法定推定家督相續人廢除の訴へを起してゐたが廿日正午原告勝訴の判決があつた

土地事件公判

大連土地瀆職事件公判は二十日を以て第一回證人調べを終つたが、更に午後辯護士團から十四人の證人申請を行つた結果、被告豐崎照助に關する證人三名採用となり他は却下となつた、随つて豐崎照助の分は公判分離となり他は決審來る二十三日檢察官の論告、求刑ある筈

宇都宮○團海林に入る

【ハルビン特電廿日發】東支東部線に向つた宇都宮○團は十八日午後三時海林に入つた

愛國號射撃の部隊判明

【ハルビン特電二十日發】三姓を脫出して來哈したロシア人の談によれば愛國五號機を射撃したのは宮長海部隊で五號機は方正の北六支里松花江の岸に不時着、一兩日を經て後賊は搭乘者を拉致し銃殺したと

防彈着のお蔭で 亂射されて無事
撫順署匪賊檢擧事件

撫順署未曾有の匪賊檢擧事件に廿日朝の署內は負傷者の世話に逮捕賊の取調べに大童であるが寺田署長並に殊勳の桑野司法主任、福田警部は交々語る

約廿日前からオイル工場附近に十一名組みの匪賊が巢を喰つてゐるといふので豫て內偵中の所一昨日巢窟を突きとめたので昨夜中川刑事と巡捕を派して地形を調べ同時に機會を待つてゐた所十一時に至り賊が

集つて ゐるとの報を受けたので午前三時刑事隊を召集し武裝を整へて現場に急行した巢窟は鐵道をへだてた所なので一方には見張をつけ先づ本據の寢込みを襲はんとした所賊は矢庭に屋內から發砲して來たので吾々は素早く扉を蹴破つて侵入猛烈なる交戰格鬪を演じた、何しろ賊も五挺の拳銃で盛んに亂射するので彈丸を受けたものも多いが幸ひ防彈着を着けてゐたので殉職者丈けは出さずに濟んだ防彈着がなかつたら恐らく數名の殉職者を出したであらう、本據の騷ぎに一方の五名もそれと感ずいたらしいが

其時は 最う包圍して居たので賊等は命令通り拳銃を殘し兩手をあげて出て來たので難なく逮捕したまだ多數の同類が潛伏してゐるらしく油斷ならぬがモーゼル、ローヤル八挺數百發の彈丸を有つてゐたところから見ても唯の强盜團ではない【撫順電話】

團體見物が今明日殺到せん
好評の大滿洲國展

【東京特電二十日發】大滿洲國展七日目は滿洲關係の女子大生、成城高女等の美しい女學生が賑はしく入場、建國祭前後のスローガンポスター等を珍しく批評しながらコロンバイル人の服裝等に見入つてゐた、帝大、明大生等も二、三十人づゝ揃つて入場、法大新聞學會の大西、村上兩君は

やあ立派な展覽會ですな、流石は滿日の催しです、私達は實は度々やつて來てるのです、御社の佐賀警業局長などには滿洲旅行の際大變御厄介になり感謝して居ります

と語つた、土曜、日曜は市內府立高女、山脇高女等の團體見物の申込みがあり却々盛んなものである二十日の入場者五萬三千人見本品の注文は今日も十數口あつた

愛國機『朝鮮號』
きのふ關東軍に引渡

愛國第二十號「朝鮮號」は二十日午後二時半新義州を出發、午後三時四十分奉天飛行場に到着し關東軍に引渡された【奉天電話】

「滿洲號」獻金 各地內譯

去る二月十一日以來全滿的に募集された軍用飛行機「滿洲號」獻納義金は總額二十四萬八千八百四十六圓三十錢に達したがその內譯左の如し

大連(一二九、三七七圓二〇)旅順(九、八二六、〇〇)金州(二、〇三五、九四)普蘭店(八四二、九八)貔子窩(一、二二四、五九)瓦房店(二、六二八、七三)大石橋(二、八四四、八一)營口(三、三八〇、八二)鞍山(六、一五二、五〇)遼陽(四、八三六、〇〇)鄭家屯(四一五、五〇)奉天(二三、八八〇、六三)鐵嶺(三、二〇〇、〇〇)開原(三、〇〇三、八一)四平街(四、八七二、三〇)公主嶺(二、三三七、七二)長春(一〇、五二八、八八)撫順(七、二九八、一八)本溪湖(四、〇八七、五八)安東(一二、五六四、三二)吉林(四、一九〇、〇〇)ハルビン(一〇、三二七、八一)

奉天建國運動會
愈よけふから始まる

建國記念奉天聯合大運動會は二十一日午前九時より開始されるが、第一日の參加競技者は省內日滿鮮中女小學生及び全滿代表選手約四百五名、第二日參加學生約六千名で本運動會の特色は一般各種競技のほか朝鮮民謠踊、滿洲人高脚、韃靼人の針割、ロシア人學校の機械體操等各族の特色ある運動が行ひスポーツにより民族融和の實を示すにありと興味を以て待たれてゐる【奉天電話】

旅順の建國祝賀運動會

建國祝賀旅順大運動會は二十日午後零時半より續行十組に亘る日滿兒童學生混合競技は終始和同一致親和と感激の裡に行はれ日滿觀衆の喜色滿悅は特筆すべき情景を現出し豫定の如く午後三時近來稀なる大盛會裡に閉會を告げた

曲團附張營長 歸順を申出づ

王德林一味と合流し兵變を起し逃走して行方不明であつた元曲團長附中佐敦化警備司令第三旅第二連營長張家總は歸順を申出で自ら十八日南大平嶺から七百の部下を率ゐて敦化西方西孤山子に到着、張中佐のみ敦化より出迎への延吉警備司令と來敦、敦化警備司令、憲兵隊、領事館を訪問挨拶して約三日間滯在の後西孤山子に歸るが彼は今後延吉警備司令の指揮下に入る筈【長春電話】

池の平山火事

【高田二十日發】信越國境新潟縣中頸城郡池の平溫泉奧の山林から二十日午後一時半頃發火し西北の風に煽られて火は炎々と燃え擴がり附近村落の消防組の活動も効なく妙高溫泉方面も危險に瀕しつゝあり

渡邊明治氏結婚

滿鐵體育係渡邊明治氏は今回撫中教諭山本芳松氏夫妻の媒妁により教募齋藤兼吉氏令妹正野孃と婚約整ひ來る二十四日大連神社に於て華燭の典を擧げ同夜六時半より遼東ホテルに於て披露宴を催す

尚操會員名簿

鳥取縣立倉吉高等女學校出身者を以て組織する「尚操會」では近く第一回よりの卒業者名簿を作成する事となつたから同校出身者は至急大連市千草町二五日置棠代女史方へ新舊姓名及び住所を通知されたいと

安樂椅子

漱石の「我輩は猫である」に出て來る愉快な人物多々羅三平のモデルとなつただけに俣野義郎サンとボケた恰好と飄逸振りは既に定評の通り。

……◇……

ネクタイはいつも横チョに歪んでゐるし、服と外套には煙草の灰だらけ、大堀ズボンの釦はしづれて時には褌の紐が垂下つてゐるやうといふ念の入つたスタイル。

……◇……

ところが去る十五日の日曜日に星ケ浦行電車で價格二百七十圓の金時計をスリ取られてから流石ノンキな父さんも昨今非常に悄氣てござる。

……◇……

これを見た口の惡い某君が俣野サンに向ひ「今まであんたが時計をスラれなかつたのは不思議な位だ、僕はあんなにズボンの釦をハヅしてゐては金時計どころか寧ろ睾丸でもスラれるのが當然と思つてゐる位だ」と之を聞いて漱石の俣野サンも「ダア」

株式名義書換停止公告
來ル六月一日ヨリ第三十三回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
昭和七年五月二十日
大連油脂工業株式會社

曙の鐘 (290)

倉田潮　河野想多畫

自然の生活（三）

綠にかこまれた破れ堂の前に、マリアが赤い洋服をつけて佇んでゐるさ、周圍の樹々にさへづつてゐた小鳥がマリアの前に下りて來た。

名も知らぬ七八羽の小鳥だつた中に頰白さ山雀が交つてゐるのは解つたが、嘴の三角形をなして紅黃色い、翼の灰色の、雀の三倍ぐらゐの大きさを持つた小鳥は、初めて見るので名が解らなかつた、彼女達は堂の主人に親んでゐるのか、皆マリアの側まで近づいて來たが、着物や姿の違つてゐるのに不審の眼を見合せて躊躇つてゐるやうだつた。試しに手を出して見るさ、頭の上まで飛んで來たが、手にはとまらずに又戻つて行つてしまつた、

マリアは小鳥が堂の主人に親んでゐるらしいさ想像して、再び堂主が祖父ではないかさ思ひ初めた森の中は靜かだつた。黃色い豆のやうな花が下草に點々さ咲いてゐて、若葉をもれる陽の光がその上に波紋を織りなしてゐた。

マリアは待ち疲れて、堂の前の石に腰をおろした。腕時計を見るさ旣に四時になつてゐるのに、まだ堂主は歸つて來なかつた。朝東京を出る時飯をたべただけなので空腹がすぎて腹部に痛みを覺えたで、よもぎが汽車の中で食べながら行けさ買つてくれたチユーインガムやキヤラメルを出して食べ初めた。するさ、小鳥が數を增して一層マリアに近づき、首をかしげながら物を食ふマリアの口元に見とれてゐた。

やがて陽は森の根方に落ちて、赤い大提灯のやうな姿を化した。前の法被に白の紋を打つた可愛いちやんちやんこをつけた四十雀の群がれぐらの歸りを急ぐらしく、狼狽て、小鼓を打ち叩きながら、木々の間を騷がしく傳つて行くのが見えた。さ、マリアの前にゐた小鳥の群も氣がついたやうに森の奧に飛び去つてしまつた。さ、その後には鷺の笛の音のやうに鳴き聲が聞えるだけだつた。

夜鳥の歌につれて狐の化けた火の玉のやう夕陽は靜かに沈んで行つた。するさ、その後に紅の夕燒が西から東へ、つひには仲空一面にのびひろがつて行くのが、樹々の葉の間から眺められた。が、西の山の端が燃えるやうに色づくさ夕燒はそれを境さして次第に赤から桃色に、薄れて、空の靑味に吸ひさられて行く。全く夕燒が消えるさ、空は一面に鈍色の明るい暗さに沈み、それから忍びやかに夜の黑い化粧をつけ初めた。森が最後に蒼茫さ暗くなるさ、初めて梟の寂しい聲が聞え出した。

マリアは一人堂の前に佇んで、自然の推移を眺めてゐた。そしてその中に隱された天地の、宇宙の秘密をよもうさしてゐた。彼女には今沈んで行く太陽が人間を初めこの宇宙萬物の再生を暗示してゐるやうに思はれるのだつた「人は死ぬ、萬象一さして死滅しないものはない」さ總ての人が信じてゐる。が、それは落日を見て陽は死んださ思ふ間違ひであつて、萬物總てが明日さなればこの陽の如く新しく生れかはつて來るのである

急に森の奧から靜かに落葉を踏む人の足音が聞えて來た。マリアはきつさなつて、全身の神經を眼にあつめた。が、姿は見えないでたゞ落ちついた足並が闇の中を此方に近づいて來る音のみ聞こえた

待ち切れなくなつてマリアは二三步前に步み出した。が、それでもなほ足音ばかり聞えて人影は見えない。マリアは胸が騷ぎ出すのを覺えた。

するさ、その時思ひがけなく橫の方から、落ちついて力のある聲が。

「マリアさん」

さ低く呼んだ。この森の中で「マリアさん」さ名をよびかける人は誰であらう。彼女はひやりさしながら。

「誰」

さ呼びかへした。するさ、それには答へないで。

「よく來ました」

さ云ひながら、靜かに彼女の前に立つた黑い人影がある。祖父ではなかつた。男ではなかつた。黑い衣を身にまさふた年寄の女だつた。

新刊紹介

▲**歷史哲學**（三木清著）著者は唯物論研究家であり、ヘーゲルの權威者である、從來歷史の問題は我々の國に於てはあまり顧みられなかつた隨つてこの方面に關する著述は多くない、著者はこの點に鑑み唯物論より觀た歷史哲學を書いたものであるが紙數の關係からして總べてが盡されてはゐない、寧ろ歷史哲學さして序論的部分であるが尠いこの種著書の中にあつて蓋し好著の一つであるこさは疑ひない、目次は歷史の概念、存在の歷史性、歷史的發展、歷史的時間、史觀の構造、歷史的認識の六項になつてゐる（定價一圓五十錢、東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店發行）

▲映畫教育（五月號）　定價十五錢　發行所大阪市北區堂島上二丁目三十六番地大阪毎日新聞社

▲映畫趣味（五月號）　定價十錢、發行所大阪市南區長堀橋二ノ三映畫趣味社

滿日俳壇募集規定

次回課題「噴水」「衣紋竹」「葬」▲句数無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切六月五日▲封筒に「滿日俳句」さ明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

けふの放送

東京 JOAK

五月二十一日午後六時卅分▲講演（未定）法學博士芦田均▲漫談（一時四十五分）大辻司郎、伴奏指揮宇賀神美津雄▲宮薗節（未定）宮薗千廣其他▲連續講談（大岡政談白子屋騷動）第三席西尾麟慶

第四十三回 滿日勝繼碁戰（沼本氏一回勝二回目）

先相先先　沼本到氏　高本吉郎氏

○一五八レの三の處さる　●一四九タの三の處さる　●一六一封さる

○二〇二ワ五　●二〇一ヘ五　○二〇四ニ十六　●二〇三ト十六　○二〇六ル十一　●二〇五ヌ十一　○二〇八ト十一　●二〇七チ十一　○二一〇ヌ七　●二〇九ル一　○二一二ワ一　●二一一テ一

●二一三カ六　○二一四チ二　●二一五ニ十二　○二一六ニ十三　●二一七ニの二粘ぐ　●二一八タの三粘ぐ　●二一九イ十二　○二二〇イ十四

二百二十手終り沼本氏一目勝

―【11】―

滿洲日報

政局の重大性に鑑み 西園寺公の態度愼重

今朝來重臣から意見を聽取 あす御下問に奉答か

【東京二十日發】政友會總裁決定、鈴木、荒木兩氏の會見、それに次いで園公上京となり政局は急速に安定するかに見られたが軍部を擧げての强硬論は敏感に局面に反響し時局の前途に多大の不安を感ぜしめるに至り西園寺公は時局の重大なるを察知し二十日は午前九時高橋臨時首相、十時倉富樞相、十一時牧野內府、午後二時荒木陸相の順序で訪問を求め時局に對する正しき認識を得るためそれぞれ意見を聽取することゝなつた、公の態度は斯く愼重であるため御下問奉答は二十日中は困難と觀られ早くも二十一日と見られるに至つた

【東京二十日發】高橋臨時首相は二十日午前八時四十分駿河臺の邸に園公を訪問、挨拶後犬養首相の兇變に伴ひ臨時首相を拜命し總辭職を行つた顚末並に政友會總裁に鈴木氏就任せる旨を報告、次いで財政經濟の現狀及び將來の對策につき說明更に重大時局に處する所信及び後繼內閣成立後の自己の進退問題も披瀝して老公の諒解を求め時局についても種々懇談を遂げ會見四十五分にして辭去して直に定例閣議に列席した

【東京二十日發】倉富樞府議長は午前十時園公を訪問、時局拾收に關して樞府方面首腦部の意向を傳達するところあつた【寫眞は西園寺公】

時局問題上奏 大角海相參內

【東京二十日發】大角海相は午前九時三十九分參內 天皇陛下に拜謁し時局問題につき上奏御下問に奉答し十一時四分退下直ちに閣議に臨んだ

重臣首班の强力內閣

樞府、重臣方面に意見有力

【東京十九日發】山本大勳位、牧野內府、倉富議長、淸浦伯等は一兩日來久保田男、樺山伯、木戶侯等を仲介とし種々意見交換しつゝあるが、大體政友會單獨にては現下の重大政局を收拾し得べからずとなし、此際超黨派的大人物を首班に政、民、貴院その他各方面の人材を網羅する强力內閣を絕對必要といふに意見一致した、而して首班は山本權兵衛、淸浦奎吾、平沼騏一郞、齋藤實の諸氏が擧げられてゐるも、その中平沼氏が最も適任といふ意見有力で、倉富議長は二十日園公と會見の際、これを參考に供するが、園公としても重臣の意向を無視するを得ず、鈴木內閣實現に再び暗影を投ずるに至つた(寫眞上より平沼、山本、淸浦、齋藤四氏)

一部で平沼內閣强調

飽まで擧國內閣主張

軍部、重臣に諒解を求めん

陸軍少壯派の建白

十三箇條の新政策要望

軍事參議官の意見一致

【東京二十日發】十九日軍事參議官の會合の結果

單獨內閣固執

條件附き奏請の場合には辭退

鈴木總裁の決意

望み薄き鈴木內閣

政黨から超越せぬ限り

荒木陸相に留任勸告

鈴木內閣の出現確信

政友會の觀測

日本の現狀は難破船同樣

荒木陸相語る

海軍巨頭の重要協議

臨時議會

二十三日召集

擧國一致內閣進言

倉富樞相より

重臣重要協議

今日中には決るまい

鈴木政友總裁談

園公邸附近の警戒嚴重

調査團の一部あす飛機でチチハルへ

日滿要人と會見決定

政友臨時大會

鈴木氏總裁に決定

【東京二十日發】後任總裁を決定すべき政友臨時大會は二十日午後一時より本部で開會、高橋、岡崎、望月、小川各長老を初め各閣僚、森、島田、山口その他幹部、所屬兩院議員等約千五百名出席、先づ久原房之助氏を會長に推し、山口義一氏開會の挨拶を述べたる後議事に入り、山口氏は悲壯なる態度を以て犬養前總裁が不慮の凶變に斃れてより、鈴木喜三郞氏を新總裁に決定せるまでの經緯を報告滿場一致鈴木氏を總裁に推す事を議決した依つて鈴木氏は滿場の拍手に迎へられて登壇、就任挨拶を兼れ、今後の政友會の進むべき方針特に重大時局を匡救すべき政友會の力强き大方針を示した、之に對し黨員一同を代表して菅原傳氏より歡迎の挨拶を述べ、鈴木新總裁の發聲で兩陛下萬歲三唱、續いて鈴木新總裁並に政友會の萬歲三唱盛會裡に同二時三十分散會した

五大政策を表明

鈴木總裁の演說要旨

【東京廿日發】鈴木政友會新總裁就任挨拶演說要旨左の如し

我黨は憂國の至誠と愛黨の熱情とを以て立憲以來の傳統を繼承する輔もしき黨員の抱合體であるから、私は安心して總裁の大任を汚し責を全ふしたい、今日內憂外患、國步困難の秋に際し特に擧げたきは左の五項である

一、國民生活不安の除去

殊に農村の疲弊困憊は一日も忽せにし得ない、併せて中小商工業及勞働階級救濟の對策は焦眉の急である

二、國防の充實

一國を泰山の安きに置き國際平和維持の爲め國防の缺陷を許さず世界の進步に伴ひ改良充實を期するを要す

三、外交の刷新

徒に外交辭令に囚はれ自守的態度を忘れ國民外交の精髓を忘るべからず

四、政界の淨化

共に成め綱紀廉正を圖り純潔の政界を建設したい

五、思想善導

今日思想界は深憂に堪へぬ健全の思想を養ひ國民精神を涵固にし精神的强き日本を作り上げるは我等の責任である

我は一心を國家に捧げ非常の決心で此等の事が實績を擧げるやう鋭意努力したい、黨員諸君は至誠公明の心を以て更始一新の氣力を發揮し國民福祉の政策の一日も早き實現を期す

政友幹部會

【東京廿日發】政友會は廿日午前十時半本部に臨時幹部會を開き、山口幹事長より午後二時より開會の臨時大會にて新總裁選擧の議事順序を決定し、新總裁の挨拶原稿を承認、次いで協議會を開き新總裁選擧につき同樣の決定を爲し十一時散會した

翰長小泉氏訪問

【東京二十日發】森翰長は十九日午後八時五十分鈴木內相邸を辭去後、麻布仙臺坂の小泉策太郞氏を訪ひ時局に對する軍部の態度につき懇談した

人事

▲林範二氏(帝國生命調查部長)十日出帆のうらる丸で歸國

▲柴田信一氏(參謀本部附陸軍步兵中佐)同上

▲安田柾氏(前大連汽船社長)同上

▲大阪市會議員視察團二十四名

▲全國經濟調查機關聯合會鮮滿視察團六名 同上

今後の滿蒙移植民に就いて

(二)

難波勝治

犯人は逸早く逃亡し 關係容疑者四名檢擧
滿洲潜入の農民決死隊一味 昨夜來長春署で大活動

東京方面で變電所を襲撃した農民決死隊の一味が滿洲方面に高飛び潜入せる形跡歴然たるところから全滿各警察署ではこれが檢擧に血眼となつてゐたところ、某方面から端緒を得た**長春警察署では俄然十九日夜十一時頃から全署員の非常召集を行ひ嚴重な逮捕網を張り、一方高等、司法の各刑事は市内富士町六丁目萬合公を包圍踏込み〇〇〇〇を逮捕、彼の所持品多數を押收し署に引揚げ取調べを開始する一方更に萬合公に刑事を張り込ませ二十日午前五時頃歸宅した〇〇〇〇〇〇〇〇の三名を逮捕した、**長春署では徹宵取調べたが〇〇〇の所持品中には各種往復電報、信書、書類多數あり、相當證據書類となるべきものが發見された模様である、因に〇〇は右書類によつて奉天〇〇〇〇〇に在つたことが明白となつた、なほ**眞犯人の一人と目されてゐたのは警察の手入を逸早く知つて逃走したもの丶如く**現在逮捕した四名の容疑者は今後領事館で取調べの結果でないと判然としないと當局は語つてゐる【長春電話】

領事館に押送取調

東京方面における變電所襲撃犯人一味の有力なる被疑者として電光石火的に逮捕された〇〇〇〇ほか三名は長春署の取調べ一段落と共に午前十時四十分長春警察より自動車、サイドーカーによつて巡査多數の警戒の下に長春領事館に押送されたが右被疑者のうち該事件に連坐したもの又犯人と連絡あるものもある模様で取調べ進行と共に更にその内容その連絡者が糺明されてゆくだらうと觀られてゐる【長春電話】

若葉に映え 新五色旗飜へる
旅順建國祝賀運動會

雨に色増した若葉の緑カラリと霽れた二十日、旅順運動場で建國祝賀旅順大運動會が開催されたメンスタンドには飜飜たる日滿國旗、フイルドには滿洲國小國旗も鮮かに絶えず吹奏される音樂は全スタンドを埋めた數千の觀衆を彌が上にも心を躍らす定刻九時三十分一發の煙火空中に轟くや永山會長マイクロホンに起つて一場の挨拶を述べる、平和の使、六十六羽の放鳥が一齊に羽叩き輕く舞上ると怒濤の如き拍手が起る日滿兒童、學生、觀衆全く渾一體となつた歡喜の極だ同九時四十分過ぎ馬場學氏指揮に依つて先づ初等學校五年以上千二百名の合同體操から開始された、同十時十分突如飛行機一臺は野球場上空に現はれる、又一機プール上空から飛來して地上十米の低空飛行を行ふ壯觀場内のどよめき一齊に爆發する歡呼の聲高鳴る拍手爆音の物凄さ白熱熱狂あらゆる交響樂が現出し機上からの宣傳五色のビラは旭光に映じて實に天下散華の美觀を現出した

斯くて豫定のプログラム午前中十組の日滿合同運動競技は樂しくも朗かに元氣一杯の歡喜を以て行はれ正午一先づ休憩午後零時半から再び運動競技が開始された、觀覽席には日下内務局長を始め日滿人知名士又一般日滿人の家族は喜悦面にあふれて十二分の祝賀氣分が漂ふた

また帝大がリーグに改革案
容れられぬ時は脱退

【東京二十日發】スポーツ淨化の聲は今回帝大側から揚げられ帝大運動部の先輩は率先して十八日午後常任委員と會見し帝大側の改革案を内定近くリーグへ提出することゝなつた、若し之が容れられざる場合は聯盟より脫退すべしとの強硬なもので再びスポーツ界に波紋を投じた

賊と應戰し 五名射殺
撫順署の捕物

二十日午前四時十五分ごろ撫順署の桑野司法主任以下廿八名餘の刑事隊はかねて探知せる匪賊團一味を逮捕のためその潜伏場所たる製油工場前華工宿舍を襲ひたるに賊はこれを感知し一齊に拳銃を發射して頑強に抵抗したゝめ警察隊はこれと應戰約三十分にして賊五名

關東廳警務局にも飛行機を贈れ
邦人保護に是非必要

參謀本部より派遣されて約一ヶ月間滿蒙各地を視察し、航空方面の調査を行つてゐた陸軍飛行中佐柴田信一氏は二十日出帆のうらる丸で歸國したが出帆前語る

今回の旅行に於て最も感じたのはこの廣範な地域を守るためには滿洲國に強大なる飛行隊が是非必要だといふことである、先日の通化の事件の如き滿洲國に飛行隊がありさへすればもつと簡單に落ちついたことだらう、同時に關東廳としても優秀なる飛行機を二三臺持つ必要があると思ふ、旅客行機でゆつくり飛んで行く有機では救へる人命も救へない結果となりやすい、幸ひにして通化は完全に領事以下脫出したが今後第二、第三の通化事件が起らぬとは斷言出來ぬ軍の飛行機が出動し得る場合はよいが、國際關係上、或は軍事行動の都合上軍が飛行機を出動せしめることの出來ぬ場合も多いのだから、關東廳と飛行機は是非必要だ、と云つても兼察關係もあることだから、あの愛國號の如く、同じく帝國生命線保護のため活躍してゐる關東廳警務局へ國民愛國の結晶として二臺や三臺の飛行機は贈られてもよいと思ふ、そして飛行士は陸軍の飛行隊の退役者を使ふことだ、普通の飛行士じや彈の中をくぐれないからね、自分は歸國後機會を捉つてこのことを宣傳する考へだが、滿蒙の諸君も實現するやう大いに考へてもらひたい

霸權を目差し遠征の途へ
オリムピック豫選出場の滿洲代表選手出發

來る廿八、廿九兩日明治神宮外苑に於て開催する全日本陸上競技選手權大會兼萬國オリムピック大會日本豫選會に滿洲代表選手として滿洲體育協會より派遣の大久保勇一、永谷壽一、米津午郎、金昶賢の四選手は林田學氏並に高橋俊夫、小敷賀源一郎兩監督引率の下に二十日出帆のうらる丸で多數陸上關係者の見送りを受け華々しく遠征の途に就いた出帆に先立ち高橋俊夫監督は語る

今度派遣される選手は人格的にも技術的にも滿洲を代表し得る選手ばかりであることの内幾人榮ある日本代表選手に推薦されるかは豫選會の成績をまたなければわからないが先發の柴田、濱田などはオリピック代表を目指して進み得る技倆を充分持つて居ると信ずる

なほ水泳鶴田鶴吉選手も同行したが、語る

豫選會が來月十一、十二兩日神宮プールで行はれるので出かけますが何分練習不足ですのでどうかと思つて居ります、日本チームの編成に付いては豫選會後でないとわかりませんが、各方面よりの豫想から考へますと一着の數は米四より少ないかも知れませんが總得點に於ては僅少の差で日本が優勝するものではないかと豫想されて居ります

辯護士會近く改稱
關東州廢止

關東州辯護士會では現在の會名稱が實情に添はぬ憾みがあるといふので「滿洲辯護士會」と改稱すべく目下役員間で研究が進められてをり近く總會にかけて認可の手續きを執る模様である

卽ち會の名稱は關東州とあるが實際は全滿の辯護士が洩れなく加盟してをり、又在野〇〇法曹界の建前からいつても滿洲何れの土地で法律事務の開業しても關東州辯護士會に加入せざれば關東廳の認可が得るに非常な困難な狀態にある

愛國心を涵養し傷痍軍人を慰問
意義ある後援會々長として活動の堀内中將來連

支那事變傷痍軍人後援會長堀内文一次郎中將は二十日午前八時大連驛着列車で岩井少將、別府森永支配人、寶性大連新聞社長及び本社員多數の出迎えを受けて到着したが車中に同中將を訪へば壯重な口調で語る

今度の事變で傷痍を受けた國家の干城は非常に多い、まだ多くの犧牲が出るであらうが是等の傷痍軍人に對して國民としても當然感謝の意を以て最善の方法を講じればならない幸ひ森永氏等が發起となり傷痍軍人の慰問やその將來の生活安定を圖る目的で今度の計畫を樹てられたのは大變意義ある事として喜ばしいこれは決して營利政策ではなく兒童に同情心を起させ愛國の誠心を涵養する一助ともなり非常によい事で一時的のものではなく少くとも四五十年の繼續事業であらればならぬ、日清日露役當時とは時代は異なり思想的にも非常な變化のある現今傷痍兵に對する措置は相當慎重に行はればならぬ、私も老軀をひつさげて不幸なる傷痍兵のために充分盡くして見たいと思つてゐる、この際何と云つても國民の熱誠なる後援を切望してやまない

なほ堀内中將は直に旅順に赴き山岡長官に面接し同長官邸又は常安寺に一泊二十一日協和會館の講演會に臨み同夜再び奉天に向ふが奉天、長春等ではわが傷病兵は勿論滿洲國側の負傷者も慰問し都合では上海の戰傷者も見舞ふ豫定である【寫眞はけさ驛頭で】

代表詮衡で論議する
林田體協主事談

日本代表選手詮衡委員會に出席する林田體協主事は語る

選手の監督は一切高橋君に委せてある代議委員會は餘り大したことはないと思ふが詮衡委員會の方は大いに議論沸騰することだらう何分さきに競技委員會で「已むを得ざる理由で第一次豫選會に出場せず或は出場せるも失格した選手で競技委員會が實力優秀なる日本チーム編成に對し必要なりと認むる選手は特に全日本陸上競技聯盟代議員會並に第二次豫選會に推薦する事を得」と云ふ様な決議をしたが滿洲體育協會ではこの議案に對しては抗議した第一次豫選で失格したり不出場の者を再び入れた第二次豫選會により強大な日本チーム編成が出來るか如何か、第一次豫選で落ちる様では第二次豫選では當然落ちやしないか、こんなことでは豫選會の權威は全然ないこの點に付いて大いに各地代表と論議して見たいす

新滿洲國建設迄 壯麗無類の大寫眞帖

滿洲事變、上海事變に於ける皇軍の壯烈な大激戰から新滿洲國建設迄詳細な『新滿洲國寫眞大觀』は後世に傳ふ可き大寶典！

いゝ氣になつて女給が前借詐欺
奥地行の爭奪戰から

新興滿洲國の景氣を當て込んで長春、奉天、錦州方面へカフエー業者が進出してから猛烈な女給の爭奪戰が展開され、奥地行の女給といへば無條件で三百、五百圓といふ前借付きで抱へ込んでゆく實狀さで大連市内のカフエー業者もこればかりは恐慌をしてゐるが、この女給引つ張り凧の裏を掻いて女給の前借詐欺といふ新らしい犯罪が素晴らしく増加し警察の手を燒かせてゐる

その一例として最近撫順永安街のカフエー白薔薇で市内信濃町カフエー大陸の女給有馬ナミ子外二名を前借付で雇入れる交渉纏まり女給三人が各々旅費六十圓を受取つて姿を晦ましたといふので憤慨した白薔薇の主人厚某は三人の女給を相手取り大連署へ詐欺の告訴を提出目下吉富警部補が取調べてゐる

建國運動會へ今夜選手出發

二十一、二十二兩日奉天國際運動場に於て開催する建國記念聯合大運動會に大連代表選手として出場する田中禾（走巾跳）大藪寬一（千五百米）小林武生（槍投）二宮恒夫（百米圓盤投）三隅一二三（四百米）久恒木應（棒高跳）の六選手は二十日二十一時三十分發列車で赴奉する

三浦環女史は洮昂線で南下

【ハルビン二十日發】目下歸朝の途にある三浦環女史は東支西部線

柔道巡回指導

滿鐵柔道部教師吉原政紀五段は左記日程の下に沿線柔道巡回指導をなすこととなり後見六段も特に同行する

▲二十日瓦房店▲二十日營口▲二十一日大石橋▲二十二日鞍山、遼陽

コレラの檢疫開始
上海線船舶に

上海方面におけるコレラは本年も相變らず四月中旬より流行し出し四月廿六日より五月八日までに既に十一名も出てゐるが、今年は上海事變のため豫防設備も充分行はれておらず益々流行するおそれがあるが大連海務局では二十日より上海方面よりの入港船に對しては嚴重なる檢疫を行ふことゝなつた

大連管内の貧困兒童
二百九十五名

關東廳學務課調査による大連管内の日本人初等學校貧困兒童は本年三月一日現在在籍兒童數一萬二千九百二十五名に對し二百九十五名を豫算しこれが内譯は左の如くである

學校用品補給者市役所扱一九一、保護者會三八、食事補給者市役所扱五〇、被服補給者市役所扱三、保護者會一二、個人寄附一

白川大將禮狀

さきに上海の爆彈事件の際負傷した白川義則大將に對し我社では直に見舞電を發したが、同大將は五月十六日松山社長あて左のごとく禮狀を寄せるところがあった

拜啓今回の負傷に際しては早速御鄭重なる御見舞を賜はり厚く御禮申上候、神明の加護と擧國一致の御後援とに依り幸に輕傷爾後の經過亦良好にして不日快癒致すべく依然重責に堪へ得る心得に御座候間御安意被下度候右御禮申述度如斯御座候敬具

上海派遣軍司令官　白川義則

社員會の献金

滿鐵社員會では昨年十二月末以來社員一同から戰死者家族および傷病兵救濟献金を募集中であつたが締切までに計一萬八百廿七圓三十錢を得たので都幹事長がこれを携へ十九日夜大連發の急行で赴奉した、氏は栗屋常任幹事を同伴廿日中に本庄軍司令官を訪問これを手渡す筈であるが献金の分配方法に就ては軍司令官に一任することゝなつてゐる

人氣の焦點　木下サーカス　廿二日（日曜日）限日延なし

岡山の黃雨

【岡山十九日發】岡山地方では十九日午後一時頃から約三十分間に亘つて硫黃様の黃雨ありたる事は

大汽の天津上海線復舊

大連汽船會社の天津上海線は上海時局のため一時停止してゐたが今回これを復舊することになり天津丸をこれに充て本月三十日塘沽出帆定期に運航せしむる筈である

なほ天津丸を天津、上海線に配船の結果安東、大連、天津線には濟通丸を配し天潮丸及長平丸の三隻を就航せしめ五月二十六日安東發の天潮丸より順次運航することになつた

山灘候所で發見檢黴鏡檢査の結果有機性の黴粒物とだけは判明したがこの現象はいづれの文獻にも見當らぬ

落下傘新記錄

【サクラメント十九日發】スマランダ、ブラエスコと云ふルーマニア生れの少女は飛行機に乘つて約二萬四千呎の高度に達した時落下傘で降下した、落下傘降下の世界新記錄である

安田柾氏離滿

前大連汽船社長安田柾氏は二十日午前十時大連發うらる丸にて離滿埠頭には各方面の名士多數見送り流石に惜別の情景を呈した

大阪市議歸る

去る六日大阪出發以來鮮滿各地視察中であつた大阪市議一行二十四名は二十日大連發うらる丸にて歸國の途についた

ヌルミ選手結婚

【ヘルシングフォルス十九日發】長距離王ヌルミ選手は十五日秘密裡にラークソンネン孃と結婚した

本社見學　二十日午前小川七次氏外二氏引率撫順尋常高等小學校生徒八十名

二十一日　南西の風　晴一時曇
滿潮（午前十時四十五分 午後十一時）
干潮（午前四時 午後五時十五分）

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一六九圓五〇錢

『滿蒙の前途に就て』堀内文次郎中將講演會
明夜七時半協和會館で＝入場無料

主催　滿洲總支部　支那事變傷痍軍人後援會
後援　大連新聞社　滿洲日報社

けふ旅順の建國祝賀運動會

武門血笑記（150）

下村悦夫作　布施長春挿畫

大川端（五）

ぱつと一瞬、提灯の火が燃え上つたと思ふと、そのまゝふつつり消えて、後は文目も分らない眞の暗。

と、その一刹那、待ち構へてゐたやうに

「えいつ」

闇に響く物凄い掛聲、鋭い太刀音、作樂と照枝を見掛けて、どつと一時に殺到した人影、亂刀！

「えい！」

「やつ！」

「はつ！」

無二無三に、鐵琴を叩くやうに入り亂れる氣合、憂然と、火花を散らして、鳴り響く刄と刄の觸れる音

が、それも、ほんの一二瞬

「わつ」

と、手を負ふて斃れる悲痛な叫び聲を後に、颯と飛びのいたらしい覆面武士の群。

と、その途端に

「待てッ」

闇に響いたのは、正しく主殿の聲。

「勝藏、提灯に火を」

味方の不利を悟つてか、それとも、武道の體面を重んじてか、何れにしても闇試合を避けやうとする主殿の思惑であるらしい。

扨て、此男先刻作樂の爲めに、配下の雁濱人を大方失つて、殘つてゐるのは蛙越兵藏只一人の筈、が、河原者同樣に零落しきつた旗本、御家人の中では、兎に角硬骨で鳴つてゐて、業も大名芸でなしに正眞正銘、無念流では免許の腕前、まして崩れ行く德川幕府の爲めに、同志の者を集めて何事か畫策してゐる程の人物、今宵のやうな場合、善惡共に隨身の同旗本があるのも至極當然。またそれだけの男だけに、作樂と照枝の鮮かな太刀筋を見て、堂々と雌雄を決しやうとする一片の道義心が動いたと見ても差支へはあるまい主殿の叫び聲に鳴りを靜めた配下の武士。

さ、傍の柳の綠に、ぽつと點された提灯の明り。二人の潛伏屋がその繁で若黨の勝藏に引ずゑられて、がたく震えてゐる。

「うむ、流石は郡谷殿」

作樂は、思はず感歎の聲を上げる。刀は何時の間にか、中段に位取つてゐる。足許には、更に斬り斃された覆面が一人。飛び下つた中にも一人、面を割られたと見えて、左の手で押へた指の股からだらくと血が吹いてゐる。

照枝はと見れば、今の戰ひに敵の手から奪ひ取つたと見えて、二尺餘りの大刀、ぴたりと作樂に依り沿ひ、裳も露はに左足を大きく開いて、右半身入身の構へ。雪のやうに白い片頰から兩手へかけてべつとりと返り血を浴び、凄いとも、美しいとも、云ひやうのない凄絶な姿！

主殿はその照枝の凛然たる姿を見ると

「ううう……」

惡獸のやうな高唸り！胸許へ込上げて來るらしい持前の癇癖、もう武家の作法も、名門の誇りも、劍の掛引もない。見る見る朱を注いだやうな面に漲る兇暴な殺氣、今迄、作樂に向けてゐた大刀先をぐいと照枝に向けると、術も業もない、只照枝の憫天眞二つと息込んで、つつつと、一足二足、憑かれた人のやうに、ひた押しに前へ進む。

近く建設の發聲會社

社長は中川小十郎氏か

オリエンタル映畫社の第一回作品「涙子」はこの程漸く完成十九日より全國S・Pチエーンに一齊封切られたが、同社總務西本建造氏は右映畫の完成と共に愈々かれての抱負である一大發聲映畫株式會社設立の計劃を具體化することになり既に小田急沿線中央林間都市に購入してある約二萬五千坪の敷地に近く撮影所の建設工事に着手する事になつた、新會社の社名はオリエンタル映畫株式會社、撮影所名は相模撮影所となる豫定で新社長には西園寺公秘書で政界實業界に勢力を持つ中川小十郎氏が乘り出すことに決定してゐる、右について西本氏は語る

この計畫は以前から中川氏と共に持つてゐたもので「涙子」に依つて問題になつてゐた各種錄音システムの優劣其他各方面のテストも終へたもので愈近く抱負を實現させ樣と思つてゐます資本金を幾何にするかまた製作本數をどうするかといふ樣な點は勿論未だ之から配給方面と相談した上で決めるのですが多分七月邊りから着手出來ませう、尙方々から合流したいといふ樣な話を聞きますがこれは大變良いことで優秀なる發聲映畫製作の爲には何れとも喜んで握手する考へです

梅若綠葉會の春季大會番組

大連梅若綠葉會では來る二十二日午前九時から「ほてい」にて春季謠曲囃子大會を催すが番組左の如し

▲素謠　邯鄲、巴、夕顏、俊寛、實盛、角田川、仲光、葵上（番外）碪

▲獨吟　辻周一、濱田周洞、松山忠二郎、有馬邊、高木晴彦、鈴木實然、三田芳之助、松山つれ

▲仕舞　蟬丸、舍利、土蜘、八島、玉之段、笠之段、班女、花筐

▲囃子　忠度、杜若、花月、紘上、熊坂、船辨慶

福王會月次會

來る廿二日午後一時から攝津町會所にて開催、番組は蟻通、忠度、雲雀山、小鍛冶、小袖曾我である

噂話

帝國館の堀田宣傳子「帝國館新聞」を發行した週の初日は大入間違ひなし」と威張れば▲傍ら倉重支配人「今朝わたしが靴を磨いたからだ」といふ（この人が靴を磨いた日は不思議と客足がよい）▲逆襲された堀田宣傳子、難をさけて先づ明菓へコーヒ一杯▲中央映畫館は「人生案内」に松竹二本の三本立で卷數超過のため今週に限り晝夜三回興行入替なし▲常盤座はけふから例の一萬人會員募集をするのだが、德川夢聲の來演が未定で從つて「インスピレーシヨン」がきまらず▲六月の豫定番組の發表が明日までおくれるが結局「トレーダホーン」「戀愛放送局」「上海特急」の三映畫に東京東劇連になるらしい

◇◇鼠小僧次郎吉◇◇　これは大佛次郎原作の映畫化で衣笠貞之助監督、林長二郎一人二役主演、尾上榮五郎共演の松竹京都作品【中央映畫館上映中】

大連小唄歌詞募集

▲歌詞の内容　一、大連情調を巧みに表現すること（但し歌題は作者の任意とする事）二、極めて大衆的のもの　三、三絃曲を主とせるもの　四、形式、調子は自由にして何等の制限なきこと

▲應募規定　一、一名にて數篇應募することを得（但し一篇毎に別紙記載のこと）二、用紙は半紙或は原稿用紙を使用の場合氏名は審査の都合上別紙に認め原稿に示さゞる事　三、投稿は一切返戻せず　六、入選作品に對しては添削することあるべし　七、入選作品の版權は滿洲日報社に於て所有するものとす　八、應募原稿は「滿洲日報社事業部宛」郵送の事　九、入選歌詞はコロンビア蓄音器會社に於てレコードに吹込む

▲締切　五月三十一日

▲審査員　滿洲日報社編輯局並日本コロムビア會社文藝部

▲賞品　本賞一等　三百圓　副賞コロムビアポータブル一臺　同二等　百圓　同　同　三等　五十圓　同　同

滿洲日報社

大連の大繁榮策に先づ商工議の改造
會員の範圍を擴張大飛躍すべく
近く具體案を見ん

新國家成立と共に滿洲の玄關たる大連の大繁榮策を考究せんとする機運が最近頓に濃厚化し各方面で寄々議を進めつゝあることは昨夕刊所報の如くであるが、この一方法として

現在 の大連商工會議所に多數の商人を抱擁せしめ以て從來やゝもすれば顧みられなかつた大連商人の發展助長機關たらしめんとするの案が練られてゐる、現在の大連商工會議所は會員數僅か二百九十餘名で而も主として各會社銀行並に内地側の支店より成り市中商人側會員少く、その常議員も五十名の中商人側は僅十餘名を算するに過ぎず、會社方面に偏する嫌ひあり、市中商人の窮狀打開、發展策に觸れること少く從つて商人間の會議所に對する關心は漸次薄らぎつゝあり、滿蒙時局の

急變 に伴ふ將來への一大飛躍のためこの際これら市中側商人を加へ以て名實共に大連を代表する機關たらしめんとするものである、その方法として現在の等級に新に十一、二等級を追加し、會費も一圓五十錢内外に引下げ可及的に市中商人の入會を促さんとするもので昨十九日午後篠崎商議書記長は霍田大連輸組理事を訪ひ、この問題に關して協議するところがあつたが近く何等か具體案につき協議を進め實現する模樣である

路上に放置の荷車の處分
いよ〳〵警察の力で
近く寶廣場收容實現

敷島廣場を中心として市内路上に放置されてゐる三千餘臺の荷車處分問題は交通、衛生の取締上一定場所に收容すべく大連署の斡旋で大連運送組合及び荷車組合とを提携させ昨年四月寶廣場の豆粕置場を滿鐵から大連署が借受け運送組合の費用で收容場所としての設備を整へ、全市の荷車は寶廣場に全部收容する運びとなつてゐたが、その後兩組合間の意見の衝突から感情問題を誘發し一ケ年を經た今日指定場所に收容される荷車は僅か十臺足らず三千餘臺は依然路上に放置されてゐるといふ有樣で、大連署が時節柄力瘤を入れたのも水泡に歸さんとしてゐるので新任廣石保安主任は保安警察の上から是非共最初の目的を達成させたいとの意向で二十日兩組合の責任者を召致し、双方意見を聽取するところあつた、卽ち反對說を唱へてゐる荷車組合の意見としては寶廣場は收容所としては餘りに遠距離で勞働に疲れた苦力が日沒になつて收容所まで車を挽いて行かせることは無理である、收容料金一日一錢を徵されることは最低勞賃で働いてゐる苦力には重負擔である等であるが保安係では遠距離であるを反對理由にするは問題にならぬと一蹴し、料金の點は運送組合で費用を投じて設備したものであるから一日一錢位の負擔は當然であると見、荷車組合に對し收支豫算苦力の收得計算書の提出を命じたが結局警察の力を以て實現させることになる模樣である

綿糸輸出高 四月中は激減

大連に於ける四月中の綿糸輸出高は著るしく減少し三千百九十五梱半にして三月に比し二千九百二十五梱半、四割七分弱の激減を示してゐる、その中輸出先の主なるものは大阪千二百六十梱、甲谷陀六百五十梱、奉天三百十梱、長春、營口共に二百三十九梱、鐵嶺百梱マドラス五十梱位なもので商標別にすれば彩球四十番手千八百三十二梱が筆頭で他は福助四百梱、銀月二百二十、寶來百二十五、扇面百二十四、豐年百等にて何れも頗る閑散であつた

齊克線特產滯貨 六月中には一掃
滿鐵視察員の歸來談

滿鐵聯運課野中第二係員は十日間に亘つて齊克線一帶の特產出廻狀況視察中のところ廿日朝歸連して語る

齊克線の大豆は三月開通以來五月上旬までに約六千車を出したが本月中でその沿線在貨はまだ四千五六百車を殘してゐる、在貨の狀態はバラ積が殆んどなくなつたから雨から被る被害は少なくなつたが、何分相場は依然商難であるため買付が餘り進まず、また小荷主は影を消して今殘つてゐるのは大荷主ばかりだから自然今後の輸送は餘り捗々しくはないと思ふ、大體一日百五十車見當の輸送を見る見當だが大體これ等滯貨大豆は六月中に一掃されることだらう、輸送上の危險は現在は全然ない

諾威銀行利下

【オスロー十九日發】ノルウエー中央銀行は公定割引歩合を五分から五厘引下げ四分五厘として廿日より實施する旨發表した

爲替商談閑散

【神戸廿日發】後繼内閣行惱みに警戒され又復氣迷ひ軟調正金は一ポイント方上値なるも一般は兎角弱唱であつた

【神戸廿日發】香上銀行は對英一志八片一六分一一迄スポットを賣り進みビル出廻りに賴りであつたが商談は閑散であつた

大豆硬化油の需要增さん
魚油硬化油の統制で

滿洲大豆油の硬化油は石鹼原料として使用するに適してゐるが内地では價格が相當割高なるためとして魚油の硬化油を使用せられ大豆油の硬化油は高級石鹼原料や一部は食料用として需要あるのみでその數量は微々たるものであつた處最近では關稅も從來に比して相當引下げられ加ふるに内地では產業統制法に依り魚油の硬化油も統制せられて價格も相當割高となるのでこの際斷業者の間には滿洲大豆油の硬化油を使用せんとする向き漸く起り來たつた模樣で、當地製造業者はこれが需要增加を期待してゐる

卸賣市場改組案
近く大連市參事會へ

數年來懸案となつてゐた大連中央卸賣市場の改組案も市理事者の連日に亘る會議により問題となつてゐた補償金は勿論今後の經營方針並に關係規則の草案も大體に於て完成したので來る二十三日午後二時より參事會を招集しいよ〳〵提案する運びに至つた

經濟調査機關の視察團歸國

全國經濟調査機關聯合滿鮮視察團一行は約一ケ月間に亘る北滿各地の視察を終り去る十六日來連、滿鐵、商工會議所及び取引所關係者と會見を行つてゐたが十九日解散自由行動をとることゝなつたので一行中帝國生命調査課長林竹二、野村證券飯田清三、東京商工會議所相磯六郎、同三浦一、東亞經濟調査局阿蘇準三、同戸邊留吉の六氏は二十日出帆のうらる丸で歸國したが團長の日銀調査役竹澤正武氏は一行より遲れて二十二日頃離連の豫定である

國民政府査證料徵收計畫

【上海十九日發】國民政府は外國より支那へ向け輸出する貨物に對し船荷證券に其地駐在支那領事の査證を要する規定を作成中であるが右は査證料の收入が目的にして來る八月十七日より實施する豫定で成案を急いでゐる

株式取引人認可

市内山縣通東裕錢莊首藤定氏はさきに關東廳に對し株式取引人の認可を申請中であつたが十六日附を以て認可の指令があつたので來る二十五日頃から開業の豫定であると

四月中旬貿易
依然入超一千餘萬圓

【東京廿日發】五月中旬貿易左の如し

輸出	三三、三五九、〇〇〇
輸入	四四、九九六、〇〇〇
合計	七八、三五五、〇〇〇
入超	一一、六三七、〇〇〇

鮮銀發券高 益々收縮

【京城十九日發】鮮銀券發行高は十三日の繰越に於て七千萬圓臺を割つて以來漸次收縮して十七日の繰越は六千八百四十九萬圓臺になつたが更に二十日以後は大收縮を豫想されてゐる、而して之れを前年同日に比すれば約百二十萬圓の減少である

豆粕生產高 五月中旬成績

大連油房聯合會の五月中旬における豆粕生產高は八十七萬九千枚にして夏枯期の接近するに從ひ漸減の傾向にある、今各日別に生產高及び操業工場數を示せば左の如し

	生產高	工場數
十一日	九五、〇〇〇枚	二九軒
十二日	八五、〇〇〇	二九
十三日	九〇、〇〇〇	二九
十四日	八三、〇〇〇	三一
十五日	九〇、〇〇〇	三一
十六日	八八、〇〇〇	三一
十七日	九三、〇〇〇	三一
十八日	九〇、〇〇〇	三一
十九日	八四、〇〇〇	三一
二十日	八一、〇〇〇	二九

大連移出入米 四月中統計

大連米穀同業組合調査＝四月中大連移出入米及籾統計は左の如くでこれを前年同期に比すれば白米一萬九千九百四十九叺減籾は四千九十八袋の增加となつてゐる

▲朝鮮米	
仁川	一〇〇袋
同	一〇〇叺
▲滿洲米	
安東	七一七〇叺
開原	一九二〇
撫順	一三二〇
奉天	一二八〇
松樹	六八〇
長春	六六〇
吉林	五〇〇
計	一三一八〇
▲同麻袋入(約九〇斤入)	
長春	四二七六袋
朝陽鎭	九一三
西安	三三〇
撫順	三〇六
開原	二九四
▲粉(約六五斤入)	
莊河	一八二〇二袋
城子疃	一九三八
松樹	一一〇
開原	一〇二六
癸沙河	三七〇
公主嶺	三五四
長春	三四二
鐵子窩	一五〇
合計	二三四九二

市中在庫米

大連米穀同業組合調査＝四月末現在市中倉庫在庫白米及び籾は左の如くであるが、これを前年同期に比すれば白米千七百一九叺、籾一萬一千六百七十袋を共に增加し、前月に比すれば白米一三籾卽少籾五百二袋の增加となつてゐる、

▲白米	
起業倉庫	一一、七二六叺
大連倉庫	四、五二六
福昌倉庫	四、三七五
小崗子倉庫	二、四四〇
國際倉庫	六九〇
南滿倉庫	一六〇
計	二三、九一七
▲籾	
小崗子倉庫	一七、五六九袋
南滿倉庫	二、五二二
計	二〇、〇九一

貸金業狀況 貸出金額增加

大連民政署管内昭和六年中に於ける貸金業(銀行質屋を除く)の狀況を見るに營業者戸數日本人三十九戸、支那人七戸合計四十六戸、その同年中貸出、回收狀況は(單位圓)

▲日本人 口數 金額
貸出高(金 一六、〇三 一九、〇六〇、九四五 (銀 一、六九九 三、一五二、四六八
回收高(金 一五、八〇九 一八、三〇〇、三七六 (銀 一、五五三 三、〇三一、一三六
損失高(銀 三三 二五二、一一八
年末現在高(金 四、八〇四 一〇、〇九〇、一〇七 (銀 一五四 一、一〇四八、六〇〇

▲支那人
貸出高(金 二九四 (洋 九四〇 八七、一〇〇 一四四、六四四
回收高(金 一八三 (洋 一、〇四七 三九、一八〇 一八〇、五九九
損失高(金 (洋 三四 — 二、六三三 —
年末現在(金 二一〇 (洋 七九八 九九、一八〇 一三一、〇四四

而してこれを五年末現在に比すれば六年中開業四戸、廢業八戸ありしため差引四戸減年末現在高は日本人營業者金勘定に於て口數六十八口減、金額は却て二十五萬四百七十二圓を增、銀勘定に於て口數九十六口、金額五十六萬百五十圓を共に增加、支那人營業者は金勘定に於て口數百十一口、金額四萬七千九百二十圓を共に增、洋勘定に於ては口數百六十二口、金額二萬五千四百四十八圓を共に減少してゐる

大汽新社屋

大連汽船會社の新社屋は愈々竣成したので、今月末乃至は來月初めに引越すことになるが、現在の社屋は大連海上火災保險會社が借受けることゝなり既に契約成立せる模樣である

背後地の經濟事情(三)
進出の用意が必要
各地とも將來發展の可能性充分
大連輸組理事 霍田忠雄

敎化(つゞき)

次に商品の輸送經路について見るに從來は吉林——老爺嶺の嶮に遮られて交通極めて不便なりし爲め間島方面より安圖縣を經て輸入せられてゐたが吉敦開通以來總て吉林方面より供給せられてゐる現狀である、また同方面に於ける本邦商品の普及も著るしく、これらは主として吉林に於ける邦商裕泰號支店が扱つて居り、その他は殆ど問題とするに足りない、また華商の富裕なものも事變以來凡て吉林方面に避難しその他もたゞ〇〇の强迫によつて開店してゐるに過ぎない

次に敎化の商業機關としては支那側の商務會があるのみである例の執拗を極めた排日貨は政策的のもの多く華商の歡心を買はんが爲に地方長官が交替毎に行つてゐたものだといふ、要するに敎化は鐵道の開通、電燈、水道等の完成によりてまた東亞勸業の水田經營と共に相當繁榮すべく近き將來地方資源の開發行はるゝに從ひ相當期待し得ると思ふ

錦州

錦州は我軍の占據以來漸く秩序の回復、治安の維持に專念してをり從つて市況も漸次回復しつゝある邦人の來往するもの我軍の占據以來急激に增加し、四年前百三十名殊に事變前は僅か四十五名に激減してゐたのに對し、現在約八百七十餘名(朝鮮人を含む)を算してをり今後も漸次增加しやう、支那人の人口は十萬と稱せられてゐるがこれ亦確定數ではない、交通機關としては現在は一日二回奉天、錦州間を來往する定期の列車便さへ臨時に運轉する軍用列車の便あるに過ぎぬ、而して金融機關は東三省官銀號分店を擧げ得るのみであり、その流通紙幣も奉天票のみにて他の地に於けるが如き各種の紙幣は流通してゐない、邦商は爲替取組に對し軍事郵便を利用し以て僅かにその不便を補つてゐる現狀である、而してその一般商取引は總て現金取引であつて以前サイト付で行つてゐたが現在は絶對的に現金取引を嚴守してゐる、主なる邦商としては石田洋行經營の貿易館あるのみにて、その他の營業例へば料理店、宿屋等に就ては他の地と何等選ぶ所はない、たゞ質屋業の意外に多きは注目に値する、本邦商品の普及せることも他の地と同樣である

錦州は廣漠たる背後地を有せずまた特殊の物產として擧ぐべきものなく、將來大した市場となる可能性はないが、地方的に見て遼西に於ける集散市場たるを失はない、その取引高は二千萬元に及び葫蘆島築港完成の曉は急速なる發達を豫想され得る

結論

以上記述したことによつて略察知し得るやうに、目下直に奧地に販路を擴張するといふことは極めて困難であつて、只軍隊を主とするもの又は邦人相手の行商の如きものならば可能性があるが、これらは單に臨時的、際物的であつて問題視するに足りない、深く支那人に喰入り支那人に對する永續的取引を開始せんとすれば少くとも相當有力なる卸商が大同團結し、或は充分なる資力を以て他日の大成を期して今日からその準備に着手することが緊要である、或はまた奧地の貿易館又は地元商人と提携して商品を供給するの方策を講ずる外方法はあるまいと信ずる

その爲には第一に治安の維持、秩序の回復を圖ることである、治安が確保されるのでなければ絶對的とはいはないまでも極めて困難なりと斷ぜざるを得ない

第二に幣制の統一である、現在では各省の不換紙幣が錯綜して流通する以外に之が價値の騰落極めて頻繁にてその貨幣價値換算に惱まされ、肝腎の商賣は第二義的となる現狀であるから、先づこの混沌たる幣制を統一しその金融機關を完備せしむることが緊急事であつて、さなくば到底進捗したる商取引を營むことは不可能である、第三に省政府の財行政の整理である、現在の如き疲弊したる財政の現狀では何事も出來ぬ、是非相當多額の金融をしてやらねばならない

第四に稅制の整理である、從來黑龍江省の如き四百萬足らずの人口に對し二千四百萬圓の軍費を課したるが如きは徒らに富業者を疲弊困憊に導くのみであつて百害こそあれ一益もない、少くとも稅制の改善を行ひ合理的課稅方法を採る以外民力を涵養するの道はない、第五に關稅の確立改正である、現在の如き狀態では物價の如き密輸品の價格が殆んど普通の物價標準となり密輸相場さへ現出し、正業者を壓迫、窮地に陷れてゐる現狀である、第六に民力の涵養を主として農作物の生產を增加し、農民の生活の安定を策することが必要である、第七に地下に埋藏せらるゝ各種の鑛物資源を掘鑿することである、之が爲には相當の調査と年月とを要するか知れぬが現存のものより直に着手すべきである

尙此の外度量衡の統一、開墾事業或は畜產、林產等幾多改良發達せしむべきもの枚擧に遑ないが要するに共存共榮の精神に則つて原料品を滿蒙より内地に輸出し之に加工しその製品を滿蒙に輸入するより外方法はないと信ずる、目下の狀勢では馬匪賊の被害により農民は生活に困窮してゐるが茲三年もすれば多少の餘裕を生じ自然購買力を惹起するに至るものと思惟せられ得るのであるから、豫じめその用意をなし置くことは在滿邦商のために最も必要なことゝ信ずる

新國家の諸制度が愈々完備せられ所謂樂土滿蒙を現出する迄には尙相當の紆餘曲折あることを想像し得られるが、組合員諸氏は將來のため隱忍自重以てその對策を講じ他日の大成を期せられんことを衷心より希望して止まない(をはり)

黃塵

◇…今や母國日本は盛衰隆替の十字街頭に立ち、滿洲も亦經濟建直しの重大時期に際會し區々たる末節に拘泥すべき秋でない。

◇…國を擧げて一致協力國難に當らんとするとき、何すれぞ在滿人士は蝸牛角上の爭ひを是正せざる。

◇…合理化から統制經濟への轉向は最近に於ける世界の趨勢である。

◇…取引所制度も一物件一單位のものより綜合取引所に移り行きつゝあることは一昨年歸朝の向井鹿松教授が之を裏書きして居る。

◇…大連の取引所を統一して最も合理的な綜合取引所を形づくることは機宜に適した措置であると同時に滿洲財界の甦生策として喫緊事である。

◇…取引所の統一は獨り大連のみの問題でなく沿線各地に於ても其の必要切なるものがある。

◇…各市場關係者は其の市場なより以上力强きものとして財界甦生を計る點に於て共通の利害を有する筈である。

◇…財界甦生策としての取引所統一に反對するものありとすれば其の眞意を疑はざるを得ない。

◇…大連は在滿取引所發祥の地にして滿洲に於ける取引所制度の根源をなすところである。

◇…先づ各自の殼を脫せよ、而して協力一致して根幹を固めよ、然らば枝は榮え葉は繁らむ。

◇…滿洲財界建直しの爲め特に當局の深甚なる考慮を求め在滿人士の猛省を促さんとするものである。

市況(二十日)

特產 高粱低落 賣物續出で

今朝の定期は大豆は新規賣又は乘替等で軟調を辿り豆粕、豆油も賣氣濃で軟調を呈し奧地筋邦商の賣長で低落を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 — 五月末 六月末 七月末 八月末 九月末 [illegible] 出來高 二百十四車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(弱含)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 — 六月限 七月限 八月限 [illegible] 出來高 四萬一千枚

▲豆油(軟調)單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 — 六月限 七月限 八月限 [illegible] 出來高 五千箱

▲高粱(低落)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 — 五月末 六月末 七月末 八月末 [illegible] 出來高 五千箱

▲包米(出來不申)

出來高 九十三車

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五二五〇	五二四〇
出來高	八十車	
普通大豆(袋物)	五二〇〇	五一九〇
豆粕	一六八〇	一六八〇
出來高	二十車	
豆油	一四〇〇	一三九五
出來高	一萬五千枚	
高粱	二八三〇	二八二〇
出來高	四千箱	
包米	三四〇〇	三四〇〇
出來高	六車	
出來高	五車	

定期喰合高(十九日帳入)

		前日對比較 △印減
大豆	四九四四車△	二七車
高粱	一四九七車	七車
豆粕	二四七八千枚	一千枚
豆油	一八〇〇百箱	二五百箱

豆粕生產高(二十日) 八九、〇〇〇 二十九軒

錢鈔 弱材料なれど當市下澁る

今朝爲替は米日十八仙高の三十一弗六十八仙、日米第一回八分の一安、第二回八分の一高、第三回更に十六分の一高三十一弗十六分の九、上海標金約十四高まで上伸海外銀塊も倫銀四分の一安、紐育八分の三綴落と材料一般に冴へざりしも當分は下げ澁り氣味で強保合氣味であつた、匯甲七十二兩六五〇滙鐵七十一兩一二五、大洋九十七圓丁度

◇定期前場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible] 出來高 四百四十一萬圓

◇現物前場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 九時 十時 十一時 十二時 [illegible] 出來高(銀對金 廿一萬一千圓 (銀對洋 三萬四千圓

株式 内地變らず當市強保合

北濱定期の前場寄は大株二十錢安大新四十錢安鐘紡九十錢安鐘新十

◇定期前場(單位十錢) 銘柄 當限 先限 新豆(寄 二〇六 二〇六 (引

◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 — 五品 新豆 東新 滿鐵新 [illegible]

五品(寄 中 引 二〇四 二〇四 二〇〇 二〇〇 二〇六 二〇八 二〇七

十錢安と弱保合東京短期の東新も八十錢安に寄つたがアト强調に轉じ當市の五品は二三十錢高新豆五十錢高東新一圓高滿鐵新は三十錢安に引けた

豆

今朝大豆は邦商の乘替等仕手關係で軟調を辿つた▲豆粕豆油は何れも買氣薄で南支の小口買も利かず軟弱である▲高粱は奧地の手持筋が總賣に出でたのと邦商の賣が拍事を加へて低落を示した▲今日あたり南支筋が見送りだし場面は引立たぬが内地筋が依然として買氣起らず無味閑散を繰返すばかりだ▲北滿に於ける兵匪の跳梁は遂日熾烈のようだし早くも今年の收穫が三、四割減だと取沙汰されてゐる

銀

今朝銀塊は倫敦四分の一安、紐育八分の三安と豫想以上に下げた▲それは標金への鞘寄せだとも報ぜられたが標金も今朝同事に寄りたるのち十兩五高の七三〇匣まで上伸して行つた▲一方米日は十八仙高、日米も八分の一と下げただけ第二回に戻し第三回は結局十六分の一高となつた▲從つて材料からいへば當然下押すべきところだが▲强保合に終つたのは銀塊の底意强りと見て上げ贊成が多かつたためだらう

株

北濱定期の寄は諸株共三四十錢安のボンヤリ商狀を呈し▲東新も寄鼻三圓臺の弱保合であつたが引際强調に轉じ▲地場株はいづれも三四十錢高の小確り商狀を示した▲主力株は早くも擧國一致内閣の出現を見越して賣屋の崩れ過ぎから反撥を示したがこれで政局の安定なるのは尙早の感がある▲内外共に國事多端の折柄政界財界共樂觀に許されず株式とても一本調子の昂騰を期待することはどうかと思はれる。

糸

米棉情報は市況鈍狀無材料で當業者は見送りの態度をとつてゐるとあるが現物十ポイント高先三高を示し▲一方米日爲替は十八高と海外材料の區々と内地株式の保合を眺めて大阪三品は氣迷ひ保合商狀を入れ▲當市はマバラ筋の賣りで相當手合せをみたが大手筋は見送つてゐた▲綿糸は内外の需要依然と不振なところから原綿や爲替相場次第に動いてゐるが大體において底値鍛練濟みの相場かのやうに窺はれる。

◇定期前場(單位十錢) 銘柄 當限 先限 [illegible]

滿鐵株(保合)

▲東短前場 滿鐵新株 二十六圓五十錢
▲大阪現物 滿鐵舊株 五十三圓

◇爲替及受渡日歩 [illegible]

◇糴取引 ▲代行寄一七〇引一七三▲安取八〇

株式出來高(十九日) [illegible]

商品 麻袋弱保合 綿糸保合

綿糸 米棉現物十ポ高、先限三ポ高、海外銀塊續落、米日十八ポ高、内地株式市場も保合ひ米棉高も響かず當市はマバラ筋の賣で相當の商内ありしも、大手筋は見送る

麻袋 產地入報は紐筋四分一高青筋八分三高、爲替一留比安、鈔票も銀塊安に軟化七十圓臺を割つたゝめ當市買氣引立たず弱保合商狀にて見送る

銘柄	約定期	値段	數量
福助	六月限	一二八、四	一〇〇
同	七月限	一二九、七	四〇
同	九月限	一三四、五	一二〇
同	同	一三三、七	一〇〇

出來高 二百七十梱

上海爲替情報

【上海二十日發】海外は當地に鞘寄せして下げしため、寄付後大連筋の買に上向きアト志豐榮の利喰に一時伸惱みたるも、更に元亨、福昌買に急騰し引前與培初の賣に下押す、爲替は支那銀行賣氣ありしも日本銀行筋地場投機筋よく買ひ、弗六月三十弗八分三まで圓六月百四兩二分一まで買手ありしも標金安につれて圓五月百圓賣手さ

市場電報(二十日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片八分七
同 先物	一七片〇分〇
紐育銀塊	二七仙八分七
孟買銀塊	—
スチール	二六弗四分三
アナコンダ	四弗四分三
英米爲替	三弗六七仙四分三
米日爲替	三一弗六八仙
米支爲替	二〇弗八分七

神戸日米

▲第一回 賣	三一弗八分三
買	三一弗八分五
▲第二回 賣	三一弗八分五
買	三一弗四分三
▲第三回 賣	三一弗三分一
買	三一弗八分五

棉花

●米棉 現物 五仙七五

●印棉 ベンゴール ブローチ オームラ — 五月 七月 十月 十二月 一月 三月 [illegible]

大阪株式

銘柄 前場寄 前場引 — 大株 大新 鐘紡 鐘新 日糖 郵船 東株 東新 [illegible]

東京株式

(短期)大新 東新 寄値 引値 高値 安値 [illegible]

大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米

當限 中限 先限 前場寄 前場引 [illegible]

埠頭在庫貨物

5月12日 (單位噸)

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	262,896.2	165,763.8
	非混保		
	白眉豆	8,213.1	
	青豆	2,245.6	
	合計	373,354.9	165,763.8
小豆		5,926.6	10,600.9
吉豆		1,073.4	1,521.3
高粱		55,379.5	22,121.0
包米		2,086.6	2,154.6
大米		2,070.2	974.3
小米		516.7	451.9
麥子		18.1	
蕎麥		305.9	768.7
芝麻		435.6	76.7
大麻子		552.4	23.0
小麻子		2,305.7	576.1
蘇子		3,044.1	2,234.2
落花生		3,446.7	7,734.8
雜穀		1,148.1	1,933.7
豆粕		115,520.5	36,091.4
雜粕		770.4	1,091.7
獸骨		163.8	145.7
豆油		2,348.8	4,441.8
其他ノ油類			
麥粉		7,148.9	4,505.8
燒酎		3.0	
セメント		671.3	3,164.1
鐵子		3,350.2	3,111.5

鮮銀帳尻(十八日)

爲替相場

手形交換高(二十日)

上海標金

奧地市況

錢鈔

特產

各地特產發送高

大連埠頭到着高

[illegible]

滿洲日報

政情不安の眞只中へ足取確かに園公入京
嚴重を極めた沿道の警戒

【東京十九日發】政情不安の眞只中へ御下問奉答の大任を帶びて西園寺老公は十九日午後四時五十分東京驛着特急富士號で上京した、途中沿線は未曾有の警戒で驛々のプラットホームには警官、憲兵が人垣を作り踏切には黑服とカーキ服の見張番がついてゐた、公の坐席と決められた後部から二輛目の一等車最後尾のコムパートメントは固く扉を閉ざしその前後は十名の警官、四名の憲兵が固めてゐた、沼津で富士屋ホテル調製の輕い料理とネーブル一つを攝つた公は些かの疲れも見せず茶の中折帽に鐵色紬の袷に袴を附け紺足袋に駒下駄の輕裝で長い杖を輕く突きホームに降り立つた、近衞公、原田男、中川小十郎氏初め美しい女中四名が從つて新井東鐵局長の先導で通路を進む、**單獨か、協力か、强力か、超然か、國民の輿望と期待と注視を一身に集めた公の足取は老齡とも思へぬ確かさだ**、赭顔に輝く丸い双眼はさながら政局の方向を示すヘッドライトだ、身の丈に餘る竹の杖はさながら昏迷を一掃する魔法の杖だ、驛內外の警戒は全く言語に絕した、丸の內署の警官は總動員驛員も全部部署に就き一般出迎へ人は中央通路の三十間も彼方に追ひ遣られた、驛の內外には公の上京を迎へる數千の群衆が堵をなした、態々興津から廻送した靜岡一〇一號のカデラックに單身坐乘した老公は憲兵私服を乘せた三臺のサイドカーに守られ數十臺の新聞通信社の自動車を後に午後五時七分無事駿河臺の本邸に着いた

鈴木侍從長園公を訪ひ御下問の聖旨を傳達

【東京十九日發】鈴木侍從長は陛下の御沙汰を捧持五時十分園公を訪ひ後繼內閣に關する御下問の聖旨を傳達したるに公は謹みて熟慮の上追つて奉答する旨同氏に執奏方を依賴し種々重要協議を遂げ鈴木侍從長は五時三十五分辭去直ちに參內委曲奏上した

各重臣の來訪を求め腹藏なき意見を聽取

【東京十九日發】後繼內閣問題も軍部關係複雜化し宮中重臣方面も漸く廣く各方面の意見を聽取せんとする意向に傾き十九日鈴木侍從長が宮城退下後一木宮相を訪問し時局重大の折柄山本權兵衛伯、清浦奎吾伯、倉富樞相、若槻民政黨總裁、高橋臨時首相等の重臣から時局匡救につき意見の聽取方を協議した模樣で重臣の會合機運は愈々濃厚となつて來た、重臣會議提唱は既に倉富樞相から牧野內府にまで進言してゐるが、正式重臣會議開催には困難の事情あるため園公又は牧野內府より各重臣の來訪を求め腹藏なき意見を聽くべきであるとの結論に傾き結局園公の參內前後にこの形式に依る重臣會議あらんと見らる

高橋臨時首相廿日園公訪問
現內閣の施政大綱、重要對策說明

【東京十九日發】高橋臨時首相は二十日午前九時駿河臺の私邸に西園寺公を訪問し現閣の財政經濟狀態を詳細に報告し政友會內閣今日までの施政大綱及び重要對策を說明することゝなつた

强力な內閣樹立を西園寺公に陳情す
近く結成の國民日本黨

【東京十九日發】赤松派の國家社會主義新黨準備會及び下中一派の日本國民社會黨では十九日午後綜合委員會を開き新黨樹立に關し協議の結果、國民日本黨を結成し結黨大會を二十九日擧行するに決し更に左の要旨の決議をなし園公を訪ひ陳情した

今回の不祥事件は偶然の事件に非ず、依つて我等は强力な非常時內閣の樹立以外に時局收拾の途なきを確信す

一、一切のブルジョア政黨的色彩を排除したる國民的內閣たること

一、經濟的機構の建直しと國民生活の救濟に關し誠意を有するものなること

一、日滿を打つて一丸とする統制經濟を樹立し得る實力を有するものなること

右實現のため元老の善處を要請す

森鈴木兩氏が重要協議

【東京十九日發】森書記官長は十九日午後七時半麴町の私邸に鈴木內相を訪問し續いて鳩山文相も參加して軍部の情勢につき今後の對策に關し重要協議を行つた

强力內閣出現の必要
牧野內府より園公に進言

【東京二十日發】牧野內府は園公の招きにより二十日午後二時園公を訪問、現下の重大時局收拾に當つては**各政黨の代表的人物及び貴族院その他各方面より國家的人材を網羅し、**强力內閣出現の必要を進言、同時に山本伯、清浦伯等の意見をも傳へた

園公、軍部の空氣考慮

【東京二十日發】本日の閣議席上、鈴木總裁より高橋藏相に園公との會見內容を質問したるに對し、高橋藏相は一言も答へなかつた由であるがその素振りより見て園公の態度は鈴木總裁にとつて芳ばしくなかつたものゝ如く、彼此**園公の心境には陸軍方面の空氣が可成り强く反映して**ゐるものと見られ、政府筋では**鈴木內閣出現に多大の危惧**をいだいてゐる

何人に大命降るも
我等は不滿を申すべきでない
海相と會見後 荒木陸相談

【東京二十日發】荒木、大角兩相は二十日午後園公を訪ひ、不祥事件につき詳細報告、後繼內閣問題に關しても意見を披瀝する事となつたが、訪問に先だち兩相は打合後、荒木陸相より左の如く語つた

自分達はこれから園公を訪問するが、萬一老公からこの重大時局につきお訊ねがあれば、吾々の考へてゐる點を十分に申上げて見るつもりだ、後繼內閣問題では多少世間に誤傳されてゐる點もあり、鈴木君には氣の毒である、**組閣の大命は聖上の御心によつて仰付らるるのでこの結果、陛下の宸襟を惱まし奉るは恐懼に堪へない、陛下の御思召によつて何人に大命降下しても、吾々は決して之に不滿を申すべきでない、**只その後繼內閣を組織する人は現代に漲つてゐる國民不滿の聲に鑑みて、難局打開の一大決心を以つて當つて貰ふ事を希望する、自分は擧國力を協せてその衝に當れとは希望するが、單一にてはならぬ等と云はぬ

軍事參議官態度協議

【東京二十日發】武藤信義、井上幾太郎、鈴木孝雄、菱刈隆、金谷範三、南次郎、渡邊錠太郎七參議官は二十日午後二時半から官邸に會合、軍の統制並に後繼內閣に對する態度を協議した

鈴木侍從長宮相と協議

【東京十九日發】十九日午後六時四十分宮城を退出した鈴木侍從長は一木宮相を訪ひ約一時間に亘り西園寺公訪問の內容及び時局善後策につき協議し七時四十分自邸に歸つた

壯漢園公に意見書
坐漁莊を訪れ

【興津十九日發】西園寺公上京の當日たる十九日午前七時日本農民總同盟委員長橫田太門と稱する壯漢が興津坐漁莊を訪れ老公に會見を求めたので中川小十郎氏が會見した結果、園公への意見書を手交引揚げたが內容は農村の窮狀……內閣は働いたら喰へる樣な政治をしてくれる人にやつて貰ひ度い、軍部その他色々の事情もあらうが老公にはこの際一身を犠牲にしても國民の生活安定を圖つて貰ひ度い といふ極めて穩健なものであつた

園公の奉答手間取らう
森書記官長談

【東京十九日發】鈴木內相鳩山文相、森翰長の會見は十九日午後八時五十分に終つたが森翰長は左の如く語つた

園公は各方面の意見を聽取されたうへ愼重に考慮される模樣だからなかなか奉答も手間取るだらう事茲に至つては確信は出來ない軍部の方も大分强いからさう簡單にはいかぬ

平沼男邸に遽に電話を設備
大命降下說濃厚に

【東京廿日發】平沼男に大命降下說可なり濃厚になつたゝめ、遞信省では本日正午頃から俄に電話工夫を西大久保の同邸に派し、電話線二本を引つ張り、何時大命降下するとも差支へないやう準備したなほ一本は平沼男の居室に設備した

既成政黨で國は救へぬ

【東京十九日發】午後五時より陸相官邸に開かれた軍事參議官の會合に出席した某將軍(特に名を秘す)は語る

既成政黨を基礎とする內閣では國家を救ひ得ないといふ國民的氣持の一の現はれが不祥事件となつたものなる以上、後繼內閣が既成政黨に根據せぬものでなければならぬことは明瞭である若しこの大勢を無視せば不祥事件の繰返へされるものと覺悟せねばならぬ、この點は陸相に明瞭に進言して置いた、併し軍の統制上事件關係者を嚴罰に處することは勿論である

平沼騏一郎男を軍部は推す氣か

【東京十九日發】軍部少壯將校は絕對的に政黨內閣を排除してゐるがその要求する內閣は超黨派的擧國一致內閣でその首班としては平沼騏一郎男を推すもの如く想像されてゐる、卽ち平沼男を首班として眞に國を憂ふる國士を集めた憂國內閣を組織し政治の刷新、財政稅制の根本整理、農村窮乏の救濟、風教の革新等の大理想を遂行せんとするものである

秦憲兵司令官
園公を車中に迎へ會談

【東京十九日發】秦憲兵司令官は西園寺公を沼津まで出迎へ車中において今回の不祥事件の顚末を詳細報告したのち後繼內閣問題に對する軍部の意向を披瀝し東京驛着まで一時間半會談した

不穩ビラ撒布
東京驛ホームに

【東京二十日發】西園寺公の上京した十九日午後一時五十分東京驛第二ホームに「一人元老の意思を尊重するより八千萬同胞の意思を尊べ」と書いた謄寫版の不穩ビラ七、八十枚を撒布した者があつた犯人嚴探中

七年度の實行豫算
十七億八千四十萬圓と決定
未曾有の尨大な豫算

【東京二十日發】七年度實行豫算は二十日の定例閣議で、最後の正式決定をみたが、その總額は實に十七億八千四十萬圓の巨額に上り我財政史上未曾有の尨大な豫算となつた

豫算案內容

【東京二十日發】二十日の定例閣議は午前十時開會、臨時議會に提出せらるべき七年度追加豫算案を決定し時局問題につき懇談散會した、豫算案大綱は左の如くである(單位千圓)

七年度一般會計實行豫算(追加豫算を含む)

歳入	
經常部	一、二八一、九四〇
臨時部	四九八、四六八
普通歳入	四五、〇九六
公債金	四五三、三七二
計	一、七八〇、四〇八

歳出	
經常部	一、二〇五、六八〇
臨時部	五七四、七二八
計	一、七八〇、四〇八

歳入歳出差引不足なし

各省別の實行豫算

省別	金額
皇室費經常部	四、五〇〇
同臨時部	ナシ
計	四、五〇〇
外務經常部	一五、〇四八
同臨時部	一〇、六八三
計	二五、七三二
內務經常部	一四七、〇二五
同臨時部	一二、五九〇
計	一五九、六一五
大藏經常部	三三五、三六二
同臨時部	三五、四三九
計	三七〇、八〇一
陸軍經常部	一七六、八一七
同臨時部	一六六、三一六
計	三四三、一三三
海軍經常部	一四〇、七六六
同臨時部	一三八、三八七
計	二七九、一五四
司法經常部	三一、二二一
同臨時部	五二〇
計	三一、七四一
文部經常部	二二八、〇〇七
同臨時部	六、〇九六
計	二三四、一〇四
農林經常部	二七、七六七
同臨時部	二七、六二一
計	五五、三八八
商工經常部	四、五三四
同臨時部	六、二五四
計	一〇、七八九
遞信經常部	三〇二、八八〇
同臨時部	三九、九八二
計	三四二、八六二
拓務經常部	二、一四九
同臨時部	二〇、三三四
計	二二、四八四
合計經常部	一、二〇五、六八〇
同臨時部	五七四、七二八
計	一、七八〇、四〇八

七年度一般會計追加豫算

歳入	
經常部	三〇、三四五
臨時部	三七一、五〇〇
普通歳入	六、九六〇
公債金	三六四、五四〇
計	四〇一、八五四

歳出	
經常部	四八、六〇九
臨時部	二五二、四四〇
計	三〇一、〇五〇

歳入歳出差引歳入超過一億七十九萬五千圓

各省別の追加豫算

省別	金額
外務經常部	二三二
同臨時部	七、〇〇四
計	七、二三六
內務經常部	三、三〇二
同臨時部	五〇、五八六
計	五三、八八九
大藏經常部	二七、五一六
同臨時部	二二、九〇八
計	五〇、四二五
陸軍經常部	三一七
同臨時部	一二〇、一四二
計	一二〇、四六〇
海軍經常部	二、三三八
同臨時部	四一、八二九
計	四四、一六七
司法經常部	二九八
同臨時部	一六八
計	四六七
文部經常部	四九二
同臨時部	八一三
計	一、三〇五
農林經常部	九八六
同臨時部	四、六九一
計	五、六七八
商工經常部	三
同臨時部	七九〇
計	七九四
遞信經常部	三、一二一
同臨時部	一三、〇六九
計	一六、一九〇
拓務經常部	なし
同臨時部	四三五
計	四三五
合計經常部	四八、六〇九
同臨時部	二五二、四四〇
計	三〇一、〇五〇

白川大將容體
三木博士を派遣

【東京二十日發】陸軍省發表=一、白川大將は十九日朝膿質血やうの發作あり排便帶赤褐色の泥狀なるため檢査の結果、十二指腸潰瘍の疑ひあり今日輸血を行ひ小康を得、同夜は概ね安眠せらる

二、廿日午前五時體溫三十六度四、呼吸二〇、脈搏百七、緊張概ね可なるも稍々頻數

三、右容體につき軍醫學校教官內科長醫學博士一等軍醫正三木良英を二十日夜東京出發上海に急行せしむ

昨朝の容體良好

【上海二十日發】二十日午前十一時軍司令部發表=白川司令官今朝九時の容體は體溫三十六度八、脈搏百五、呼吸十九、今朝は昨日に比し良好で渇を覺える外疼痛なく其他異狀なし、なほ植田〇團長は全く健康を回復し負傷部の經過も良好である

三將軍凱旋
六月二十日ごろ

【東京廿日發】海軍では六月二十日頃上海事變に參戰して武勳を樹てた第三艦隊司令長官野村中將、同參謀島田少將及び第一遣外艦隊司令官鹽澤少將に上京を命じ三將軍は凱旋することゝなつたが、鹽澤少將は海軍省教育局長或は軍務局長に轉補され、その後任には坂野少將轉補され、島田少將は軍令部第三班長に轉補、第三艦隊參謀長の後任には現同艦隊司令部附菊野大佐が補せらるる筈

步哨狙擊事件
委員會に報告

【上海十九日發】我軍は廿四日獅子林砲臺及び楊行鎭一帶の線を支那側に引渡すに決しこの旨共同委員會に通告した、又昨十八日白川軍司令官、植田〇團長の入院してゐる兵站病院附近において步哨が便衣隊に狙擊された事件がある、我軍は二名の容疑者を逮捕し調査中であるが、この敵對行爲についても我當局は顚末を共同委員會に報告した

外人被害者に見舞金

【東京二十日發】政府は二十日の閣議において上海事件に際し外國人にして被害を被りたる者に對し見舞金を出すに決定した、その支出の額及び方法等の細目については大藏省その他關係當局において決定されるはずである

有吉大使歸國

【上海二十日發】有吉大使は今朝九時出帆の長崎丸で歸朝の途に就いた

江灣地區一帶を支那側に引渡す
我軍、鐵道以東に移駐

【上海十九日發】激戰の思ひ出深き松滬鐵道以西の江灣鎭を含む江灣地區一帶は、十九日我軍の手から支那側警察に引渡し我軍は鐵道以東の地區に移駐した、又江灣鎭一帶も支那側に移管した

社説

調査團の東洋認識程度　或は不可能か

國際聯盟調査員のハルビン滯在は尚一ヶ月延長することゝなつたらしく、更に極東の實體を詳細に調査し、根本的に認識する爲めには、少なくとも千九百三十三年秋の聯盟總會開催まで東洋に滯在する必要がある旨の電報を事務局に發出したと傳へられる。調査團が其使命を完たくせんが爲めにハルビンに向一ヶ月、其他の東洋各地に向一ヶ年以上も滯留せんとするのは、一は其の[illegible]であつて、[illegible]ものさしての[illegible]ことを示すものである。而して[illegible]は諸氏が[illegible]事情の複雑性を漸く覺知し來つたものとして、[illegible]へられんことを[illegible]ある。[illegible]者は、[illegible]趣意は、歐米諸國人の極東に對する認識の甚だ不徹底なるを看取して、それでは共に世界の平和を語るに足らぬと感じたからである。

◇

委員團は先づ東京に來り、上海其他支那各地を巡遊し、後滿洲に入りたるが、其間に見聞する所は頗る意外の事實が多かつたことゝ思はれる。且つ支那及び滿洲各方面における特殊性に關しては、隨分多く諒解する所があつたことゝ思はれる。しかも其諒解は昨日より今日、今日より明日と、日一日新になりて諸氏の驚異を重ね、遠隔の地にありて概念的に觀察する所とは非常の懸隔あるを知得したに相違ない。今日までの調査の結果としては、東洋の事情は、西洋に座して見るのとは大に異なるのみならず、實地に觀ても容易に知悉し難きことが知得されたであらう。もつと長く滯在せねば分らぬと考へ始めたのはその故であらう。

◇

日本人でも歐米人でも、支那を謎の國と爲すのは久しく滯在した人である。長く居れば居る程、研究すればする程、分らなくなるのは支那だといふ。實は何事にても同様であるが、支那の複雑性が分り、實地に當つて久しく研究するにあらざれば實相の掴み難いことだけが分つたのである。而して來年秋まで滯在したら、十分に分明するであらうと感ずるに至つたのであらう。併し夫れはまだ不十分で恐らくは來年の秋頃にもなれば尚一層不十分を感ずるのではあるまいか。

◇

所で此處に考ふ可きことがある。元來調査團の使命は、日支間の永久和平の方法に貢献せん爲めである。歐米人が東洋の事情を幾分にても精確に近き程度までに會得するのは、歐米の對東洋策を樹立する爲めに役立つであらうから、其意味に於てならば、尚一年餘り滯在するのも可ならんが、一年や二年東洋に滯在したとて、根本的に東洋の事情に精通せんことは、歐米人には却々困難である。而してその知識が吾々東洋の和平な建設するに、何程の役に立つであらうか。此點に關して吾々は甚だ疑問を持つ。言多少偏激に失するか知らぬが、思想、感情、習慣等あらゆる點に於て相違する歐米人が、東洋諸國間の複雑微妙な關係を規律せんと企つることは、到底不可能であることを憂らぬのが、抑もまだ認識不足な證據ではあるまいか。つまり左様な希望を懐くのは、白人が世界を支配すべしとなす誤れる傳統精神から出るのではあるまいか。

◇

東洋の事は東洋人同士で決定する方が誤まりが少ない。歐米の事は、歐米人自身が決定する方が誤まりが少ないのと同様である。日本は國際聯盟の一員であるが、法理的問題以外には、歐洲の事には成る可く口出をしない。條文の解釋適用等の法理的問題ならば、洋の東西に差別はないが、政治問題に關しては事情に精通せず、利害關係の疎遠なものは、關係の近きものに讓るのは至當である。日本の歐洲問題に對する此種の遠慮心を歐米人が日支の政治問題に對して持つて然る可き筈である。歐米人が未だ此の理を知らず、些細な點までも、東洋問題を支配せんとするのは（關係する位の程度ならばよい）人種平等の眞諦に徹しないからである。

東支西部線は殆ど交通杜絶の有様

叛亂[illegible]

【ハルビン特電十九日發】○○○の寢返りにより遂に叛旗を[illegible]に現れ盛に掠奪しつゝ列車を襲撃せぬとも限らぬ危險な状態である[illegible]沿線附近[illegible]乘客は[illegible]を發つてチ[illegible]

時ハルビン發南下、午後二時三十分來長、一時間餘にして長春發赴奉の豫定である、尚チチハルに向ふ一行はチチハル調査後洮昂、四洮線經由赴奉の筈であるがその日程は不明である【長春電話】

馬占山問題の裏面に學良

謝外交總長通電全文

滿洲國外交部總長謝介石氏は十九日午後五時國際聯盟調査委員長リットン卿に對し發した公式の通電全文を、二十日午後二時三十分外交部において左の如く發表した

貴國が滿洲國調査に當り、弊國の治安に惡影響を及ぼさゞる事を豫れて余の代表者より貴團秘書役ハース氏に特に鄭重に聲明してゐたところであるが、最近ハルビン、呼海線一帶に亘つて盛んに匪賊、反吉林軍猖獗跳梁してゐることは貴團が馬占山と會見せんとする機運の濃厚なるところに起因してゐることは蔽ふ可からざる事實である、貴下が今日馬占山に會見せんとする態度は、五月六日貴下が余に照會した精神に違反することで余が最も遺憾とするところである今日まで余の手許に寄せられた報告によれば、貴下が馬占山と會見したいといふ希望は、顧維鈞の煽動であつて、顧維鈞が貴下を煽動する裏面は張學良の指金がある、而もその會見には馬占山の意を受けた丁超、李杜等が海倫、綏化方面に會見の場所は滿洲國政府に對し問題の馬占山との會見斡旋方を要請し、チチハル行を延期してゐたが、滿洲國政府外交部總務司長大橋忠一氏が去る十五日リットン卿と會見、その不可能の實情を詳細に説明したので、自説を頑強に固執しつゝあつたリットン卿も遂に納得し、馬占山との會見を斷念すると言明したので滿洲側も調査團が實情を諒解したことは大所高所より欣快に堪へぬところで、この上は一行のチチハル行に際し充分な警戒をなし、一行の使命遂行に出來得る限りの便宜を圖るべしと通告した茲に調査團の讓歩により問題は圓滿に解決し、二十一日ハルビン發チチハルに向ふことになつたものである

馬占山に學良通電

【北平十九日發】張學良は[illegible]

馬占山問題漸く解決

【ハルビン二十日發】リットン卿[illegible]め、リットン委員長以下各委員その他の大部分は同二十一日午前八

吉林省城一帶の道路計畫

吉林市政籌備所では滿洲國樹立を期として外人の居住激増を豫想し吉林省城と商埠地間の土地整理を實施することゝなりこの道路改正を第一、第二段に亘つて行ふ筈だが、第一段としては省城新開門、糧米行街より草市街に至る間の整理を行ふが、この工事は目下進捗中で、この第一段の完了をまち直に第二段の工事として草市街より臨江門に至る區間を整理する筈でこれ等改正される道路の延長は二千六百三十米の長さに及び車道十六米八十アスフアルト、馬車道三米七十六切石敷、人道二米六十コンクリートで合計道路巾二十六である【長春電話】

斷水になやむ長春の市民

使用量激增のため

滿洲國主都として驚くべき發展振りを見せつゝある長春附屬地は十七日午後一時半頃より三時間に亘つて水道斷水が行はれたがその理由に就て滿鐵地方事務所の歸明する所によれば人口の増加と茲兩三日急に暑くなつたゝめ、水道の

使用量が

急激に増大し、これがため水源池が枯渇し斷水の已むなきに至つたといふにあり市民は非常に困却して居る、地方事務所では去る十一日市內各戸に對して中央通りを境にしてその東ち商店及び飲食店料理店街は午前八時より同十一時まで、西即ち住宅街は午後一時より同四時迄を今後二箇月間に亘つて斷水する旨を通知した、然るに十九日の斷水時間が實施される日から午前、午後何れも

時間外に

すら斷水あり十八日の如き終日雨を見たに拘らずなほ斷水状態であつたので市民は斷水と同時に水槽水甕等を出來るだけ多數買ひ込み水を汲みためる狀態にある【長春電話】

擴張工事は十月竣工

給水不足は當分

右の報を聞して滿鐵地方部に清水土木課長を訪へば左の如く語る

最近附屬地內の人口が急增して全部で三萬五千人位になつたので、折惡しく渇水期でもあるので減水が甚しくために先日來一定時間を豫告しては地方事務所で斷水してゐる筈であるが、豫告なしに斷水するやうなことは無いと思ふ、取敢ず長春地方事務所に眞偽を問合した上適當な對策を講じたい、地方部では昨年の豫算編成期に現在の給水量一日三千噸乃至三千五百噸の擴張工事費を計上し當然本年實現する豫定で着々準備を進めてゐるのであるが何分この豫算は事變前のものであり、新京の人口が今日のやうに異常な膨脹率で急增するとは豫測出來なかつた時のものだから、急に消費量の増加に對應して施工し得なかつたのである、兎に角今は渇水期でもあり、雨期も近づいて來れば地下水も增すことだから茲當分の問題であらう、擴張工事により給水量は一日約千五百噸を増し今後一萬人位の人口增加があつても充分賄つて行ける計畫であるが、一日も早く完成さすべく努力する積りである、完成は十月頃になるだらう

太平洋防備上からハワイに軍政？

米海軍委員長提案す

【ワシントン十八日發】下院海軍委員長フレッデー・ブリテン氏は太平洋防備上の見地からハワイに軍政を布く法案を下院に提出した、該法案の內容は次の如し

大統領は上院の協贊を經て專ら陸海軍現役の將校よりハワイ縣知事並びに縣書記官を任命する權限を賦與する

ブリテン氏は右提案に對して將來米國民の生命はハワイ群島周邊における軍事的行動に依つて決せられる日が必ず到來すべく、この見地からハワイ群島を米國の完全なる軍事的統治下に歸せしむべき事は最も當然であると言明した

鮮農二千七百名哈市近郊で農耕

新規土地租借法によって

【ハルビン廿日發】新規土地租借法によりハルビンに避難中の鮮農約二千七百名は、近くハルビン近郊で農業に從事し救濟されることゝなつた、問題の土地商租權も自然解決するであらう

大連の人口

何れも増加してゐる

新興滿洲を目ざして移住し來る內地人や大連から奧地へ進出する日支人、さては動亂常なき南方支那から平和郷大連へと逃避して來る人などで最近大連市の人口移動は目まぐるしいものがあるが、大連署警務係で調査せる本年四月現在の全大連市の戸數は七萬一千五百十六戸、人口は三十八萬六千二百八十四人で、これを前年同期に比較すれば戸數では二百二十七戸減少してゐるに反し人口は三萬三千八百七十二人の大增加といふ

奇現象

を呈してゐる、戸數の減少は主として所謂滿洲景氣の出現によつて料理店、飲食店貸座敷業旅館業その他水商賣の連中が事變成金を夢見て長春、奉天鐵嶺方面へ續々と進出した結果でこれに反し人口の激增は職を求めて徒手空拳、渡滿するルンペンが多く人口增加の三分一を占めてゐる、其他は上海、奧地から事變のため逃避的移住者で大部分は支那人である、さらに各警察署管內別に見るに

	戸數	人口
大連署	吴、吴六	1四1、二五
小崗子	三、五〇四	六、三〇
沙河口	三、三〇	二四、七四
水上署	一〇六	一、四五

前月に比べて總戸數は六百二十二戸、人口は三千三百十九人と增加してなり、本年に入つてから毎月人口は千人以上の增加率を示してゐるので、この勢ひでゆくものとすれば全大連市の人口は本年末に四十萬人を突破するものと見られてゐる

即ち日本人男は二百八十九人、女は二百三十二人、支那人男は一千五百三十六人、女は一千百七十六人と増加して

滿鐵經濟調査會臨時委員會

滿鐵經濟調査會の臨時委員會は本社副委員長室に十河、石川正副委員長以下各主查、委員參集のうへ十九日午前十時から開催、日滿關税問題の具體的研究法について打合せを遂げ午後零時半散會した

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十九日午後三時半から總裁室に正副總裁以下在連各重役山崎總務部次長參集のうへ開催鐵道問題について協議のうへ同六時十五分散會した

株式一齊昂騰

【東京十九日發】鈴木、荒木兩相の了解成立に十九日株式は人氣一變一齊に引返し最高六、七圓から一、二圓の昂騰を示し事件前を遥かに突破活況を呈した

英首相退院

【ロンドン十八日發】眼疾のため入院中だつた英首相マクドナルド氏は手術經過良好で愈々本日大元氣で退院した

支那民族性の優れた點と原因（下）

中原　菊市

三、轉生説の迷信

支那人は古來轉生説を迷信する結果と、生來嫉妬心強きが爲めに時に見聞に堪へざる殘忍性を發揮することもあるけれど、元來平和の愛好者である、故に事毎に常に妥協的である、彼等との折衝においても、よくこの間の民族心理を理解して事に當るのが必要であると思ふ

支那で我國の高等文官試驗に似た官吏登用試驗である「科擧」に合格することを功名を得るといふ我國で功名を得ると稱するのは、一般に戰地で華々しい手柄を揚げた際に用ひる言葉である、この所日本の尚武心理と、支那の尚文心理の明確な區別が窺知される、これは彼等が支那文化の中心ともいふべき儒敎の感化を受けた結果であらう、古來支那人の最も尊い仕事と思念することは人の上に立つて人を治めることであつた、しかもその統治たる武力や、偉力暴力を以てなすことは彼等之を覇道と稱して嫌厭し、德を以て統治する彼等の所謂王道をその理想としたのである

彼等がこの儒敎を最高理想として居る處に自ら平和愛好の美性は培養されたのであらうと思ふ

四、團結心に就て

支那人には吾人の所謂國家觀念はない、彼等の有するものは社稷觀念である、即ち彼等は今日のやうな國家といふものは認めず、彼等の認めてゐるものは社稷國家である、社とは土地の神であり稷とは古來支那人の常食として來た高粱のことである、從つて社稷とは一定の土地における人民の衣食住の安定を主とした自治を指すので、あつて、支那の建國の基礎はこの自治體そのものゝ上に置かれてゐるのである、故に支那といふ大國家建設の出發點は、各人が自己を治めるに始まり、相集まつて、隣接部落の自治となり、終に國家天下となつたのである、修身齊家治國平天下といふ語の意義は茲にある

過去數千年傳統のこの建國の基礎觀念には今日の支那人にも非常に根強く植えつけられて國家觀念には比較的乏しい彼等が、社稷觀念、即ち部落の觀念は極めて強いのである、この結果國家的團結心は薄弱であるが、自治的團結力は極めて鞏固である

國家として見るときは、革命又革命、動亂又動亂、眞に變幻極まりなき混亂不統一を暴露して居るけれど、民族としての支那が恐るべき發展を示しつゝあることは、實にこの自治團結力の鞏固を立證するものである。今日世界の到る處支那の商人と勞働者の影を見ざる所なく、特に南洋一帶に移住した支那人は完全に經濟上の實權を握り、所謂「華僑の南洋」を實現してゐる状態である

かくて世界の經濟市場において他の何れの國の移民よりも優越せる地位を占めつゝある華僑の發展は、眞に恐るべき一大問題であつて、その原因は多々あらうけれど一には彼等の胸底に、この麗しい自治團結の美性が潜在する結果であ

五、重んずる面子

支那民族性を語るに際し、いひ漏らしてならぬことは彼等が「面子」を重んずることである「面子」とは我國の「男の顔にかゝる」といふ、あの顔に當る意味を持つてゐる、即ち體面のことである。支那人が殊の外體面を重んずるに至つたのも儒敎崇拜の所產であつて、この民族性を理解しない結果、日本人の如き屢々思はざる失敗を招くことがある、よく支那人は金さへ與へれば如何なることでも爲すやうに思つてゐる人があるけれど、威猛功利心の強い彼等が金の爲には手段を擇ばないといふことも斷定し得られるが、その反面には面子がある、この面子を潰したら斑でも動く彼等ではない、賄賂を與へるにしても、衆人環視の中で與へることは彼等の面子が潰れるものとして決して受取らず所謂袖の下を使ふと效果があるのことだ、ボーイ等でも人前で毆つたりなどすると面子を潰されたものとして、サッサと暇をとつて出て行く、工場などでも、一職工の面子問題から大爭議を惹起することも敢て珍しいことではない

支那に私娼の多いといふのも一つには面子を重んずる結果公娼となるを恥ぢ、遊客も亦公然と公娼街に出入するを嫌惡する爲ではあるまいかと思ふ。

この他、支那人の日常生活すべて面子の支配を受けないものはない、商取引もこの面子を以て行はれ、政治も亦面子が支配してゐる

支那人のこの面子尊重の心理は近世文化の向上と共に、漸く民族的自覺を促して、關税自主權の恢復、領事裁判權の撤廢、外貨排斥租界の撤廢等々の對外運動となつて現れて來た

今や民族との折衝日に緊接ならんとするの秋、吾々日本人は彼等のこの民族性を充分理解しておくの用意が肝要と思ふ（完）

小學生のサーカス見物

R T 生

◇去る十三日即ち金曜日の日だつたが、小學校當局が申合せなした事らしいが、四五年生を授業は三限迄にて打切り、目下電氣遊園下の廣場にて公演中の木下サーカスを見物に行つた事實が有る。

◇娯樂の爲に行つたのか或は又他に有益な事ありと認めた爲に連れて行つたかは私は知らない。然し娯樂の爲に見物に行つたとするならば――こんな事は想像もしたくないが仕方が無い――それこそ驚嘆に値する事だと思ふ。授業時間をも割いてサーカス見物とは何事だ！と言ひたくなる。

◇第二にサーカス見物をした結果兒童に對して何等か有益な事があるのか？、此れも甚だ疑はしい事と思ふ。あのサーカスの裏面には幾多の慘酷な事實を有するるのではないだらうか？。十三日の日も一回ではあるが見物の面前で年の行かない少女が藝が失敗したと云ふ理由で鞭を以て毆打したと云ふ事だ。その日は殆ど小學生で埋まつて居たさうだが、その見物して居る小學生と同年位の者が酷使されて居る樣を未完成な小學生の腦裏に焼みつける事は非常に惡影響を及ぼしはしないだらうか？。

◇私はせめて象の藝當位を見せるに止まつて欲しい――之も餘り贊成は出來ないが――。敢て學校當局の反省を促す次第である

兒童とダンス場

S K 生

◇五月十五日附滿日夕刊に遼東ホテル七階に於けるダンス會開催の廣告の記事中學生及び未成年者の同行は遠慮ぜられたしとの記事を見ました。

◇言ふ迄もなくダンス會開催に就ては相當論議研究され漸く最近に至り許可せられたるものであります、しかるにいよく許可になつて見るとダンス會開催の都度小學兒童をホールに同行する人を見受くるにいたりました之等の方々は或は家庭の事情よりして兒童を依頼する人なき爲め同行するものと言ふかも知れないのでありますが親の趣味を滿足せしめん爲め心身共に伸びんとする大切なる兒童を人混みと煙りの渦中に置くことそれ自體が教育上保健上に害なきや否やを考慮して居ないのでありましやうか甚だ寒心に堪へないのであります。

◇私は自我を捨て兒童愛護と云ふ見地より且つは社交其のものゝ意義よりして今後同行は遠慮して頂きたいと思ふのであります

投書歡迎　中國はさらず　五十行以內

大觀小觀

▲栗屋秀夫氏（滿鐵地方課長）事務打合のため十九日夜奉天へ▲安田鐵之助氏（海軍中佐）十九日廿時着列車で來連ヤマトホテルに投宿

有吉大使、南京で汪兆銘君と會見、大に日支關係常道論を說いた▲汪君は乘氣になつて大アジヤ主義から說き起して、日支間の葛藤は兩國の大損、排日侮日を根絶する積りだと答へた▲汪君が此說を陳べたことは敢て今に始まるわけではないから、此消息に誤りはあるまい▲併しながらその舌の根の乾かぬうちに更に排日論を鼓吹するのも此人達の政治的常道である▲善惡ともに餘り氣に掛けぬがよい▲英公使ラムプソン君、前にシベリヤ經由歸國の途中北滿不穩で引返したが今度も亦出かけさうになつたら北滿不穩▲農村の救濟、國防の充實、政黨の淨化、積極的外交、並べたり〱、之れでは誰も反對し得ない▲荒木陸相曰く、天下に信望ある政策を掲げて眞面目な政治を行へば若い連中も納得する▲若い連中を納得させるばかりが能でもあるまいが、眞面目な政治を行ふのは最も緊要▲日本の對滿政策は、從來曾つて滿洲に見なかつた立派な政府を樹立するに疑の餘地なし▲之れロンドンタイムスの社說、言ふにや及ぶだ、滿洲ちやない、世界に類のない立派な政府を樹立するのだ。

人事

任關東廳屬

經濟調査會書記を命ず　同　吉田　實行
同　中澤　基一
經濟調査會書記を免ず
税務監督局屬兼税務署屬　北村　三郎
税務署屬　末木　義種
同　伊藤　源吾

辭令【東京十九日發】

關東廳警部兼外務省警部　靑木　昇
任關東廳警視（七等）
關東廳屬　富田　直行
同　山中岩次郎
任關東廳理事官（七等）（各通）

關東廳辭令（十七日附）

經濟調査會副會長を囑託す　十河　信二
旅順工科大學長　野田清一郎
關東廳事務官　竹內　德亥
關東廳取引所長　小林　和介
經濟調査會委員を命ず
今井榮量、石川鐵雄、庵谷忱、貝瀬謹吾、栗原鑑司、篠崎嘉郎、武部治右衛門、築島信司、中澤正治、永原岩雄、中村太郎、西一雄、根橋禎二、羽田公司、藤田九一郎、向坊盛一郎、楊井勇三
經濟調査會委員囑託す
永田善三郎、宮田仁吉、安田柾高橋勇、加賀種二、山本繁雄、張本政、羅志順、劉仙洲
經濟調査會委員囑託を解く
關東廳事務官　御影池辰雄
同　横山　龍一
同　江口　親憲
關東廳理事官　近藤　義一
關東廳技師　井上　正一
經濟調査會幹事を命ず
關東廳屬　張　義人
同　成田　政次
同　棚橋　民

市況（二十日）

株式

內地株弱含　當市弱保合

內地諸株の後場は弱含みを傳へたので當市も弱保合

◇後場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆（寄）	二〇三	二〇一
新豆（引）	―	二〇二
錢鈔（寄）	―	―
錢鈔（引）	―	―
五品（寄）	―	二〇六
五品（引）	―	二〇五
五品（歩）	二〇二	二〇五

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
新豆	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
錢鈔	―	―	―	―
大新	―	―	―	―
東新	一三六	一三五	一三六	一三五
鐘新	―	―	―	―
滿鐵新	―	―	―	―

特產

仕手關係で高粱續落

後場の定期は大豆は買氣なく弱含を辿り豆粕は保合豆油のみは强調高粱は奧地筋の乘替あり仕手關係で續落を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（弱含）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七十四車

▲豆粕（保合）

出來高　一萬三千枚

▲高粱（軟調）

出來高　一千箱

◇現物後場（銀建）

▲包米（出來不申）

出來高　七十一車

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二五〇	五二三〇
大豆（裸物）	―	―
普通大豆（袋物）	四九七〇	五〇〇〇
豆粕	一六九〇	一六九〇
豆油	一三九五	一三九五
高粱	二七八〇	二七八〇
包米	出來不申	

出來高　二十車、十車、四千枚、三百箱、二車

錢鈔

鈔票强保合

後場は材料さしたることなく强保合を呈す

◇定期後場（單位錢）

期近　寄付　七〇三五　高値　七一〇〇　安値　七〇三五　大引　七〇七五

出來高　期近　二百十一萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七〇三〇	一九四〇	一六九六五
二時半	七〇三〇	一九七〇	一六九四〇
三時半	―	―	―

出來高　銀對金　一萬圓　銀對洋　九千圓

商品

麻袋變らず　綿糸弱保合

大阪三品後場は弱保合を入れ當市乘換と轉賣にて相當商內彈んだ、麻袋は氣配變らず

▲綿糸定期

銘柄	約定期	値段	數量
福動	五月限	一二四〇	一九〇
同	七月限	一二九二	一六〇
同	九月限	一三三四	一〇〇
同	十月限	一三四〇	一三〇
同	同	一三三二	二〇

奧地市況

現物　▲奉天票　九[illegible]

市場電報

▲奉天大洋　現物　六七、三三五　六七、三三五
先限　一四八、三三〇　一四八、四〇
▲開原大洋　現物　六七、三三〇　六七、三三〇
▲安東鎭平銀　先限　九九五　九九一
▲哈爾濱大洋　現物　五二、六〇　五二、六〇
▲哈爾濱大豆　六月　九九七五　一、〇〇五〇
七月　九九七五　九九七五
八月　九九七五　九九七五
▲哈爾濱小麥　六月　一、七五五　一、七四〇

神戶特產

大豆現物	四三〇
大豆先物	三六〇
豆粕現物	一二八
豆粕先物	二七五
滿洲小麥	四五〇
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一五四三〇	一五四〇〇
東新	一五四六〇	一五五八〇
五品	二〇四〇	二〇七〇
中	不申	不申
先	二〇五〇	二〇九〇
豆信	不申	不申
豆新	二〇一〇	二〇一〇
中	不申	不申
先	二〇三〇	二〇三〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一五五九〇	二〇六四〇

勝山洋行　羽根フトン專門

今夜JQAKから『五月祭のゆふべ』

讃ふ女性の祭

若葉の風薫る初夏何となく踊り出したい氣持に滿たされるこのごろ！滿洲野の乙女らが待ち憬れた大連市役所主催、本社後援の嬉しい五月祭は明二十二日（日曜）午前十時から大連グラウンドに於て催されることになりましたが、今夕は「五月祭の夕」として午後七時より大連放送局より全滿の乙女達に向つて華々しく呼びかけることになりました、滿洲野の乙女ら！明日こそはわれ等乙女の五月祭！踊れ躍かに快く……

豊かな心の翼を伸して 小鳥の樣・胡蝶の樣に

★……心樂しく一日を送りませう

大連市長　小川順之助

私は市長として五月祭について御挨拶を申上ます。長閑な春が參りました、そして長く風雪に閉ぢこめられてゐた天地が明るう解放されました、野にも山にも輝かしい陽の光が漲り充ちてゐます、誠に快いことであります、五月と云ふ月は滿洲の春を謳讃するにふさはしい月であります。潤わたる

爽やかな 空の色、散り行く花、新緑を帶びたる若葉の間に蝶は舞ひ、鳥は唄ふて居ります、そして此の心地よい春にどうしてぢつとしてゐられませうか、我が大連市では此春を祝福し此春の行樂を共にする爲め明二十二日午前十時から識家屯の大連運動場に於て、市內婦人女兒のために第四回の五月祭を開催することになりました、私共母國の人達が、あの美しい自然にはぐくまれ、且つ其の自然美を取入れ四季折々の行事に惠まれて、ゆたかな詩情を養つてゐるのに比べて、滿洲の冬の環境はあまりに殺風景であり、潤ひがありません、隨つて趣味生活の上に大きな空虛のあることは申すまでもありません、しかもそれによつて與へられる心身の影響を思ふ時は、一種の悲哀感をさへ抱かれずにはゐられません、これ本市が率先して

婦女子の 情操陶冶と體育の増進とを目ざして、昭和四年からこの五月祭を創始した所以であります、事を起す初めには、幾多の障碍は共間に蟠まつたのでありますが、然し最後には理解ある大連市民多數の贊助者を得て其の成立を見たのであります、然し誰もが其の成果を危ぶんでゐたのでありましたが、その結果は豫想外でありまして殆ど空前ともいはれる位の大盛況で豫期以上の成功を收め得て全市の人達に大きなセンセーションを與へたのでありました、そして早くも大連市が持つ誇りの一つとして數へ擧げられるやうになり、確實に永久的の生命を附與されたのであります、市民からは喜ばれたのみならず市會では五月祭の豫算を全會一致で通過した程で、如何に一般から歡迎されて居るかゞ想像さるゝのであります、かうして第四回の五月祭が明日開かれるのであります累年の出來榮に鑑み、委員幹事諸君の意見によつて改善された所も少くないさいひますから、今年は更に一段の花やかさを見せて、全市婦人女子の血潮を湧かしめることでありませう、滿洲婦女子のために

輝かしい 一日暖かに解放された日の照る下に、ゆたかな心の翼を伸ばして小鳥のやうに歌ひ、胡蝶のやうに舞つて心たのしく、のびやかに一日を送つていたゞきたいと思ひます

頌建國家

大連女子手藝學校生徒

合唱　曹翠雲、遲淑謙、徐秀英　李桂英、荀芙棻、李敏芬　盧振英、陳金英、徐蘭芳

【伴奏】照井カズ子

【解說】新しく生れた滿洲國は三千萬民衆の輿望を擔つて生氣潑剌としてゐます、この新興國の前途を祝福したものです　滿洲國資政局弘法處作歌　村岡樂童氏作曲

（一）
燦爛的日光　普照着萬分喜
氣瀰漫着　在大地的面上　極東的
新興國　前途無量　本着共存
共榮的意向　去建設　去建設
臨行切莫說脚難揚

（二）
紅日的威光　照偏了穹蒼　八
分的么魔　都急急的躱藏　極東的
新興國　前途無量　本着共存共
榮的意向　去建設　去建設
全憑雙手把狂瀾擋

「五月祭の歌」

朗かに彼女らは唱ふ

小學校女兒童のために

合唱　大連聖德小學校三年生　今泉千代子、青木ケイ子　濱田淳子、永井敏子　（伴奏）小和多昔子先生

【解說】滿洲の山野に長閑な春が來ました、微風に花が咲き鳥うたひ、全く心も浮立つやうな五月を謳歌したいものです　赤塚吉次郎氏作歌　關山民平氏作曲

（一）
春が來ましたのどかな春が
滿洲の山にも野原にも
春をむかへる樂しい祭り
さあさみなさん踊りませう

（二）
花が咲きます木の芽が出ます
風もそよ〳〵かほります
心浮きたつ五月の祭り
さあさそろふて踊りませう

（三）
花に蝶々木の間に小鳥
今日は滿洲なさめの祭り
うかれ舞ひますうたひます
さあさ樂しく踊りませう

女學校生徒のために

合唱　大連彌生高等女學校生徒　横川カツエ、林ハル子　濱屋八重、田中ヨシ子　太田京子、加藤カナ子　【伴奏】加藤テル

【解說】凍つた土から芽が萌えて、滿洲の空には雲雀の聲高らかに唄ひ、驢馬の鈴も樂しさうに聞える五月を心のびやかに唄つて居ります　今永茂氏作歌　關山民平氏作曲

（一）
凍る土から芽が萌えて
千里一嗣毛早綠そめる
風もそよ〳〵滿洲野の五月
滿洲野の五月

（二）
花の吹雪にもつれる胡蝶
空に雲雀の歌聲すみて
日影うら〳〵滿洲野の五月
滿洲野の五月

（三）
行手はるかにかげらふ野道
ろばの鈴の音夢かとひびく
若葉なよ〳〵滿洲野の五月
滿洲野の五月

（四）
舞へや歌へや思ひのまゝに
今日はわれらの嬉しい祭
心ひろ〴〵滿洲野の五月
滿洲野の五月

一般婦人のために

合唱　大連羽衣女學校生徒　阪本トキヱ、池田敏子　三神かめよ、大森博子　林靜枝、塚田壽美子　高木春枝、西岡朝子　柴田婦美子、中村久仁子　【伴奏】照井カズ子

【解說】ほがらかに五月まつりを歌つて踊つて、滿洲婦人の元氣のあるところを見せませう　石森延男氏作詩　村岡樂童氏作曲

（一）
ほがらほがらの五月ぢやないか
五月まつりは花の頃
花は滿洲野に揃はんせ

（二）
うつらうつらの五月ぢやないか
五月まつりは唄の頃
サア唄はうようたはんせ
サアサ唄はうようたはんせ

（三）
五月まつりは乙女のまつり
花で囃つて舞うてふて
たんと踊ろふよ踊らんせ
たんと踊ろふよ踊らんせ

プログラム

▲午後六時五十分　ニース
▲七時一分　挨拶「五月祭について」小川市長
▲七時十六分　合唱「五月祭り」聖德小學女生徒
▲七時三十一分　合唱「頌建四歌」女子手藝女生徒
▲七時四十六分　合唱「五月祭り」彌生高女生徒
▲八時一分　合唱「我等の飛機滿洲號」羽衣高女生徒
▲八時十六分　獨唱「新滿蒙」彌生高女横川カツエ孃伴奏加藤テル孃
▲八時三十一分　合唱「五月祭り」羽衣高女生徒
▲八時四十六分　合唱「彌生ダンス」彌生高女生徒
▲九時一分　職業紹介事項、ニュース、氣象通報

新滿蒙

獨唱　大連彌生高等女學校生徒　横川カツエ　（伴奏）加藤テル

唱ふカツエさん　伴奏のテルさん

【解說】新興滿洲を表現したものでわれらのうたとして特に興味多いものです　石森延男氏作歌　關山民平氏作曲

（一）
煙るは萌黃の楊よ
胡砂はふいても
靄に明ける
見せてやりたい
ララ　新滿蒙

（二）
つゞくは高粱の穗なみよ
野邊の唄ごゑ
たのしくひゞく
こゝは往みよい
ララ　新滿蒙

（三）
はてない曠野をのぼるよ
光らんらん
朝日を見れば
はなれられない
ララ　新滿蒙

我等の飛機 滿洲號

合唱　大連羽衣女學校生徒　阪本トキヱ、池田敏子　三神かめよ、大森博子　林靜枝、塚田壽美子　高木春枝、西岡朝子　柴田婦美子、中村久仁子　【伴奏】照井カズ子

【解說】我忠勇武烈なる軍隊の涙ぐましい活躍に刺戟されて期せずして滿洲同胞の感謝の念の幾分でも現はそうとする献納飛行滿洲號のために作られたもので實に輕快なものです　稻葉高二氏作詩　村岡樂童氏作曲

（一）
黄塵立ちのぼる
北は興安アムール河
南渤海波のはて
打てよ銀翼紺の空
サッサいざ飛べ
驍敢を突いて

（二）
白銀輝けご
やがて高粱大豆原
ゴビの嵐黄金風
突けよ銀翼紺の空
サッサいざ飛べ
夕陽を浴びて

彌生ダンス

大連彌生高女生徒　横川勝重、林ハル子　濱屋八重、田中よし子　太田泰子、加藤カナ子　【伴奏】加藤テル

【解說】彌生高女自慢の新作品で、輕快なリズムに伴つて踊るのですが、滿洲カラーの滲み出た爽快なものです　山口勳氏作歌　關山民平氏作曲

（一）
綾なす雲の東方の
祖國に續く滿洲野
原彌生の春のうらゝかに
生ひ立つ我等花乙女

（二）
八重たつ波の空遠く
大船泊つる濃邊に
學びし少女若やかに
日出づる國の花たらん

（三）
果てなき曠野物足りて
人草茂るこの市に
つさむる少女すこやかに
世界の人の友たらん

（四）
望みは高き靑雲の
心は赤き朝日子の
淸き命朗かに
我等彌生を揚げん

滿日各地版

東洋道德振作に古學の復興
趙立法院長いよ〱 孔學會を創立する

【奉天】立法院長趙欣伯氏が中心となつて東洋道德振作古學復興を目的として孔學會を創立すべく準備中であつたが數日中に發會式を擧行するまでに進捗し既に趙氏の名を以て長文の宣言書を發表し事務所も奉天城內大南門の文廟に置くこと〻なつた、その事業は宣傳講演、日刊、週間、年次報告等の發行、圖書館設置、書院、研究所等の設置等である

跳梁の大刀會匪 鮮農の避難嚴禁
新濱縣下最近の暴狀

【撫順】最近新濱縣河南より來撫した鮮農の話によれば同地方には目下約二千の大刀會匪あり、昨今は二、三十名組の小部隊をなして縣下各地を荒し廻り強姦暴行掠奪を働きつゝあり、これがため折角現地に歸還して水田耕作に着手してゐる奧地鮮農等は恐怖にかられ植付中にして再び滿鐵沿線に避難せんと準備してゐるといふが、早くもこれに感付いた大刀會匪は國民府と提携して避難嚴禁の方途に出づるに至つたので多數の鮮農達は目下進退谷まり一方部落民保護の任にある于芷山の部下は却て暴行を事としてゐる狀態であるので何れも日本軍警の保護方を切望してゐると、尙頭目壓東洋以下約百五十名の匪賊團は十七日營盤東方新濱縣下三道河方面に移動掠奪を開始したゝめ附近の鮮農等は續々營盤に避難し來りつゝあり

渾河々北一帶は頗る平穩

【撫順】撫順警察署の種痘班は約一週間にわたり渾河々北の雅子溝、孤家子、方小屯、東溝、大溝、達刀灣、石牌山、馬牛庄子、張二臺、黃旗營子、下二沖、大柳河及び對岸地區一帶を巡つて居住鮮農約四百人に對し種痘を施すとゝもに耕作狀況其他を視察して歸つたが、目下同地方鮮農は盛んに高粱、粟、大豆等の播種中で、撫順縣第三區公安隊をはじめ各部落には大抵自衛團が組織されており平穩で事變前まで年に二回も義務費、教育費地方費等の名目で良民の金を搾取してゐた國民府も數回にわたる府員の逮捕事件で首謀者の殘れる者尠く例年ならばもう春の農耕資金として鮮農等が借入れた金融組合の融通金を目的に脅迫頻りであつたのが、本年は未だ一件もなく皆耕作に勵んでゐると、併し村長等滿洲國地方豪農は事變後大部分奉天或は撫順千金寨に貴重金品をまとめて避難したまゝで歸宅せず村は副村長が代理し屋敷には留守番が居るくらゐでひつそりしてゐると

建龍の一隊
しきりに跳梁

【公主嶺】頭目建龍の率ゆる三十餘名の馬賊の一團は十八日の夜劉房子の東南七支里施家崗子に移動し來り翌早朝同地を距る三支里巨家屯を襲ひ耕作中の農夫を威嚇馬四二頭を強奪一頭を射殺し部落を荒さんとしたので自警團と交戰三十分の後ち施家崗子に退却したこの急報に保安隊は討伐のため出動した

漁業局砲艦 海賊と交戰

【營口】去る十七日蓋平縣草房の河岸に海賊十數名の一團戎克より上陸し同地居住の杜國豐方を襲ひて五名の人質を拉致再び海上に依つて逃亡せんとしたが幸ひ去る十日より同方面の水上警備に當つてゐた營口漁業局砲艦靖海が同日望海寨行局所在地を發し二界溝附近に差懸り前記の怪戎克を發見これを追跡せる所突然發砲せしため靖海もこれに應じつゝ接近し約三十分交戰の上二名に負傷せしめ尙二名を斃した流石の賊も遂に水中に死體を投棄の上陸上に逃亡した、此の際靖海は二名の砲手一名の船夫が輕傷を負つたのみにて人質克實外一名奪還戎克も捕獲の上引揚げた

頭匪三勝
縣長を脅迫

【遼陽】頭目三勝は大刀會と聯絡して海城縣下で公安隊、自衛團と交戰し其の後移動して現在遼中縣當家高棚に蟠居して居るが數日前徐遼中縣長に宛て大要左の如き脅迫狀を送つたと

曩に三勝中勝の駐在地點變更に就て貴部下が兵變を起したるに今回遼陽中縣城に歸隊するを以て縣長及各機關主腦者の地方紳士は當家高棚に到り三勝等を出迎へ途中歸還を乞ふべし縣城に歸らば克く治め維持に當るべきも若し出迎へざれば大刀會を合して縣長及地方各階級の不利思ふべきである

拳銃に羽が生え
銃砲店はホク〱の態

【奉天】事變の餘映で銃砲店が繁昌してゐる、事變關係で奉天署の拳銃屆出が四月中十件五月に入つて十二件と漸次增加する傾向にあり何れも護身用が主要なものである、銃砲店は一層多忙となり飛ぶやうに賣れて行く銃器は日々莫大なもので當局の武器取締は一層嚴重となつた、一面密輸は嚴重な取締にも拘らずなか〱跡を絕たず大規模の密輸團檢擧に當局は大童の態、武器を所持して匪賊に狙はれる危險も數多く警察署では特に來滿者は注意が必要だと語つてゐるが、危險を冒して奧地に進出する來滿者多く銃砲店はこのところほく〱の態である

本溪湖に中等工業學校
設立要望の氣運
近く市民運動開始か

【本溪湖】待望された滿洲國は生れ出て今や其內容充實の爲め鋭意活動を續けつゝあるが國內の充實は滿洲國の基礎を確立し東亞永遠の平和を招來するもので其一日も速かに緒に就かしむべきであるがそれは目下の滿洲國には中等工業教育界の狀態は餘りに

貧弱

であり其數も僅かに一指に留り誠に痛恨に堪へないものがあるから天惠の工產を生ぜしめるため是非共速かに中等工業學校を設置し日滿人の養成に努める事が必要とされ本溪湖は安奉線の中樞に位し工業を以つて生命とするの地である爲めかねてから市民間に中等工業學校の設置要望の聲は充滿してゐた際であつたので今次の新國家の成立により漸く其實現に向つて猛運動を起すべき機運に向つて來た、幸ひに當地は先年來より煤鐵公司と滿鐵と協議の結果小學校內の補習科に工業科を併置し守屋山根等公司の技手の諸氏が教師となり目下二十數名の生徒を收容し晝間は公司にて見習として月手當十圓位を受け專攻科目の實習をなし夜間は學科の教授を受けてゐるといふ狀態で其成績も非常によく年々志望者も激增してゐるのであるから此際適當したる校舍も現存してある事ではあり百尺竿頭一歩を進めて中等工業學校に改め日滿人の子弟教養に努むる事は緊要の事であると同時に容易に實現し得べきものであるといふので當局者に一考を煩はし實現促進を要望せんと近く猛運動すべく種々準備せられてゐる

グチの盛漁期で
熊岳城は賑ひ

【熊岳城】例年四月より五月にかけて金鱗を躍らし數百艘の日支漁船を賑はす熊岳城名物鯃漁に於ける黃花魚の盛漁期は本年もいよ〱其のクライマックスに達し旅順水產會よりの警邏船長風丸も外般來熊岳沖に姿を現し、支那側よりの警備艦も例により多數出動して非常なる殷盛に今や漁港は市をなしてゐる盛況である漁獲物は近年殆ど鹽家屯、沙崗への滿鐵線輸送を選ばず對岸營口に陸揚し奧地方面へ輸送するもの、食鹽漬、氷漬となし車馬にて發送するも多く年々この三四週間の短期日に優に數萬圓の實收を見る有樣であるが、目下のところ海岸にての相場は百斤現洋三元位、一斤金の二錢餘、當地附屬地にて販賣する小賣相場にては課稅の結果現洋二毛に四斤乃至四斤、半金三錢五厘見當で販賣されて居る【寫眞は熊岳城に

亂鬪ナンセンス
★…素晴しい我憲兵隊の偉力

【奉天】十八日午後四時ごろ大西門外で靖安遊擊隊員百數十名と巡警七八十名が亂鬪中であるとの報に接した城內憲兵分隊では一大事と小川特務曹長以下十五名トラックに同乘時を移さず現地に馳せつけるや、今まで毆り合ひ蹴り合ひの連中は一齊に起立憲兵隊員に敬禮し目覺ましい亂戰の跡も何處へやらすご〱四散し想像以上あつさり片づいた、原因は凱旋の隊員が鼻歌混じりの外出歸り同所附近に一員が小便をしたのを巡警が咎めるや上機嫌の遊擊隊の數名の將校馳せつけた第一、第四分局長仲裁に努めたがおさまらず第四分局長は頭部に重傷を負つた、ために一時同所は大混雜を呈し傍觀者等は今更ながら日本憲兵隊の偉力に驚いてゐたと

掃匪戰歿者
を救恤

【遼陽】數日前三勝及び大刀會匪と交戰戰歿した遼陽縣第七區王總練長以下十數名の團丁に對する救恤金について楊縣長を初め關係方面で調査研究中であるが總練長には大洋二千元練長に一千元團丁には五百元を交付することになるであらうと

北平へ誘き出されて
投獄されたか
遼陽指導委員盧恩榮氏

【遼陽】遼陽縣指導委員會委員で城內救濟醫院長である盧恩榮氏は長子が北京大學に留學中の處病氣入院中故至急來て吳れとの通信に接し客月二十日急遽赴平せるが今日に至るも歸來せず一說に依れば長子の病氣は虛報で盧氏は張學良の部下になつて居る元匪頭目王全一の献策で親日派だと云ふ嫌疑ので北平まで呼び出され投獄されて居るとの事で城內の要人は少からず脅威を感じて居ると

撫順炭礦傭員
試用期間延長

【撫順】撫順炭礦に於ける傭員の試用期間は從來三ケ月を限度とされ採用後右期間を終れば大抵傭員に上つて社員の列に加へられてゐたのであるが、これは滿鐵本社乃至は炭礦內の人事關係についても均衡を得ぬ向きがあり旁々三ケ月では短過ぎるといふので、今回一擧に六ケ月に改正されたが、最近採用された二十六人の中等學校卒業生は差當りこの改正規則の適用を受け八月中には傭員になる筈であつたのが十一月に延びたわけである

貰つた賞與金十一圓を
警察官慰問金に寄附
旅順醫院の健氣な一附添婦

【旅順】物質慾の劇しい世知辛い現代にコレは又奇篤な附添婦が現はれた、關東廳旅順醫院に目下附添婦と働いてゐる佐藤一枝(二五)は平素院內の評判も好く花見時には暇を得て大正公園へ賣店を出し夫を助けてゐる感心な婦人であるが今回同醫院から「附添婦として成績良好に付き金十一圓を賞與す」との賞狀に添へ現金の授與を受けた、處が一枝さんこの思ひがけない賞與金に感激し無駄に消費すべきでないと直に旅順署に出頭今回の事變に奮闘した警察官の慰問金として納めて下さいと申出た

鮮農續々
五家子へ

【公主嶺】第六回五家子の耕地に移住鮮農十八家族は十九日午前八時公主嶺を出發したこの外各地より避難し來りたる鮮農の多くは同地に移住を希望し出願が續出するので警察署では彼等身許調査及保護等に多忙を極めてゐる

四平街の鮮人學校
新築に決す

【四平街】數年前よりの懸案である鮮人兒童の教育機關塔英學校は前地方事務所長荒木章氏及び前地方事務所地方係長增田增太郎氏等の努力により具體化を見つゝあつたが結局工費二萬二千四百圓にて新築に決し今井組の手に落札、德興街一丁目四番地に三千八百五十坪の敷地選定平屋煉瓦建にて近く工事に着手する筈にて遲くも九月末迄には竣工し十月上旬開校式を擧行する豫定であると

奉天放送局の
日滿語講座
プロ決まる

【奉天】奉天放送局では今後日本語及び滿洲語講座を開始するがプログラム左の如し

▲日本語 五月廿三日より毎週月、水、金滿洲時間午後七時卅分より約卅分間、講師は南滿中學堂教諭近藤喜助氏

▲滿洲語 五月廿四日より毎週火、木、土、放送時間日本語に同じ、講師は教專講師今西繁利氏

康平縣の不逞團
幹部を捕へられて四散

【鐵嶺】康平縣は當領事館管內ではあるが領事館の地域として日本官憲の力の充分及ばざるを奇貨とし不逞鮮人團革新府は數年前より康平縣下公河來附近に根據を構へ各地に出沒して無智善良なる鮮農を苦めつゝあり、日本側でも屢々支那側に對し不逞鮮人の檢擧と引渡しを要求した事もあつたが更に要領を得ず彼等の跳梁を覩きながら手をつけられなかつたところ日支事變となり革新府幹部も身邊の危險を感じてか二三の幹部を殘留せしめて他は悉く北京方面に引揚た模樣であつた、然るところ去月二十六日鮮農現地保護の爲め同地方に出張した大庭巡査以下六名の警察官は今尙不逞團幹部二三名が同地に潛伏策動しつゝあるを探知し周到なる用意の下にその巢窟へ踏み込み革新府警務局長黃利默(四二)同執行委員長金明澤(二〇)同義勇團員黃利甲(二五)の三名を逮捕本署に押送し目下取調べ中であつたが罪狀明白であり彼等も又總てを觀念して一切を自白したので近く一件書類と共に朝鮮に押送される筈

泥棒と格鬪
勇敢な會社員

【營口】十五日午前七時三十分頃男物編上赤靴一足を抱へて青柳街より松月前を逃げ去らんとした男を通り合した當地水道電氣會社員長倉正記氏が發見し窃盜と直感し勇敢にも追跡し頑強に抵抗するを格鬪の上逮捕し派出所に引渡したこの長倉氏の勇敢にして敏活なる活動は大いに賞讃に値すべく取調べの結果この泥棒は住所不定范文清(二七)と稱する前科數犯の强か者にて空巢狙ひを專門とし當日も南本街岩崎萬一方より前記赤靴を窃取し附屬地外に逃れ出でんとする所を逮捕せられたのである

藥王廟祭典に
臨時列車

【瓦房店】瓦房店管內王家濟泉寺藥王廟の祭典は毎年六月二日より五日間擧行されるが參詣人は逐年激增の傾向にあるので滿鐵々道部では王家驛より一粁北方に簡易昇降場を特設し臨時列車三四回往復運轉賃金の割引等大いに參詣客の便利を圖る計畫であると

お禮のカップ
鞍山守備隊から憲兵隊員へ

【鞍山】鞍山獨立守備第六大隊の營外居住將校、下士一同は北滿に出動中鞍山憲兵分遣隊吉村伍長及び村瀨上等兵、山添上等兵、大井上等兵等に公私多大の世話になつた謝禮として吉村伍長に對し銀杯三ツ組一個、各上等兵にカップ一組宛十七日贈呈した

無許可の舞踊場
奉天で嚴重に取締る

【奉天】奉天のダンス黨の脅威…無許可で踊り狂つたムクデン飯店が閉鎖され、モダンボーイ、ガール連が洪水の如く押寄せたパリージャンダンスとエロで知られるパリージャン主人が警察署から十九日呼び出され河野主任からきついお叱言を頂戴して引下つた、唯一の踊り場を失つたダンス黨は何處へ行く、當局の説明を聞いて見るとムクデン飯店が無許可で公然とダンサーを置き若い男女が亂舞してゐたことが判明して直に閉鎖を命じたが、パリージヤンも許可は喫茶店となつてゐる、今まで公認のホールがないので外國人の社交機關として干渉はしなかつたが今ブロードウエーダンス場が許可となつて間もなく開場することになつてゐるから無許可のものはどし〱取締る積りだ甚だ無粹のやうに思はれるが風紀取締上止むを得ない

協和日語學校
本溪湖に設立

【本溪湖】本溪湖商務會では滿日協和は言語からとの見地より協和日語夜學校設立に決定し目下生徒募集中なるが一ケ月一圓五十錢六ケ月卒業で六月一日より開校する筈で申込者も多數に及ぶらしいと

派遣警官交代

【遼陽】遼中縣移住鮮農保護の爲め客月二十日から臨時派遣中の新臺警部補佐藤部長以下二十餘名の警察官は香田部長以下の十餘名と二十日交代する事になつた

四洮鐵路の
換算率

【四平街】四洮鐵路管理局にては本路收入各種貨幣は特に示達あるものを除く外自今局報掲載の相場表に依り之を換算すべく通告總第六號を以て達示した而して各驛に對しては毎日車務處より電報する由

沿線往來

▲旅順高等公學校修學旅行團十九日來奉
▲平壤公立高等普通學校生徒二十三日來奉の豫定
▲大阪市浪速區小學校生徒同日來奉の豫定
▲日本青年協會滿蒙產業視察團二十四日來奉の豫定

東北無電臺と歐洲との通信
差當り名古屋を經由

【奉天】奉天東北無電臺は先に新國家交通部によつて對米通信を開始したが、對歐洲通信開始のためドイツナウエンにあるテレフンケン會社と接衝の準備中、同會社はドイツ政府に買收された結果同無電臺との通信は滿洲國承認問題と密接な關係にあり兩者間において對策考究中であるが、近々何等かの方法により解決され對歐無電通信の開始を見る事となららう、尚當分滿洲對歐洲無電通信は名古屋無電臺を經由することになつた

惠まれる小河童
奉天の兩公園兒童專用プール
近く工事に着手する

【奉天】奉天事務所では從來の千代田公園のプールでは狹隘に過ぎ衛生上不完備のため本年總工費一萬二千六百二十圓を投じて千代田春日兩公園々兒童專用プールを新設する事となり豫算を本社に提出中内諾を得たので近く着工の筈で中である

奉山鐵路局
山海關に辦事處を設置

【奉天】奉山鐵路局では全線開通以來各線とも成績頗る良好で漸次客貨車の増加をなしつゝあるが、山海關には未だ何等鐵路局の機關なく不便な事が多々あるのみならす、なほ該鐵路に如何なる事故が發生するやも計り難きを以て同鐵路局は今回山海關に奉山鐵路局辦事處を設け之等の事故を未然に防止する事となつたと

鐵嶺警備に補助金

【鐵嶺】日支事變以來居留地の警備問題については四圍の情勢より充實の必要を痛感されてゐたが何分にも資力なきため意の如くならず頗る遺憾とされてゐた、不深鐵事も此點に就ては夙に留意し居留地警備充實資金の補助問題を外務省に具申し盡力中のところ十八日居留民會に對し外務省から警備補助金として金三百六十圓六十五錢を下附され民會は勿論居留民も領事の盡力を多としてゐる

奉天省公署民政廳移轉

【奉天】奉天省公署民政廳は十四五兩日に亘り前財政廳跡に移り十六日より執務を開始した

奉天を騙り歩く

【奉天】原籍東京市本所區石原町五八住所不定前科五犯佐々木良藏(三)は本年二月頃來奉し□□技師府土木課技手松田清と稱する名刺を以て江の島町石炭商中田廣志方に至り同縣人と稱し目下ヤマトホテルに止宿中なるが、宿料不足のため二十圓を借り受け更に江の島町八小間物商高橋徳五郎方に赴き同樣名刺を使用し獵皮襟卷(二十五圓)を詐取した上寧平町矢野代書事務所に至り關東廳内務局土木課技手と稱し同縣人の誼を以て旅費不足十一圓を詐取し、關東市中各所に於て同樣手段を以て多額の金品を詐取したが、去る十三日更に奉天事務所庶務課員なりと稱し商業町秋父屋呉服店より銘仙一反(十五圓)を詐取した所へにより奉天署では右犯人を搜査中、十六日午後九時江の島町十五飲食店

錦州
山田校長着任

當地小學校長として招聘した山田清一氏は十八日夫人同伴にて午後六時廿五分着列車にて來任驛頭には中根領事館出張所主任宇井署長中島民會長の出迎へがあつた

領事館出張所

舊小學校にて事務を扱つてゐた領事館出張處及び警察は本日城内文明樓跡に移轉した

鳳凰城
犬童憲兵曹長

鳳凰城憲兵分遣隊長憲兵軍曹犬童吉之助氏は十七日附憲兵曹長に昇進同時に關東憲兵隊本部附として ハルビン分隊配屬となり數日中に赴任、其の後任に安東から憲兵軍曹大瀧勝明氏二十一日着任の豫定

警務課長後任

鳳城縣警務局故于警務課長の後任として縣總務課□務の白香圃氏五月十七日附任命された

海城
海城神社の春祭り

海城神社春の祭禮は十六、十七の兩日執行、十六日の宵祭りは風も和らぎ絶好の祭日で參詣者も多く往來の賑ひも賑ばしく、議元、丸正の鐵道連中は揃ひの浴衣で一入のお祭り氣分を添へ時局以來緊張しきつてゐた市民も漸く寛ぎの氣分が見えた、十七日は午前十時より神社拜殿前に小學校生徒及び一般市民の集合するや伊藤神職並に警吊供進使小島辻村の神司々祭の下にいと莊嚴裡に祭典が行はれた

新舊郵便局長の送迎會

旅順へ榮轉ぜる海城郵便局長多田縣氏及び旅順より其後任として着

瓦房店
小學校の家庭調査

瓦房店小學校では中條校長外職員總出十六日より一週間の豫定で各家庭を訪問し左記項目の懇談を遂げ教育資料に供すると

一、生活狀態と兒童の衣食住
二、父母の教育程度及人格
三、家庭に於ける友人との關係
四、兄弟間の狀態
五、信仰狀態
六、學習狀態
七、學級からの要求
八、學校及學級への要求
九、自治會日誌につき理解

鈴木前局長の出發

瓦房店郵便局長鈴木悅之助氏は今回の異動により金州に榮轉十九日午後二時廿分發第一六列車にて任地に旅立つた驛頭には熊岳地方事務所長牧田警察署長李復縣々長其他日滿官民多數の見送りが有つた

上野新局長の挨拶

新任瓦房店郵便局長上野幸一氏より貴地郵便局長を命ぜらる御指導を乞ふ貴版を通して宜しくとの電報があつた

營口
警備非常召集

最近稍もすれば事なきに馴れ易き人心の弛緩を示すを恐れ營口警備團は此の際警備會議警備の意味に於て二十二日午後三時營口小學校に團員の非常召集を行ふ事となつた尙當日召集方法として左記五項を指示した

(一)集合時間十分前頃午報用サイレンを鳴らし又消防自動車は警笛を鳴らして市中を一周し召集を報ず
(二)團員は輕裝に團員腕章着用し營口小學校庭に集合する事
(三)集合後警備團編成に依る點呼をなす
(四)集合狀況に付き監督官より講評を受く
(五)後小學校講堂にて行はるゝ在鄕軍人分會の總會に出席す

縣勢調査を行ひ
復縣の施政完備に努む

【瓦房店】關東州に隣接し滿洲國の最東端を扼する復縣に於ける縣政の狀態は施政者々選の變後職無職縣外出稼人數其他に渉り調査の準備中なりしが此程成案を得て村長警務分局長十家長に命じ期日時辰を定め一齊調査を施行するさ、尙此の外縣内に於ける八十歳以上の高齡者を調査し敬老會を催し表彰記念品を贈呈し高齡者を優遇すると

三戸、人口四六八、六一一名となつてゐるが之は縣事長時代に調査したもので社會の變ひあり創々異動戸口相當調ぜしも以て縣國第一

匪賊防禦堤防

最近頻々として近接村落を襲撃する匪賊の掠奪暴行に堪りかねて住民は當地縣長楊晉澂氏に之が防止方を請願して來た、縣公署内に於ては早速臨時委員會を開催之が協議の結果之等治安警備の爲に總工費二萬元を以て向一ケ月間の豫定にて外廓に堤防を構築する事とした工事は十三名の實行委員會を擧げ縣土木課が直接工事に當る事と決定近く之が實行に着手する筈である

安原氏轉動

海城憲兵分遣隊安原軍曹は今回九州佐賀ノ關分遣隊詰となり近く出發赴任すると

稻荷神社春祭

野砲第二十二聯隊が伏見稻荷より御神體を奉戴して當地へ駐屯し歸還に際して土地の有志の希望によりて公園にまつつたがその春祭りは十七日午前十一時より執行、社前に模擬店を開いてお酒におでんを接待した

任ぜる櫻井武夫氏並に新に海城憲兵分遣隊長代理として着任ぜる前田正氏の爲め十八日午後六時より市民倶樂部に歡送迎の宴を催せる所出席者五十餘名に達し盛會であつた、因に多田警氏は十九日午後一時二十八分發列車にて家族同伴出發赴任した

故首相追悼會

地方事務所長門間堅一氏施主の當地に於ける故犬養總理大臣の追悼會は十九日午後一時より桂光山隆寺に於て執行せられた、一時十分導師高田禪隆寺山達本願寺、脇田高野山、水野正念寺各宗入殿の上導師の法語を讀後讀經裡に門間所長、荒川領事青木警察署長、佐藤憲兵分隊長、今井、樋口、古川森口、婦人代表等燒香なし續いて一般の燒香があつた、讀經後門間氏哀悼の辭を述べ以て追悼會を終つた

公主嶺
本間俊平氏の講演會

本間俊平氏は滿鐵會社の依賴により沿線主要地に於て講演をすることになり公主嶺は二十日午後七時半滿鐵倶樂部に講演會を開催氏は日本的基督教の眞諦を體得した大人格者であつて其の熱情と純情と相俟つて我國現代思想界の巨星であると

見學團來公

千金小學生九十名は農事試驗場其他を見學のため十九日來公一泊二十日當驛發の第二十二列車にて南下した二十日午前十時五十五分着の列車にて滿蒙視察大阪實業團一行二十七名來公各方面の視察をなし午後二時十四分發の列車にて南下した

遼陽
友の會の不用品セール

遼陽の友の會員達は家庭生活の合理化をモットーとして現在大小の家庭でかなり無駄な世話がある屋内では洋室、和室、衣服は洋裝、和裝、食器から食事に至るまでかなり複雜な生活を營んでゐる、之等を合理化し經濟化すると云ふ立場から廿八日午前九時から午後五時公會堂に於て不用品を主として會員の製作品を便利に有効に取扱ひたいと所謂友愛セールを開催すると希望者は何品に限らず出品されたく申込期限は二十五日で飯田しな子(電一九二一)天野美禰子(四一五)安藤しな子(四二四)の三ケ所で取扱ふと、因に會場其の他の費用に充つる爲め不用品賣却代の一割は友の會へ徵收すと

本間氏講演會

信仰の偉人と稱される本間俊平氏は滿鐵の招聘で沿線巡講中であるが廿四日午後急行で來遼午後七時半から社員倶樂部樓上ホールで講演會を開催すと、尙時間の許す限り着遼直後から一般婦人のために基督教會で午後三時から一席講話を煩はすことになるやも知れぬと

内科外科性病科入院應需　田辺病院　曙町三九(日降町通)　電話八七九五番

海軍記念日祝賀

日露役の海軍記念日二十七日の正午遼陽在住官民有志は公會堂に於て會費金三十錢で祝賀會を開催する參會希望者は地方事務所、町内各區長へ申込まれたいと

兒童選手赴奉

奉天國際運動場に於て廿一、二の兩日開催の日滿聯合陸上競技大會に四百米リレー選手として遼陽小學校から左記の如く男女兒童が出場することになつた

▲男子尋六柴田、桑島、鈴木、古賀、尋五玉置▲女子尋六白石沼田、高田、鵜吉、尋五水上

開原
追悼

◆新任旅順郵便局庶務主任鶴岡賢作氏は十九日着任各方面へ挨拶を述べた

◆日進町三　木下俊夫氏三女佳子孃(二つ)十七日死亡

開原美術協會洋畫展覽會

開原美術協會は逐次會員増加し技倆もまた上達してゐるが六月三四兩日開原小學校に於て第四回洋畫展覽會を開催するさ

定期狂犬病豫防注射施行

開原地方事務所では本年度定期狂犬病豫防注射を來る二十日まで毎日午後一時から四時まで開原消防隊内に於て本期に限り無料で施行するが、萬一注射に漏れたるものは野犬と看做し撲殺することがあるかも知れぬと

二指導委員長榮轉

開原縣指導委員長蛸井元義氏、昌圖縣指導委員長川原三郎氏は何れも十四日附を以て蛸井氏は黑龍省木蘭縣に、川原氏は吉林省寧安縣に指導員として轉任を命ぜられた蛸井氏は昭和六年十一月、川原氏は同年十二月就任以來不撓不屈萬難を排して治安維持、財政整理に盡瘁し其功績著るしく縣民の當識する所で今回の轉任を降き衆皆痛惜して居る

宗祖降誕祝賀

開原佛教婦人會は二十一日本派本願寺布教所に於て宗祖降誕祝賀慶讃會を左の順序に依り執行する事となつた

▲慶讃法要午前十一時より▲講法午前十一時半より▲接待正午▲餘興午後一時より

撫順
運動場の使用を制限

初夏のスポーツシーズンに入つて各運動場はスポンヂやバレー、ラグビー、ランニング等の練習でにぎやかになつて來たが、從來放任して練習者の自由使用に任せてゐた永安廣場運動場は本夏より使用者の統制をはかるため體育協會の許可なきものは使用を拒絕することゝした、而して使用者は代表者の所屬氏名とゝもにその目的日時設備の種類等を記し又は電話で前日迄に申込むことゝなつたが協會では申込順で許可すると

綠蔭

撫順署の福田警部補は倉田前司法主任の後をうけていつも豊山、中川、佐々木、塔尾、千葉といつた刑事隊を率ゐて跳梁する強盜團の逮捕に日夜東奔西走、はたの見る目も氣の毒な程だが御本人の曰く「いやもう命は覺悟の前なんで平氣なんだが、弱るのは引捕へてから泥を吐かすまでよ、此奴饒にアノ犯人に違ひないと思つても證據が上らなかつたり辻褄が合はなかつたりするときの齒痒さつたら全く寢た間も忘れられぬ色々考へつゝ眠るといつか夢にまで見てゐる、だが苦心した果やつと判つた時の嬉しさ何も彼も忘れてしまふネ」とは流石命懸けの仕事を掌る人々のみが知る心境であらう▲同じ撫順署の獨身宿舍の若い巡査さん達が當局通化の邦人救出に出發して以來十數日毎日撫順神社の神前に額いて何事か一心に祈願する一女性があつた、さいへばすぐハゝさ靈ごそのやうにも聞へるが實は此女性といふのは朝夕晉の面倒を見てゐる「合宿の炊事婆さん」こと佐藤婦人とわかり元氣で無事帰署した一同今更のやうに婦人の親切さに心から厚く感謝したさうな

鐵嶺
北滿直通電話營業開始

北滿との電話通話は從來不可能とされてゐたが今回鐵嶺局ではハルビン、吉林、鐵嶺間の直通長距離電話を開通せしめ十五日より開始したるにつき一般に利用されたいと料金は

	一通話	呼出料
哈爾賓	一、七〇	〇、三〇
吉林	一、四〇	〇、三〇

青訓演習へ鐵嶺より參加

二十日より金州附近を中心として實施されつゝある滿洲青年訓練所創設五週年記念演習に對し鐵嶺青年訓練所からも二十名參加と決定岡山主事、宮内、佐澤指導員引率の下に十九日夕六時半發列車で出發した

鐵嶺雜閱

◆北滿の戰傷勇士三十三名は十九日の特急で鐵嶺衞戍病院に入院したが今や病院は連日の收容で滿員病室場まで病室となつた
◆附屬地の野犬驅除は二十日から實施の豫定であつたが遇日施行した狂犬豫防注射票が到着しないため二三日延期すると

本溪湖
經濟調査開始

本溪湖地方事務所では今回附屬地經濟調査に着手すべく既に第一班山本庶務係長第二班松本地方係長第三班細谷經理係長の三組に分け夫々擔當せしめて二ケ月の豫定で調査を完了する事としてゐるが附屬地居住者の經濟狀態を根本的に調査して今後の活動に備へんとする此の調査は好個の試みであるから居住者に於ても此の趣旨を諒解し直接間接之れが援助をなし其計畫の完璧に力を添ふべきである

旅順
オートバイ轢く

十八日午後五時二十分頃乃木町三の四二徳永商會職人中村菊治(二三)がオートバイにて東洋橋袂より昭和町方面へ疾走中折柄前方を步行中の敦賀町四〇旅順高女生徒大利幸(一三)に追突し大利幸は右肩胛部骨折全治約一ケ月其他顏面腳部に擦過傷を負ふた

兎耳鷲目

◇關東廳囑託京大教授大井博士は十九日長官々邸を訪問清水土木課長と會談の上正午午餐を共にし退旅した

◇通化方面へ出動した酒井警部は十九日午後三時から關東廳警務室に於て長官を初め林局長以下各警務關係者に對し當時の狀況に就て狀況報告を兼ねた講演を試みた

本社募集、われらの愛唱歌 『滿蒙維新の歌』曲譜
けふ帝都滿洲國展で發表會
＝中山晋平氏作曲＝

われらの愛唱歌として本社が懸賞募集した「滿蒙維新の歌」は既報の如く一等當選の谷山つる枝氏作詞を中山晋平氏が作曲し、いよいよ廣く之を紹介普及するために目下本社主催にて東京白木屋にて開催中の滿洲國展覽會にて今廿一日午後一時より四家文子孃獨唱、ビクターオーケストラの伴奏で帝都に於て華々しく發表演奏會を開催する、なほビクターでは之をレコードに吹込み裏面には西條八十作詞中山晋平作曲「輝く日の丸」を吹込み六月新譜として來月上旬を期し全國及び全滿一齊に發賣することになつた

滿蒙維新の歌　谷山つる枝作詞　中山晋平作曲

力強く（♩＝84）

れいらうとして　ひんがしの
うみよりいづる　ひのひかり
かがやきみちて　まんもうに
へいわのはるは　きざしつつ
てんちにひびく　くわんせいの
なかにあれたり　しんこくか

農民決死隊の一部 大連に潜伏か
大連署大活動を開始

大連署では二十日午後三時ごろ司法、高等兩係刑事の非常召集を行ひ俄然物々しい大活動を開始したが右は帝都暗黑化を企てた農民決死隊の或る一部が『大連に潜伏中』との重大手配を某方面から受理したもので、千葉高等主任、藤井司法主任は盛んに關東廳と電話連絡で指示を仰ぎ、刑事を四方八方に走らせてゐるが右は長春警察署で逮捕された一味容疑者の自白により何等かの端緒を得たものと見られ、署内は異常な緊張味が漲つてゐる

首魁を嚴探
長春署大活動續行

東京方面の變電所を襲撃し帝都を暗黑化せんとした農民決死隊の一味四名が長春署の手によつて逮捕されたことは既報の如くであるが、その首魁と目せらる〇〇〇〇は逸早く檢擧の手が延びたことを知り踏込んだ警官隊と僅かの差で逃走したが吉林か或はハルビン方面に逃走したものらしく長春警察署ではその捜査方針の下に嚴重追跡を續けるべく大活動を開始してゐる【長春電話】

優良赤ちゃん表彰式

海軍の五將校 待命仰付らる

【東京二十日發】本日海軍省は左の如く待命辭令を發した

待命被仰付　横須賀鎭守府附海軍中尉　三上卓
妙高乘組海軍中尉　山岸宏
待命被仰付但し東京に滯在すべし　同　中村義雄
同　古賀清志
霞ヶ浦海軍練習航空隊飛行學生　待命被仰付　横須賀鎭守府附海軍少尉　村山格之
待命被仰付但し東京に滯在すべし

實業家と文相懇談
オリムピック派遣費募集で

【東京十九日發】オリムピック選手派遣費寄附募集の斡旋に立つた鳩山文相は十九日午後四時文相官邸に有力實業家を招待したが門野重九郎、森村市左衞門、矢野恒太、大川平三郎、大橋新太郎その他四十四名出席し鳩山文相から懇談を述べた

變電所襲擊の手榴彈 滿洲で入手

【東京十九日發】帝都暗黑化を計畫した變電所襲擊の〇〇決死隊の手榴彈は滿洲で入手したとが取調べの結果判明、一味は計畫實行後滿洲に逃げる手筈となつてゐたが果さず逮捕されたものである

南山を中心に壯烈なる野外演習
全滿七百の青訓生が參加して 廿日愈よ火蓋を切る

既報の通り滿鐵學務課主催の混成滿洲における青訓事業の滿五周年を記念し併せて時局に鑑み軍事思想普及のため約七百名の各地の青訓生徒が關東軍幕僚部の指導をうけ南、北兩軍に分れて廿日正午よりいよいよ左の如き想定により開始した

▲北軍（奉天、四平街、鐵嶺、長春、安東各青訓生）▲南軍（撫順、瓦房店、鞍山各青訓生）

北軍は廿里臺驛、南軍は大房身驛にいづれも廿日正午までに集結を終り、午後一時より兩軍行動開始行軍、戰鬪、遭遇戰等を經て南軍は南山戰蹟南關嶺附近、北軍は于家屯北方小學校附近に露營、二十一日午前五時より壯烈なる曉の攻防戰を展開し同七時頃演習終了、閱兵式の後朝食をなし同九時審判官の講評あり十時頃解散の豫定であるが演習統監部の編成左の如し

▲統監大森地方部長▲統監補佐有賀學務課長▲庶務、會計、接待、中根社會教育主任▲演習全般の計畫指導、石川少佐▲審判官宗良大尉▲同山本大尉

女流飛行家の北極横斷飛行

【ハーブルクハイト十九日發】有名な女流飛行家アメリヤ、イアハートは今週來ハーバーグレストから南阿ナタルに向ひ單獨で北大西洋横斷飛行の途に上ることゝなり十九日バード少將の南極探檢に加はつたバンドポルチエン氏を伴ひロックヒードヴイーガ單葉機を操縱してハーバーグレストに向ひ出發した

セントジョンへ

【セントジョン十九日發】ニウファウンドランドのハーバーグレスに向ふためニウジヤーシー州のハーブルークハイトを出發したアメリア、イアハートは途中十九日午後六時四十分カナダのセントジョンに到着した

館山父島間 日歸飛行に成功
わが海軍機の新記錄

【館山二十日發】十九日午前一時半館山發の海軍航空隊の一五式飛行艇四機は館山父島間五百五浬の日歸り飛行に成功し午後六時四十八分無事終了した、此よりさき父島二見灣に午前十時着水した伊藤大尉指揮の第二小隊及び栗本大尉指揮の第一小隊搭乘者は翼を憩める閑もなくガソリンを補給の上伊藤第二小隊は午前十一時半、栗本第一小隊は零時半夫々歸還の途に就き千浬の長距離を約十五時間足らずで飛行、我國の新記錄を作つた、島民から貰つた西瓜やパイヤを土産に貰つて來た

太平洋横斷 ブ中尉近く出發

【ダラス十九日發】近く太平洋横斷飛行の壯途につくブロムリー中尉は着々準備を進め使用機の修理も殆ど完了したので數日中にシヤトルに飛ぶことゝなつた、使用機はロックヒードのデーゼル油使用發動機が裝置してあり時速百十哩航續距離四千八百哩でコースはシヤトルを出發しアラスカを經て機首を南に向け一氣に太平洋を横斷し日本に向ふことになつてゐる、なほ中尉は機が離陸したら滑走輪を落して着陸の際は橇式に改める

故犬養前首相の遺骨
初七日まで官邸に安置

【東京十九日發】故犬養前首相の遺骸は十九日夜落合火葬場で荼毘に附されたのち信濃町の私邸に安置された、二十日再び官邸に移し初七日を終へた二十三日より寛永寺に獵け墓地の造營に着手するはずである

下御内帑金御下賜の聖旨を報告して挨拶を述べたのち體育協會長岸博士、後援會會長永田市長からも財界の援助を求めたが矢野、門野兩氏よりは今日中二十萬圓を財界から集めて應援したいと快諾し懇談の後ち五時散會した

奉天の追悼會

犬養前首相の追悼會は十九日午後四時半より奉天中學において營まれたが參列者は本庄司令官、小林海軍少將、二宮憲兵隊長以下官民三百餘名に達し盛儀を極め同五時半式を終つた【奉天電話】

本社長代理 犬養家弔問

【東京特電十九日發】犬養前首相の葬儀は既報の如く盛大に行はれたが井上本社支社長は松山社長代理として犬養家を弔問大花環を靈前に供へ、午後の告別式には各國大公使燒香の直後各大臣の夫人等と前後して謹んで燒香し、妻未亡人、千代子未亡人、芳澤外相等遺族に鄭重なる弔辭を述べた

團體入場者で大滿洲國展賑ふ
天候不良にも拘らず

【東京特電十九日發】大滿洲國展六日目は強風と濃霧のため幾分出足をにぶらせたが流石日本橋目拔の場所とて正午ごろより續々と市民が殺到保善商業學校生徒二百名大倉商業生徒三百名、その他團體入場者少からず六時までに四萬五千人の來會者を見た、今日の入場者中には商人が多く、見本品により取引の希望者多く橋頭の硯、撫順の石炭細工、大連東京堂の滿洲雜貨類に對する注文が頗る多かつた、昨夜廣島展より廻送の大貨物三十餘個の荷物は多數の店員により開かれて滿洲人の住宅、滿洲産の桃、林檎、葡萄などが生々と會場に顏を見せ「滿洲にもこんな美味さうなものが出來るのか」と感心してゐた

（同二時散會した）

政署長、守中大連醫院長、辻大連醫師會長、脇屋大連産婆會長、松山滿洲日報社長、實性大連新聞社長等から祝辭あり、之れに對し被表彰者總代荒牧孝氏答辭を朗讀し同二時散會した

安藤司令官 招待晚餐會

滿鐵内田總裁は十九日午後六時半から滿洲館に新任安藤旅順要塞司令官および山口副官を招待、滿鐵側から内田總裁以下八田副總裁、在連各重役、山崎總務部、猶田鐵道部、武部地方部各次長、杉本秘書役出席、晚餐會を催した

海軍記念日に水交社へ行幸

【東京十九日發】天皇陛下には二十七日の海軍記念日芝公園の水交社へ行幸あらせられる旨仰出された

大阪からも經濟ニュース放送

【大阪十九日發】マイクを通じて放送される經濟ニュースは從來東京のみより全國に中繼されてゐたが、商工業の中心地大阪においてもこの程放送を實施する事となり愈々來る廿三日より每月曜日一般經濟ニュースのあとに約十分間各方面から提供のニュースを放送する事となつた

官有土地不正事件公判

官有土地不正事件の公判は十九日午後も證人調あり殘る二名の證人に就き二十日續行の筈でこれで辯護士團から證據及び證人申請がなければ次回は檢察官の論告に移る筈である

斷水中の火事
昨日長春の騷ぎ

二十日午前一時五分長春住吉町一の十二製材業小松兼松方より發火同家を全燒して同二時鎭火したが長春では目下水源地濾過のため水道斷水中とて消防隊の出動を見ても時間の經過をまちその鎭火を傍觀するのみで單に滿洲國側消防隊がタンク併用の消火器で形式的に放水した、長春今日の消火狀態で一般に不安がられてゐる【長春電話】

よい赤ちゃんに表彰狀授與
昨日審査會の表彰式

大連あかんぼ審査會の入選者表彰式は既報の通り廿日午後一時から滿鐵協和會館に於て開催されたが之れより先可愛い赤ちゃん達はパパさんやマーさん介添で續々詰めかけ中には元氣一杯な大聲で「おぎアく」と泣く者もあり逆も賑やかな事である、出席約二百名、定刻坂本社會事業協會理事立つて開會の辭を述べ次いで審査委員長澤田博士の審査報告があり、最優良六名、優良三十名、佳良百八十五名に對し表彰狀を授與し會長小川市長は

本日茲に表彰されたお子さん達にお祝ひを申し上げると同時に斯く立派にお育て下さいましたお母樣方に謹んで御禮を申し上げます、今回施行しましたあかんぼ審査會はお子さん方を丈夫に育て上げると云ふ趣旨に基いたもので一面お母樣方に對する注意喚起の意味も含まれてゐたのであります國を舉げて強くするにはお子さん方の健康に俟たねばなりません、お子さん方を強くする事はお母樣方の育兒法如何に俟たねばなりません、實に消長に係はる重大問題でこの意味から云つても本催しは頗る意義深く單なるお祭り騷ぎではないのであります、本日表彰されたお子さん方は偶然斯く立派に生れた譯のものではない、お父樣やお母樣が常に健康に留意され御丈夫であつたと同時に生れたお子さん方に對しても好く育兒法を研究され保護に就て絕えず御注意を拂はれた結果であります、私はこの席上からお願ひして置きますが表彰に洩れたお子さん方のお母樣は勿論のこと、表彰されたお子さん方のお母樣と雖も將來なほ一層、育兒に意を用ひられ強く正しくお育てあらん事を切に希望して歇みません

と式辭を述べ引續き來賓の竹内民政署長……

防彈着のお蔭で亂射されて無事
撫順署匪賊檢擧事件

撫順署未曾有の匪賊檢擧事件に廿日朝の署内は負傷者の世話に逮捕賊の取調べに大童であるが寺田署長並に殊勳の桑野司法主任、福田警部は交々語る

約廿日前からオイル工場附近に十一名組みの匪賊が巢を喰つてゐるといふので豫て内偵中の所一昨日巢窟を突きとめたので昨夜中川刑事と巡捕を派して地形を調べ同時に機會を待つてゐた所十一時に至り賊が

集つて ゐるとの報を受けたので午前三時刑事隊を召集し武裝を整へて現場に急行した巢窟は鐵町をへだてた所なので一方には見張をつけ先づ本隊の發込みを襲はんとした所賊は矢庭に屋内から發砲して來たので吾々は素早く扉を叩破つて侵入猛烈なる交戰格鬪を演じた、何しろ賊も五挺の拳銃で盛んに亂射するので彈丸を受けたものも多いが幸ひ防彈着を着けてゐたので殉職者丈けは出さずに濟んだ防彈着がなかつたら恐らく數名の殉職者を出したであらう、本據の騷ぎに一方の五名もそれと感ずいたらしいが

其時は 最う包圍してゐたので賊等は命令通り拳銃を殘し兩手をあげて出て來たので難なく逮捕したまだ多數の同類が潜伏してゐるらしく油斷ならぬがモーゼル、ローヤル八挺殘百發の彈丸を有つてゐたところから見ても唯の強盜團ではない【撫順電話】

曲團附張營長 歸順を申出づ

王德林一味と合流し兵變を起し逃走して行方不明であつた元曲團長附中佐敦化警備司令第三旅第二連營長張家總は歸順を申出で自ら十八日南大平嶺から七百の部下を率ゐて敦化西方西孤山子に到着、張中佐のみ敦化より出迎への延吉警備司令と來敦、敦化警備司令、憲兵隊、領事館を訪問挨拶して約三日間滯在の後西孤山子に歸るが彼は今後延吉警備司令の指揮下に入る筈【長春電話】

三岔河で我軍交戰

【ハルビン特電二十日發】三岔河における我守備隊は十九日朝市街に潜伏した敵の掃蕩を行つたが廣信公司内に隱れた敵約二、三百は頑強に抵抗したので我野砲及び機關銃にて攻擊し敵は死體四、五〇を遺棄して逃走小銃彈藥多數を鹵獲した

宇都宮〇團 海倫に入る

【ハルビン特電廿日發】東支東部線に向つた宇都宮〇團は十八日午後三時海倫に入つた

愛國號射擊の部隊判明

【ハルビン特電二十日發】三姓を脫出して來哈したロシア人の談によれば愛國五號機を射擊したのは宮長海部隊で五號機は方正の北六支里松花江の岸に不時着、一兩日を經て後賊は搭乘者を拉致し銃殺したと

大河内子勝訴

【東京二十日發】前貴族院議員大河内正敏子は共產黨再建運動で起訴されてゐる大河内信威に對する法定推定家督相續人廢除の訴へを起してゐたが廿日正午原告勝訴の判決があつた

渡邊明治氏結婚

滿鐵體育係渡邊明治氏は今回撫中教諭山本芳松氏夫妻の媒妁により教導齋藤兼吉氏令妹正野嬢と婚約整ひ來る二十四日大連神社に於て華燭の典を舉げ同夜六時半より遼東ホテルにおて披露宴を催す

尙操會員名簿

鳥取縣立倉吉高等女學校出身者を以て組織する「尙操會」では近く第一回よりの卒業者名簿を作成する事となつたから同校出身者は至急大連市千草町二五日置繁代女史方へ新舊姓名及び住所を通知されたいと

安樂椅子

最近東京及び關東地方を視察して歸つた某滿鐵社員の談、東京地方で著るしく目を惹いたのは最近在鄉軍人が非常な勢ひで社會的事業にたづさはり初めたことで、現に角在鄉軍人の社會的進出？とでもいふのか勿論青年團等と同樣從來からも各種の社會奉仕的な作業などは各地の在鄉軍人會でやつてゐるが近來のめざましい活動振りは一流のキビキビした統制と相俟つて敬服すべきものがあるさいふ。

………◇………

政黨政治の精神といふものが現在の我國政治機構の骨の髓まで沁みこんでゐる……といふ點からはまことに慶賀すべきなのかも知れぬが、某省の相當な地位の役人が「滿洲の問題に少々冷淡であり、滿鐵位いぢめたつて要するに滿洲に選擧區はないんだからね……」との意味深い言葉を吐いたのには考へさせられたさいふ。

………◇………

考へさせられるのは、ひとり在滿邦人のみではあるまい。

曙の鐘 (290)

倉田潮

河野想多畫

自然の生活（三）

纏にかこまれた破れ堂の前に、マリアが赤い洋服をつけて佇んでゐると、周圍の樹々にさへづつてゐた小鳥がマリアの前に下りて來た。

名も知らぬ七八羽の小鳥だつた中に頬白と山雀が交つてゐるのは解つたが、嘴の三角形をなして紅黄色い、翼の灰色の、雀の三倍ぐらゐの大きさを持つた小鳥は、初めて見るので名が解らなかつた。彼女達は堂の主人に親んでゐるのか、皆マリアの側まで近づいて來たが、着物や姿の違つてゐるのに不審の眼を見合せて躊躇つてゐるやうだつた。試しに手を出して見ると、頭の上まで飛んで來たが、手にはとまらずに又戻つて行つてしまつた。

マリアは小鳥が堂の主人に親んでゐるらしいと想像して、再び堂主が祖父ではないかと思ひ初めた。森の中は靜かだつた。黄色い豆のやうな花が下草に點々と咲いてゐて、若葉をもれる陽の光がその上に波紋を織りなしてゐた。

マリアは待ち疲れて、堂の前の石に腰をおろした。腕時計を見ると既に四時になつてゐるのに、まだ堂主は歸つて來なかつた。朝東京を出る時飯をたべただけなので空腹がすぎて腹部に痛みを覺えたで、よもぎが汽車の中で食べながら行けと買つてくれたチューインガムやキヤラメルを出して食べ初めた。すると、小鳥が數を增して一層マリアに近づき、首をかしげながら物を食ふマリアの口元に見されてゐた。

やがて陽は森の根方に落ちて、赤い大提燈のやうな姿と化した。青の法被に白の紋を打つた可愛いちやんちやんこをつけた四十雀の群がれぐらの歸りを急ぐらしく、狼狽て、小皺を打ち叩きながら、木々の間を縫ふがしく傳つて行くのが見えた。と、マリアの前にゐた小鳥の群も氣がついたやうに森の奧に飛び去つてしまつた。と、その後には鷺の笛の音のやうに鳴き聲が聞えるだけだつた。夜鳥の啼につれて狐の化けた火の玉のやうな夕陽は靜かに沈んで行つた。すると、その後に紅の夕燒が西から東へ、つひには仲空一面にのびひろがつて行くのが、樹々の葉の間から眺められた。が、西の山の端が燃えるやうに色づくと夕燒はそれを境として次第に赤から桃色に、薄れて、空の青味に吸ひさられて行く。全く夕燒が消えると、空は一面に飴色の明るい暗さに沈み、それから忍びやかに夜の黒い化粧をつけ初めた。森が最後に蒼茫と暗くなると、初めて梟の寂しい聲が聞え出した。

マリアは一人堂の前に佇んで、自然の推移を眺めてゐた。そしてその中に隱された天地の、宇宙の秘密をよもうとしてゐた。彼女には今沈んで行く太陽が人間を初めるやうに思はれるのだつた「人は死ぬ、萬象一として死滅しないものはない」と總ての人が信じてゐる。が、それは落日を見て陽は死んだと思ふ間違ひであつて、萬物總てが明日となればこの陽の如く新しく生れかはつて來るのである。この宇宙萬物の再生を暗示してゐる。

急に森の奧から靜かに落葉を踏む人の足音が聞えて來た。マリアはきつとなつて、全身の神經を眼にあつめた。が、姿は見えないでたゞ落ちついた足音が闇の中を此方に近づいて來る音のみ聞こえた。待ち切れなくなつてマリアは二三歩前に歩み出した。が、それでもなは足音ばかり聞えて人影は見えない。マリアは胸が騒ぎ出すのを覺えた。

すると、その時思ひがけなく横の方から、落ちついて力のある聲が。

「マリアさん」

と低く呼んだ。この森の中で「マリアさん」と名をよびかける人は誰であらう。彼女はひやりとしながら。

「誰」

と呼びかへした。すると、それには答へないで。

「よく來ました」

と云ひながら、靜かに彼女の前に立つた黒い人影がある。祖父ではなかつた。男ではなかつた。黒い衣を身にまとふた年寄の女だつた。

新刊紹介

▲歴史哲學（三木清著）著者は唯物論研究家であり、ヘーゲルの權威者である、從來歴史の問題は我々の國に於てはあまり顧みられなかつた隨つてこの方面に關する著述は多くない、著者はこの點に鑑み唯物論より觀た歴史哲學を書いたものであるが紙數の關係からして總べてが盡されてはゐない、寧ろ歴史哲學として序論的部分であるがいこの種著書の中にあつて蓋し好著の一つであることは疑ひない、目次は歴史の概念、存在の歴史性、歴史的發展、歴史的時間、史觀の構造、歴史的認識の六項になつてゐる（定價一圓五十錢、東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店發行）

▲映畫教育（五月號）定價十五錢發行所大阪市北區堂島上二丁目三十六番地大阪毎日新聞社

▲映畫趣味（五月號）定價十錢、發行所大阪市南區長堀橋二ノ三映畫趣味社

滿日俳壇募集規定

次回課題「噴水」「衣紋竹」「萍」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切六月五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

けふの放送

東京 JOAK

五月二十一日午後六時卅分▲講演（未定）法學博士芦田均▲漫談（一時四十五分）大辻司郎、伴奏指揮宇賀神美津雄▲宮園節（未定）宮薗千廣其他▲連續講談（大岡政談日子座騷動）第三席西尾麟慶

第四十三回 滿日勝繼碁戰

（勝二回目）（沼本氏一回）先相先先　高本吉郎氏（到）沼本氏

—【11】—

二百二十手終り沼本氏一目勝

滿洲日報

政局の重大性に鑑み 西園寺公の態度愼重
今朝來重臣から意見を聽取 あす御下問に奉答か

【東京二十日發】政友會總裁決定、鈴木、荒木兩氏の會見、それに次いで園公上京となり政局は急速に安定するかに見られたが軍部を擧げての强硬論は敏感に局面に反響し時局の前途に多大の不安を感ぜしめるに至り西園寺公は時局の重大なるを察知し二十日は午前九時高橋臨時首相、十時倉富樞相、十一時牧野內府、午後二時荒木陸相の順序で訪問を求め時局に對する正しき認識を得るためそれぞれ意見を聽取することゝなつた、公の態度は斯く愼重であるため御下問奉答は二十日中は困難と觀られ早くも二十一日と見られるに至つた

【東京二十日發】高橋臨時首相は二十日午前八時四十分駿河臺の邸に園公を訪問、挨拶後犬養首相の兇變に伴ひ臨時首相を拜命し總辭職を行つた顚末並に政友會總裁に鈴木氏就任せるを報告、次いで財政經濟の現狀及び將來の對策につき說明更に重大時局に處する所信及び後繼內閣成立後の自己の進退問題も披瀝して老公の諒解を求め時局についても種々懇談を遂げ會見四十五分にして辭去して直に定例閣議に列席した

【東京二十日發】倉富樞府議長は午前十時園公を訪問、時局拾收に關して樞府方面首腦部の意向を傳達するところあつた【寫眞は西園寺公】

時局問題上奏
大角海相參內

【東京二十日發】大角海相は午前九時三十九分參內 天皇陛下に拜謁し時局問題につき上奏御下問に奉答し十一時四分退下直ちに閣議に臨んだ

重臣首班の强力內閣
樞府、重臣方面に意見有力

【東京十九日發】山本大勳位、牧野內府、倉富議長、清浦伯等は一兩日來久保田男、樺山伯、木戶侯等を仲介とし種々意見交換しつゝあるが、大體政友會單獨にては現下の重大政局を收拾し得べからずとなし、此際超黨派的大人物を首班に政、民、貴院その他各方面の人材を網羅する强力內閣を絕對必要といふに意見一致した、而して首班は山本權兵衞、清浦奎吾、平沼騏一郞、齋藤實の諸氏が擧げられてゐるも、その中平沼氏が最も適任といふ意見有力で、倉富議長は二十日園公と會見の際、これを參考に供するが、園公としても重臣の意向を無視するを得ず、鈴木內閣實現に再び暗影を投ずるに至つた(寫眞上より平沼、山本、清浦、齋藤四氏)

一部で平沼內閣强調

【東京二十日發】後繼內閣組織の大命降下を確信してゐる鈴木內相は、大命拜受の場合には難局打開の實體を具備する協力內閣を組織し決死的態度を以て時局匡救に當るべく內閣組織の根幹並に新內閣成立直後に斷行すべき施政の大綱につき深甚の考慮をめぐらし、十九日午後故犬養前首相の葬儀後は更に私邸で鳩山、森兩氏と鼎座して各方面の情勢につき協議し、種々對策に專念してゐるが、しかも軍部の鈴木內閣出現に對する態度は十八日の鈴木、荒木兩相の會見內容に刺戟された部內の將校の反擊により著しく硬化し、重臣並に樞府方面の意向も大勢は協力內閣實現を期待するもの、如く、一部にては露骨に平沼內閣說を强調する向もあるので、牧野內府は二十日元老西園寺公と會見、この旨開陳し、倉富議長は重臣會議を開くべく進言する等、事態は全く逆睹し難い情勢を示すに至つた

【東京二十日發】軍部の情報によれば西園寺公は後繼內閣の首班に平沼騏一郞男を奏請せん

飽まで擧國內閣主張
軍部、重臣に諒解を求めん

【東京二十日發】武藤總監、眞崎次長は二十日午前八時官邸に荒木陸相を訪ひ協議の結果、軍部は飽くまで擧國一致內閣成立支持に意見一致し、更に重臣方面に諒解を求める事に決定し十時散會した

陸軍少壯派の建白
十三箇條の新政策要望

【東京二十日發】陸軍省の少壯佐官有志は十九日荒木陸相に對し次期內閣が既成政黨に根據を有せざるものたること、並にその內閣に要求すべき十三箇條より成る政策を示した建白書を提出した

【東京二十日發】十八日鈴木政友會總裁、荒木陸相と會見の結果妥協成立し大命は鈴木氏に降下するとの傳へたに對し俄然軍部の中堅將校及在滿將校は强硬な反對的態度を示し政友會の單一內閣では到底政界の淨化を圖り此內外の重大時局を打開するは不可能とし十九日新來荒木陸相、眞崎次長に對して中堅將校より連名の建言陳情が殺到しこの儘に放置する場合には今後如何なる事態を醸すやもしれない切迫狀態となつて來たので、十九日午後五時より陸相官邸に陸相、武藤總監、眞崎次長、小磯次官、川島敎育本部長、木原東京警備司令官、秦憲兵司令官、その他の首腦……

政友臨時大會
鈴木氏總裁に決定

【東京二十日發】後任總裁を決定すべき政友臨時大會は二十日午後一時より本部で開會、高橋、岡崎、望月、小川各長老を初め各閣僚、森、島田、山口その他幹部、所屬兩院議員等約千五百名出席、先づ久原房之助氏を會長に推し、山口義一氏開會の挨拶を述べたる後議事に入り、山口氏は悲壯なる態度を以て犬養前總裁が不慮の凶變に斃れてより、鈴木喜三郞氏を新總裁に決定せるまでの經緯を報告滿場一致鈴木氏を總裁に推す事を議決した依つて鈴木氏は滿場の拍手に迎へられて登壇、就任挨拶を兼ね、今後の政友會の進むべき方針特に重大時局を匡救すべき政友會の力强き大方針を示した、之に對し黨員一同を代表して菅原傳氏より歡迎の挨拶を述べ、鈴木新總裁の發聲で兩陛下萬歲三唱、續いて鈴木新總裁並に政友會の萬歲三唱盛會裡に同二時三十分散會した

五大政策を表明
鈴木總裁の演說要旨

【東京廿日發】鈴木政友會新總裁就任挨拶演說要旨左の如し

我黨は憂國の至誠と愛黨の熱情を以て立憲以來の傳統を繼承する賴もしき黨員の抱合體であるから、私は安心して總裁の大任を汚し責を全ふしたい、今日內憂外患、國步困難の秋に際し特に擧げたきは左の五項である

一、國民生活不安の除去

殊に農村の疲弊困憊は一日も忽せにし得ない、併せて中小商工業及勞働階級救濟の對策は焦眉の急である

二、國防の充實

國を泰山の安きに置き國際平和維持の爲め國防の缺陷を許さず世界の進步に伴ひ改良充實を期するを要す

三、外交の刷新

徒に外交辭令に囚はれ自守的態度を忘れ國民外交の精髓を忘るべからず

四、政界の淨化

共に戒め綱紀肅正を圖り純潔の政界を建設したい

五、思想善導

今日思想界は深憂に堪へぬ健全の思想を養ひ國民精神を確固にし精神的强き日本を作り上げるは我等の責任である

我は一心を國家に捧げ非常の決心で此等の事が實績を擧げるやう鋭意努力したい、黨員諸君は至誠公明の心を以て更始一新の氣力を發揮し國民福祉の政策の一日も早き實現を期す

政友幹部會

【東京廿日發】政友會は廿日午前十時半本部に臨時幹部會を開き、山口幹事長より午後一時より開會の臨時大會にて新總裁選擧の議事順序を決定し、新總裁の挨拶原稿を承認、次いで協議會を開き新總裁選擧につき同樣の決定を爲し十一時散會した

單獨內閣固執
條件附き奏請の場合には辭退
鈴木總裁の決意

【東京二十日發】後繼內閣に對する軍部の態度は十九日再び硬化したるにつき、鈴木內相、鳩山文相、森書記官長は十九日午後七時半より同十時まで鈴木邸において協議を遂げたが、軍部の意見は强硬ながらなほ區々として歸一するところがない、即ち一部は軍部の要求する政策を實行し得れば鈴木內閣にても可なりとするものと、單一政黨內閣を絕對に否認し、擧國一致的でなければならぬとするものとの二派に分れてゐるため、鈴木內相としては軍部の意見がいづれに纏まるかその成行を注視する外ないとの意見に達した、右軍部の兩意見に對し鈴木內相、鳩山文相は單獨內閣を以て軍部の要求を實行すれば可なりとなすに反し、森書記官長は小磯次官等の强調する政府の形態が擧國一致的內容のものでなければ、鈴木內相には大命が降下しないとの見解を取るに至つた、しかし鈴木內相としては西園寺公が若し協力內閣又は擧國一致內閣組織の條件を附して鈴木內相を奏請する時は、斷然これを辭する決意を持つてゐる

軍事參議官の意見一致

【東京二十日發】十九日軍事參議官の會合の結果……腦者が參集し、今後の緊急措置に關して重要協議を遂げると共に後繼內閣に對する態度につき凝議したが、一方この事態を憂慮し軍事參議官も別個に同日午後五時より官邸別室で緊急會議を開催し、武藤、井上、鈴木、菱刈、金谷、渡邊、南の各參議官參集し政情の動向に對する軍部の態度、今後の軍の規律統制問題に關して重要意見交換を行ひ何れも同八時半散會したが、本日も午後二時より再び會議を開き軍隊の統制問題について協議する事となつた

一、軍の威信と統帥のため不祥事件關係者は情實に拘泥せず飽まで嚴重に裁斷す

一、不祥事件は遺憾千萬なるもその一半の原因は今日の政治に在ることは明瞭でありこれを矯正せぬ限り今回の如き事件を繰返へさればならぬが故後繼內閣には深甚の注意を拂ふ

ことに意見一致を見この旨荒木陸相に進言した

荒木陸相に留任勸告

【東京十九日發】荒木陸相の留任は部內一致してその留任を希望し直接意見を披瀝してゐるが、町田大將も十九日午前十一時半官邸に陸相を訪ひ留任を勸告し正午辭去した

日本の現狀は難破船同樣
荒木陸相語る

【東京二十日發】今日の日本は大時化に遭ひ、まさに難破せんとする船に似てゐる、この時俺は舵手だから舵さへ取れば可いといふやうなぼんやりした考へでは到底救へない、車夫も乞食も共に事に當る決心が肝要だ、八千萬國民皆この心にならねばならぬ、茲で自づから次の內閣が如何なる內閣でなければならぬかは明かにならう、今までのやうな內閣が續けば何回でも斯ましからぬ事態が起ると見なければなるまいといへる

海軍巨頭の重要協議

【東京二十日發】軍事參議官加藤寬治大將は十九日午前東鄕元帥を訪ひ、約一時間要談の後平沼騏一郞男を訪問、……

臨時議會 二十三日召集

【東京二十日發】政府は二十日の閣議で第六十二回臨時議會に關する件を協議の結果、豫定通り二十三日召集、升例もある事故、開院式と開會の詔書は後繼內閣成立後に奏請する方針に決定した

望み薄き鈴木內閣
政黨から超越せぬ限り

【東京二十日發】陸軍最高首腦部たる荒木陸相、眞崎參謀次長の後繼內閣に對する最高の希望は、旣成政黨に全然根據を置かぬ所謂擧國一致內閣に在ることは勿論であるが、今日の客觀的情勢は直にさる內閣の實現を困難ならしめつゝあるため、暫定的方法として政策本位の鈴木內閣の出現を圖り、徐ろに後圖を策せんとするに在つた然るに陸軍部內の空氣は十九日鈴木、荒木兩氏間に妥協成るとの說に刺戟され一層硬化し今や政黨の「セ」の字も許すべからずとするまで發表し、荒木、眞崎兩中將の聲望を以てしても不測の反撥を見んとする情勢を馴致するに至つたので兩將軍とも初志を翻へし大勢に順應するの餘儀なきに至り、鈴木氏にして政友會總裁の立場を淸算し裸一貫の國士鈴木喜三郞としての立場に立たぬ限り最早後繼首相の印綬を帶びることは殆ど不可能視される形勢となつたと見らる

鈴木內閣の出現確信
政友會の觀測

【東京二十日發】後繼內閣を廻る軍部側の强硬意見に次いで、重臣方面においても鈴木總裁の組閣を喜ばざるかの如き雲行きを示し、鈴木內閣に一抹の暗影を投じた觀あるが、政友會として飽く迄憲政の常道に則り多少は不安の空氣に包まれながらも形の無い所に組閣の大命が降下する筈はなく、依然絕對的勢力を持つ政友會の鈴木總裁に對し大命降下と觀てゐる

重臣重要協議

【東京廿日發】時局重大の折柄二十日の宮中方面は依然緊張して居り、午前九時二十分奈良侍從武官長、同九時三十分には鈴木侍從長一木宮相等の大官出仕し、同九時四十分には牧野內府參內して侍從長、武官長等と重要協議を爲しつゝあり

擧國一致內閣進言
倉富樞相より

【東京二十日發】高橋藏相退去後倉富樞府議長は本日午前九時五十八分園公を訪問公に對し刻下の時局を達觀するに政黨內閣を以てしては到底是に善處する事困難で、憲政の常道では政友會內閣の延長によられねばならぬが、今日の非常時に處するには必ずしも憲政の常道を守る事は出來ない、即ち廣く天下に人材を求め擧國一致內閣を以て動搖せる天下の人心を安定せしめねばならぬ

この意味を進言する處あつた、この重大進言が如何に西園寺公の意中に影響を與ふるかゞ非常に注目されてゐる、倉富議長は園公と會見後語る

園公を訪問して時局に關し私の考へてゐる點もお話し、又公からも承つた次第だ、勿論如何なる事を述べたかは申上げられんが、時局は實に重大で只困つた事であるといふ事は園公と一致した點である

今日中には決るまい
鈴木政友總裁談

【東京二十日發】鈴木政友會總裁談

自分の方針には何等變りはないが重臣方面の意向や、軍部の態度は相當强く園公に響いてゐるやうだからどうなるか解らぬ、恐らく今日中には何も極るまい

園公邸附近の警戒嚴重

【東京二十日發】駿河臺の園公邸內外は老公の入邸以來異常の嚴戒裡に置かれて正門內には憲兵六名邸內及びその周圍一町程の間に西神田署長自ら警官四、五十名を指揮し全員拳銃を用意して徹宵警戒

調査團の一部あす飛機でチチハルへ
日滿要人と會見決定

【ハルビン二十日發】聯盟調査員數名のみは來る二十一日飛行機でチチハルに向ひ、一日滯在、天野○師長、林特務機關長、淸水領事、省長程志遠氏と會見し、日曜朝チチハル發、洮昂線により四平街經由奉天に向ふ豫定で、チチハル行の委員數名を除き他は全部ハルビンより奉天に引返し、同地でチチハルよりの調査員と落合ふ

【ハルビン二十日發】チチハル行聯盟調査員は日本側を加へ七名となる模樣であるが、支那參與員顧維鈞は同行せず殘留組と共に奉天に引返す筈

19 時局 32

◇ 繼內閣を繞る政局の前途は一寸先の事すら判らなくなつた。
◇ 單獨でも强力ならよい、協力でも弱力なら惡い、なんて議論もさう單純には通らなくなつた。
◇ 政黨單獨か、政黨協力か、ソレとも人材を網羅した擧國一致か、後繼內閣、さういふ處に落ちつくのではないか。
◇ でも軍部少壯派では、政黨の「セ」の字さへ許さず、と意氣込んで居る、形勢逆睹し難い。
◇ 暴風雨の中の時局、濃霧中の政局。
◇ 兇彈に殪された故犬養首相の鄕里岡山に硫黃の雨が降つた、不思議といへば不思議。
◇ 東鐵の西部沿線異狀あり、環女史洮昂線で南下。

輸長小泉氏訪問

【東京二十日發】森輸長は十九日午後八時五十分鈴木內相邸を辭去後、麻布仙臺坂の小泉策太郞氏を訪ひ時局に對する軍部の態度につき懇談した

人事

▲林範三氏(帝國生命調査部長)二十日出帆のうらる丸で歸國
▲柴田信一氏(參謀本部附陸軍飛行中佐)同上
▲安田耗氏(前大連汽船社長)同上
▲大阪市會議員視察團二十四名同上
▲全國經濟調査機關聯合會鮮滿視察團六名 同上

今後の滿蒙 移植民に就いて (11)
難波勝治

この意味に於て集團移民地は、個人と團體とを問はず、民間有志者の任意に組織した自治體を主とし、大資本的一會社の下に、移民の依賴心を助長し、若くは自由を束縛するやうな劃一方針は餘ほど注意を要します、今まで拓殖會社の失敗は概ねこの點に起因して居ます、殊に一部論者の主張する無資の農民を招徠して、地を與へ資を給し直に一定の地主たらしめんとするが如き考案は、明かに謬案であつたことを各種の先例が實證して居ます、資本の大小に拘らず、その活用に就ての組織ないものは、縱し慈惠的に資本を貸與しても却々成績を擧げ得ない、それを一年や二年の農事敎育を施したゞけで、直ぐ地主に仕立てられるやうに臆斷する、危險至極な机上計畫であります

まだ世間では標準面積を想定して、作物の收支を現はし、蹴舍や、飼畜や、所要勞力や、家事經濟など、離ればなれの資料で揃へ數案を假作し、この形式に總ての渡來者を當て篏めやうとする、如何にも科學的遣り口らしく見へるが、それは一種の敎科書に過ぎません、かうした招徠案の結果は、巨額の資本を空費したゞけで、會社も行詰れば入植者も行詰り、責任のなすり合ひに了るのが常態であります、少し極端か知れませんが、移民の世話は渡航上の便宜や土地賣買に關する手續や、現地の事情紹介位に止め、それ以上は當人の才覺に任せて好いのであります

唯だ必要なのは現地の風土慣習に適應さすため短期の敎育的訓練場でありませう、この點ブラジルコーヒー園や、ペルウの棉花栽培地や、比律賓の麻晶などは、自然に斯る意味の修業地に出來揃つて居ます、資力ある者も、單なる勞働者も、總て先づコーヒー園での農事洗禮と訓練を受けるのが安住の基礎を發見し得る根本だとは、ブラジルに於ける移民會社、並に成功者の一致した信條であります、處が滿洲には未だそれがない、唯だ南滿沿線の果樹園、及び關東州の棉煙草栽培地帶のみは、先覺者の努力と關東廳や滿鐵の助成とに依つて、幾分これに近い基礎が築かれました、併し滿蒙農業の中心は、高粱、大豆、小麥といつた主作物にあります、それを無視して大衆生活の安定は期せられぬのであります、隨つて資本組織に依る集團農民が建設されるとすれば、この普通作物への適應性養成、並に農産物の利用改善に關する訓練を與へ得る模範設備を有することが、その訓練が漸次他に感化を普及することにならねばなりません

私は主旨として玆に農業移植民を說いて居ます、併し移植民の全般からいへば、他の商工移植民も同樣で、互に不可離の關聯を有して居ます、殊に農業移民に大なる刺戟を與へる者は、農產物利用、即ち農業原料の加工設備であります、即ち前に述べた高粱や玉蜀黍の製造業の如きがそれで、かうして農産物の利用價値が高められねならば、滿洲への集團的移植民は期待されません、否農本國滿洲自體の富强も望みにくいと信じます、勿論滿洲の特産物は日本、南支、南洋の各方面に輸出され、就中日本に於ては諸種の製品に變形利用されて居ます、併し民族協和を今後の國是とする滿洲國の爲めにいへば、右の利用組織が國內に起らねばなりません、眞の開發は先づ現地の產物を現地で利化するから、基礎附けられます、日本や英國のやうな島帝國は、工業原料が自國內に少いために、知らず識らず外部からの搬取的主義に陷りやすい

それでも近來は商工業の行詰りを痛感してゐます、現に最近阪神地から渡滿した商工業視察團は、視察の結果として唯だ撫順炭と、鐵道運賃の値下げと、阪神地商工業の爲めに要望するといつた結論しか發表して居ない、併し內地輸入炭の値下げは必ずしも滿鐵の商賣する所でなく、日本炭坑業者の反對が大なる原因であり、鐵道運賃亦必ずしも會社の專橫と許り斷定出來ぬのであります、結局搬取的意見の範圍であつて、內國工業の原料は廉くしたい、海外投資はオックウださいつて居ては、何時まで經つても文句は絕えないのであります

何なれば何業を問はず、海外移住に志した個人の動機には種々樣々な差別があつて、規則的全部を支配する者ではありません

犯人は逸早く逃亡し 關係容疑者四名檢擧
滿洲潛入の農民決死隊一味
昨夜來長春署で大活動

東京方面で變電所を襲撃した農民決死隊の一味が滿洲方面に高飛び潜入せる形跡歴然たるところから全滿各警察署ではこれが檢擧に血眼となつてゐたところ、某方面から端緒を得た**長春警察署では俄然十九日夜十一時頃から全署員の非常召集を行ひ嚴重な逮捕網を張り、一方高等、司法の各刑事は市內富士町六丁目萬合公を包圍踏込み〇〇〇を逮捕、彼の所持品多數を押收し署に引揚げ取調べを開始する一方更に萬合公に刑事を張り込ませ二十日午前五時頃歸宅した〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の三名を逮捕した、**長春署では徹宵取調べたが〇〇〇の所持品中には各種往復電報、信書、書類多數あり、相當證據書類となるべきものが發見された模様である、因に〇〇は右書類によつて奉天〇〇〇〇〇に在つたことが明白となつた、なほ**眞犯人の一人と目されてゐたのは警察の手入を逸早く知つて逃走したもの〻如く**現在逮捕した四名の容疑者は今後領事館で取調べの結果でないと判然としないと當局は語つてゐる【長春電話】

領事館に押送取調

東京方面における變電所襲撃犯人一味の有力なる被疑者として電光石火的に逮捕された〇〇〇ほか三名は長春署の取調べ一段落と共に午前十時四十分長春警察より自動車、サイドーカーによつて巡査多數の警戒の下に長春領事館に押送されたが右被疑者のうちと連絡あるものもある模様で取調べ進行と共に更にその內容その連絡者が糺明されてゆくだらうと觀られてゐる【長春電話】

若葉に映え新五色旗飜へる
旅順建國祝賀運動會

雨に色增した若葉の綠カラリと霽れた二十日、旅順運動場で建國祝賀旅順大運動會が開催されたメンスタンドには翩飜たる日滿國旗、フイルドには滿洲國小國旗も鮮かに絶えず吹奏される音樂は全スタンドを埋めた數千の觀衆を彌が上にも心を躍らす定刻九時三十分一發の煙火空中に轟くや永山會長マイクロホンに起つて一場の挨拶を述べる、平和の使、六十六羽の放鳥が一齊に羽叩き輕く舞上ると怒濤の如き拍手が起る日滿兒童、學生、觀衆全く渾一體となつた歡喜の極だ同九時四十分過ぎ馬場學氏指揮に依つて先づ初等學校五年以上千二百名の合同體操から開始された、同十時十分突如飛行機一臺は野球場上空に現はれる、又一機プール上空から飛來して地上十米の低空飛行を行ふ壯觀場內のどよめき一齊に爆發する歡呼の聲高鳴る拍手爆音の物凄さ白熱熱狂あらゆる交響樂が現出し機上からの宣傳五色のビラは旭光に映じて實に天ト散華の美觀を現出した

斯くて豫定のプログラム午前中十組の日滿合同運動競技は樂しくも朗かに元氣一杯の歡喜を以て行はれ正午一先づ休憩午後零時半から再び運動競技が開始された、觀覽席には日下內務局長を始め日滿人知名士又一般日滿人の家族は喜悦面にあふれて十二分の祝賀氣分が漂ふた

けふ旅順の建國祝賀運動會

また帝大がリーグに改革案
容れられぬ時は脱退

【東京二十日發】スポーツ淨化の聲は今回帝大側から揚げられ帝大運動部の先輩は率先して十八日午後常任委員と會見し帝大側の改革案を內定近くリーグへ提出することゝなつた、若し之が容れられざる場合は聯盟より脱退すべしとの强硬なもので再びスポーツ界に波紋を投じた

賊と應戰し五名射殺
撫順署の捕物

二十日午前四時十五分ごろ撫順署の桑野司法主任以下廿八名餘の刑事隊はかねて探知せる匪賊團一味を逮捕のためその潜伏場所たる製油工場前華工宿舍を襲ひたるに賊はこれを感知し一齊に拳銃を發射して頑强に抵抗したゝめ警察隊はこれと應戰約三十分にして賊五名を射殺、六名を逮捕して引揚げた嶋尾刑事、范巡捕ほか特別巡捕二名及び應援地方人一名負傷卽時滿鐵醫院に收容中だが生命には別條なき見込み【撫順電話】

辯護士會近く改稱
關東州廢止

關東州辯護士會では現在の會名稱が實情に添はぬ憾みがあるといふので「滿洲辯護士會」と改稱すべく目下役員間で研究が進められてをり近く總會にかけて認可の手續きを執る模様である

卽ち會の名稱は關東州とあるが實際は全滿の辯護士が洩れなく加盟してをり、又在野〇〇法曹界の建前からいつても滿洲何れの土地で法律事務の開業しても關東州辯護士會に加入せざれば關東廳の認可を得るに非常な困難な狀態にある

覇權を目差し遠征の途へ
オリムピック豫選出場の滿洲代表選手出發

來る廿八、廿九兩日明治神宮外苑に於て開催する全日本陸上競技選手權大會兼萬國オリムピック大會日本豫選會に滿洲代表選手として滿洲體育協會より派遣の大久保勇一、永谷壽一、米津午郎、金起賢の四選手は林田學氏並に高橋俊夫、小數賀源一郎兩監督引率の下に二十日出帆のうらる丸で多數陸上關係者の見送りを受け華々しく遠征の途に就いた出帆に先立ち高橋俊夫監督は語る

今度派遣される選手は人格的にも技術的にも滿洲を代表し得る選手ばかりであることの內幾人榮ある日本代表選手に推薦されるかは豫選會の成績をまたなければわからないが先發の柴田、濱田などはオリビック代表を目指して進み得る技倆を充分持つて居ると信ずる

なほ水泳鶴田鶴吉選手も同行したが、語る

豫選會が來月十一、十二兩日神宮プールで行はれるので出かけますが何分練習不足ですのでどうかと思つて居ります、日本チームの編成に付いては豫選會後でないとわかりませんが、現在の各方面よりの豫想から考へますと一着の數は米四より少ないかも知れませんが總得點に於ては僅少の差で日本が優勝するものではないかと豫想されて居ります

代表詮衡で論議する
林田體協主事談

全日本陸上競技聯盟代議員會並に日本代表選手詮衡委員會に出席する林田體協主事は語る

選手の監督は一切高橋君に委せてある代議委員會は餘り大した事はないと思ふが詮衡委員會の方は大いに議論沸騰することだらう何分さきに競技委員會で「已むを得ざる理由で第一次豫選會に出場せず或は出場せるも失格した選手で競技委員會が實力優秀なる日本チーム編成に對し必要なりと認むる選手は特に第二次豫選會に推薦する事を得」と云ふ樣な決議をしたが滿洲體育協會ではこの議案に對しては抗議した第一次豫選で失格したり不出場の者を再び入れた第二次豫選會により强大な日本チーム編成が出來るか如何か、第一次豫選で落ちる樣では第二次豫選では當然落ちやしないか、こんなことでは豫選會の權威は全然ないこの點に付いて大いに各地代表と論議して見たい

新滿洲國建設迄 壯麗無類の大寫眞帖

滿洲事變、上海事變に於ける皇軍の壯烈な大激戰から新滿洲國建設迄詳細な『新滿洲國寫眞大觀』は後世に傳ふ可き大寶典！

愛國心を涵養し傷痍軍人を慰問
意義ある後援會々長として活動の堀內中將來連

支那事變傷痍軍人後援會長堀內文次郎中將は二十日午前八時大連驛着列車で岩井少將、別所森永支配人、寶性大連新聞社長及び本社員多數の出迎へを受けて到着したが車中に同中將を訪へば莊重な口調で語る

今度の事變で傷痍を受けた國家の干城は非常に多い、まだ多くの犧牲が出るであらうが是等の傷痍軍人に對して國民としても當然感謝の意を以て最善の方法を講じねばならない幸ひ森永氏等が發起となり傷痍軍人の慰問やその將來の生活安定を圖る目的で今度の計畫を樹てられたのは大變意義ある事として喜ばしいこれは決して營利政策ではなく兒童に同情心を起させ愛國の誠心を涵養する一助ともなり非常によい事で一時的のものではなく少くとも四五十年の繼續事業であらねばならぬ、日淸日露役當時とは時代は異なり思想的にも非常な變化のある現今傷痍兵に對する措置は相當愼重に行はればならぬ、私も老軀をひつさげて不幸なる傷痍兵のために充分盡くして見たいと思つてゐる、この際何と云つても國民の熱誠なる後援を切望してやまない

なほ堀內中將は直に旅順に赴き山岡長官に面接し同長官邸又は常安寺に一泊二十一日協和會館の講演會に臨み同夜再び奉天に向ふが奉天、長春等ではわが傷痍兵は勿論滿洲國側の負傷者も慰問し都合では上海の戰傷者も見舞ふ豫定である【寫眞はけさ驛頭で】

大汽の天津上海線復舊

大連汽船會社の天津上海線は上海時局のため一時停止してゐたが今回これを復舊することになり天津丸をこれに充て本月三十日塘沽出帆定期に運航せしむる筈であるなほ天津丸を天津、上海線に配船の結果安東、大連、天津線には濟通丸を配し天潮丸及長平丸の三隻を就航せしめ五月二十六日安東發の天潮丸より順次運航することになつた

大連管內の貧困兒童
二百九十五名

關東廳學務課調査による大連管內の日本人初等學校貧困兒童は本年三月一日現在在籍兒童數一萬二千九百二十五名に對し二百九十五名を豫算しこれが內譯は左の如くである

學校用品補給者市役所扱一九一、保護者會三八、食事補給者市役所扱五〇、被服補給者市役所扱三、保護者會一二、個人寄附一

白川大將禮狀

さきに上海の爆彈事件の際負傷した白川義則大將に對し我社では直に見舞電を發したが、同大將は五月十六日松山社長あて左のごとく禮狀を寄せるところがあつた

拜啓今回の負傷に際しては早速御鄭重なる御見舞を賜はり厚く御禮申上候、神明の加護と擧國一致の御後援とに依り幸に輕傷爾後の經過亦良好にして不日快癒致すべく依然重責に堪へ得る心得に御座候間御安意被下度候右御禮申述度如斯御座候敬具

上海派遣軍司令官　白川義則

落下傘新記錄

【サクラメント十九日發】スマランダ、プラエスコと云ふルーマニア生れの少女は飛行機に乘つて約二萬四千呎の高度に達した時落下傘で降下した、落下傘降下の世界新記錄である

安田柾氏離滿

前大連汽船社長安田柾氏は二十日午前十時大連發うらる丸にて離滿埠頭には各方面の名士多數見送り流石に惜別の情景を呈した

大阪市議歸る

去る六日大阪出發以來鮮滿各地視察中であつた大阪市議一行二十四名は二十日大連發うらる丸にて歸國の途についた

ヌルミ選手結婚

【ヘルシングフオルス十九日發】長距離王ヌルミ選手は十五日秘密裡にラークソンネン孃と結婚した

本社見學　二十日午前小川七次氏外二氏引率撫順尋常高等小學校生徒八十名

天氣豫報　二十一日

南西の風　晴一時曇

滿潮（午前十時四十五分 午後十一時）

干潮（午前四時 午後五時十五分）

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一六九圓五〇錢

社員會の献金

滿鐵社員會では昨年十二月末以來社員一同から戰死者家族および傷病兵救濟献金を募集中であつたが締切までに計一萬八百廿七圓三十錢を得たので郡幹事長がこれを携へ十九日夜大連發の急行で赴奉した、氏は粟屋常任幹事を同伴廿日中に本庄軍司令官を訪問これを手渡す筈であるが献金の分配方法に就ては軍司令官に一任することゝなつてゐる

岡山の黄雨

【岡山十九日發】岡山地方では十九日午後一時頃から約三十分間に亘つて硫黄樣の黄雨ありたる事岡山測候所で發見檢微鏡檢査の結果有機性の微粒物とだけは判明したがこの現象はいづれの文獻にも見當らぬ

柔道巡回指導

滿鐵柔道部教師吉原政紀五段は左記日程の下に沿線柔道巡回指導をなすことゝなり淺見六段も特に同行する

五月十九日瓦房店▲二十日營口▲二十一日大石橋▲二十二日鞍山、遼陽

コレラの檢疫開始
上海線船舶に

上海方面におけるコレラは本年も相變らず四月中旬より流行し出し四月廿六日より五月八日までに既に十一名も出てゐるが、今年は上海事變のため豫防設備も充分行はれておらず益々流行するおそれがあるが大連海務局では二十日より上海方面よりの入港船に對しては嚴重なる檢疫を行ふことゝなつた

いゝ氣になつて女給が前借詐欺
奥地行の爭奪戰から

新興滿洲國の景氣を當て込んで長春、奉天、錦州方面へカフエー業者が進出してから猛烈な女給の爭奪戰が展開され、奥地行の女給といへば無條件で三百、五百圓といふ前借付きで抱へ込んでゆく豪勢さで大連市內のカフエー業者もこればかりは恐慌をしてゐるが、この女給引つ張り凧の裏を掻いて女給の前借詐欺といふ新らしい犯罪が素晴らしく增加し警察の手を燒かせてゐる

その一例として最近撫順永安街のカフエー白薔薇で市內信濃町カフエー大陸の女給有馬ナミ子外二名を前借付で雇入れる交渉纏まり女給三人が各々旅費六十圓を受取つて姿を晦ましたといふので憤慨した白薔薇の主人厚某は三人の女給を相手取り大連署へ詐欺の告訴を提出目下吉富警部補が取調べてゐる

建國運動會へ今夜選手出發

二十一、二十二兩日奉天國際運動場に於て開催する建國記念聯合大運動會に大連代表選手として出場する田中禾（走巾跳）大數寬一（千五百米）小林武生（槍投）二宮恒夫（百米圓盤投）三隅一二三（四百米）久恒木應（棒高跳）の六選手は二十日二十一時三十分發列車で赴奉する

三浦環女史は洮昂線で南下

【ハルビン二十日發】目下歸朝の途にある三浦環女史は東支西部線對靑山驛を〇〇〇軍が占領し、邦人の旅行危險となつたので十八日チチハルに下車十九日天野〇團の慰問演奏會を行ひ洮昂線で南下の豫定

關東廳警務局にも飛行機を贈れ
邦人保護に是非必要

參謀本部より派遣されて約一ケ月間滿蒙各地を視察し、航空方面の調査を行つてゐた陸軍飛行中佐柴田信一氏は二十日出帆のうらる丸で歸國したが出帆前語る

今回の旅行に於て最も感じたのはこの廣範な地域を守るためには滿洲國に强大なる飛行隊が是非必要だといふことである、先日の通化の事件の如き滿洲國に飛行隊がありさへすればもつと簡單に落ちついたことだらう、同時に關東廳としても優秀なる飛行機を二三臺持つ必要があると思ふ、旅客行機でゆつくり飛んで行く有機では救へる人命も救へない結果となりやすい、幸ひにして通化は完全に領事以下脱出したが今後第二、第三の通化事件が起らぬとは斷言出來ぬ軍の飛行機が出動し得る場合はよいが、國際關係上、或は軍事行動の都合上軍が飛行機を出動せしめることの出來ぬ場合も多いのだから、關東廳と飛行機は是非必要だ、と云つても豫算關係もあるとだから、あの愛國號の如く、同じく帝國生命線保護のため活躍してゐる關東廳警務局へ國民愛國の結晶として二臺や三臺の飛行機は贈られてもよいと思ふ、そして飛行士は陸海軍の飛行隊の退役者を使ふことだ、普通の飛行士じや彈の中をくぐれないからね、自分は歸國後機會を捉つてこのことを宣傳する考へだが、滿蒙の諸君も實現するやう大いに考へてもらひたい

『滿蒙の前途に就て』
堀內文次郎中將講演會

明夜七時半協和會館で――入場無料

主催　滿洲總支部　支那事變傷痍軍人後援會

後援　大連新聞社　滿洲日報社

武門血笑記 (150)

下村悦夫作　布施長春挿畫

大川端（五）

ぱつさ一瞬、提灯の火が燃え上つたさ思ふさ、そのまゝふつゝり消えて、後は文目も分らない眞の暗。

さ、その一刹那、待ち構へてゐたやうに

「えいっ」

闇に響く物凄い掛聲、鋭い太刀音、作樂さ照枝を見掛けて、どつさ一時に殺到した人影、亂刀！

「えい！」

「やっ！」

「はっ！」

無二無三に、鐵琴を叩くやうに入り亂れる氣合、戞然さ、火花を散らして、鳴り響く刃さ刃の觸れる音

が、それも、ほんの一二瞬

「わっ」

さ、手を負ふて斃れる悲痛な叫び聲を後に、颯さ飛びのいたらしい覆面武士の群。

さ、その途端に

「待てッ」

闇に響いたのは、正しく主殿の聲。

「勝藏、提灯に火を」

味方の不利を悟つてか、それさも、武道の體面を重んじてか、何れにしても闇試合を避けやうさする主殿の思惑であるらしい。

扨て、此男先刻作樂の爲めに、配下の應援人を大方失つて、殘つてゐるのは唯越兵藏只一人の智が、河原者同樣に睨顔しきつた旗本、御家人の中では、既に師範皆傳で鳴つてゐて、業も大名芸でなしに正眞正銘神道無念流では免許の腕前、まして崩れ行く德川幕府の爲めに、同志の者を集めて何事か畫策してゐる程の人物、今宵のやうな場合、善惡共に隨身の同旗本があるのも至極當然。またそれだけの男だけに、作樂さ照枝の鮮かな太刀筋を見て、堂々さ雌雄を決しやうさする一片の道義心が動いたさ見ても差支へはあるまい

主殿の叫び聲に鳴りを靜めた配下の武士。

さ、傍の柳の影に、ぽつさ點された提灯の明り。二人の駕籠屋がその側で若黨の勝藏に引すゑられて、がたく顫えてゐる。

「うむ、流石は郡谷殿」

作樂は、思はず感歎の聲を上げる。刀は何時の間にか、中段に位取つてゐる。足許には、更に斬り倒された覆面が一人。飛び下つた中にも一人、面を割られたさ見えて、左の手で押へた指の股からだらく～さ血が吹いてゐる。

照枝はさ見れば、今の戰ひに敵の手から奪ひ取つたさ見えて、二尺餘りの大刀、ぴたりさ作樂に依り沿ひ、裳も露はに左足を大きく開いて、右半身入身の構へ。雪のやうに白い片頰から兩手へかけてべつさりさ返り血を浴び、凄いさも、美しいさも、云ひやうのない凄絶な姿！

主殿はその照枝の凛然たる姿を見るさ

「ううう……」

惡獸のやうな高唸り！胸許へ込上げて來るらしい持前の癇癪、もう武家の作法も、名門の誇りも、劍の掛引もない。見る見る朱を注いだやうな面に漲る兇暴な殺氣、今迄、作樂に向けてゐた大刀先をぐいさ照枝に向けるさ、術も業もない、只照枝の憎天眞二つさ息込んで、つつつさ、一足二足、憑かれた人のやうに、ひた押しに前へ進む。

近く建設の發聲會社　社長は中川小十郎氏か

オリエンタル映畫社の第一回作品「涙子」はこの程漸く完成十九日より全國S・Pチエーンに一齊封切られたが、同社總務西本建造氏は右映畫の完成さ共に愈々かれての抱負である一大發聲映畫株式會社設立の計劃を具體化することになり既に小田急沿線中央林間都市に購入してある約二萬五千坪の敷地に近く撮影所の建設工事に着手する事になつた、新會社の社名はオリエンタル映畫株式會社、撮影所名は相模撮影所さなる豫定で新社長には西園寺公秘書で政界實業界に勢力を持つ中川小十郎氏が乘り出すことに決定してゐる、右について西本氏は語る

この計畫は以前から中川氏さ共に持つてゐたもので「涙子」に依つて問題になつてゐた各種錄音システムの優劣其他各方面のテストも終へたもので愈近く抱負を實現させ樣さ思つてゐます資本金を幾何にするかまた製作本數をどうするかさいふ樣な點は勿論未だ之から配給方面さ相談した上で決めるのですが多分七月邊りから着手出來ませう、倚方々から合流したいさいふ樣な話を聞きますがこれは大變良いことで優秀なる發聲映畫製作の爲には何れさも喜んで握手する考へです

梅若綠葉會の春季大會番組

大連梅若綠葉會では來る二十二日午前九時から「ほてい」にて春季謠曲囃子大會を催すが番組左の如し

▲素謠　邯鄲、巴、夕顔、俊寛、實盛、角田川、仲光、葵上（番外）碪

▲獨吟　辻周一、濱田周洞、松山忠二郎、有馬邊、高木晴彦、鈴木實然、三田芳之助、松山つれ

▲仕舞　蟬丸、舍利、土蜘、八島玉之段、笠之段、班女、花筐

▲囃子　忠度、杜若、花月、紋上熊坂、船辨慶

福王會月次會

來る廿二日午後一時から攝津町會所にて開催、番組は蟻通、忠度、雲雀山、小鹽、小袖曾我である

噂話

帝國館の堀田宣傳子「帝國館新聞」を發行した週の初日は大入間違ひなし」さ威張れば▲傍ら倉重支配人「今朝わたしが靴を磨いたからだ」さいふ（この人が靴を磨いた日は不思議さ客足がよい）▲逆襲された堀田宣傳子、難をさけて先づ明菓へコーヒ一杯▲中央映畫館は「人生案內」に松竹二本の三本立で卷數超過のため今週に限り晝夜三回興行入替なし▲常盤座はけふから例の一萬人會員募集をするのだが、德川夢聲の來演が未定で從つて「インスピレーション」がきまらず▲六月の豫定番組の發表が明日までおくれるが結局「トレーダホーン」「戀愛放送局」「上海特急」の三映畫に東京東劇團になるらしい

◇鼠小僧次郎吉◇　これは大佛次郎原作の映畫化で衣笠貞之助監督、林長二郎一人二役主演、尾上榮五郎共演の松竹京都作品【中央映畫館上映中】

大連小唄歌詞 募集

▲歌詞の内容　一、大連情調を巧みに表現すること（但し歌題は作者の任意とする事）二、極めて大衆的のもの　三、三絃曲を主とせるもの　四、形式、調子は自由にして何等の制限なきこと

▲應募規定　一、一名にて數篇應募することを得（但し一篇毎に別紙記載のこと）二、用紙は半紙或は原稿用紙を使用し、片面のみ使用のこと　三、投稿の場合氏名は審査の都合上別紙に認め原稿に示さゞる事　四、歌詞に振假名を附する事　五、投稿は一切返戻せず　六、入選作品に對しては添削する事あるべし　七、入選作品の版權は滿洲日報社に於て所有するものとす　八、應募原稿は「滿洲日報社事業部宛」郵送の事　九、入選歌詞はコロンビア蓄音器會社に於てレコードに吹込む

▲締切　五月三十一日

▲審査員　滿洲日報社編輯局並日本コロムビア會社文藝部

▲賞品　本賞一等　三百圓　副賞コロムビアポータブル一臺
同二等　百圓　同　同
三等　五十圓　同　同

滿洲日報社

大連の大繁榮策に先づ商工議の改造
會員の範圍を擴張大飛躍すべく　近く具體案を見ん

新國家成立と共に滿洲の玄關たる大連の大繁榮策を考究せんとするの機運が最近頗に濃厚化し各方面で寄々議を進めつゝあることは昨夕刊所報の如くであるが、この一方法として

現在 の大連商工會議所に多數の商人を抱擁せしめ以て從來やゝもすれば顧みられなかつた大連商人の發展助長機關たらしめんとするの案が練られてゐる、現在の大連商工會議所は會員數僅か二百九十餘名で而も主として各會社銀行並に內地側の支店より成り市中商人側會員少く、その常議員も五十名の中商人側は僅十餘名を算するに過ぎず、會社方面に偏する嫌ひあり、市中商人の窮狀打開、發展策に觸れること少く從つて商人間の會議所に對する關心は漸次薄らぎつゝあり、滿蒙時局の

急變 に伴ふ將來への一大飛躍のためこの際これら市中側商人を加へ以て名實共に大連を代表する機關たらしめんとするもので、その方法として現在の等級に新に十一、二等級を追加し、會費も一圓五十錢內外に引下げ可及的に市中商人の入會を促さんとするもので昨十九日午後從崎商議書記長は霍田大連輸組理事を訪ひ、この問題に關して協議するところがあつたが近く何等か具體案につき協議を進め實現する模樣である

路上に放置の荷車の處分
いよ／＼警察の力で　近く寶廣場收容實現

敷島廣場を中心として市內路上に放置されてゐる三千餘臺の荷車處分問題は交通、衛生の取締上一定場所に收容すべく大連署の斡旋で大連運送組合及び荷車組合とを提携させ昨年四月寶廣場の豆粕置場を滿鐵から大連署が借受け運送組合の費用で收容場所としての設備を整へ、全市の荷車は寶廣場に全部收容する運びとなつてゐたが、その後兩組合間の意見の衝突から感情問題を誘發し一ケ年を經た今日指定場所に收容される荷車は僅か十臺足らず三千餘臺は依然路上に放置されてゐるといふ有樣で、大連署が時節柄力瘤を入れたのも水泡に歸さんとしてゐるので新任廣石保安主任は保安警察の上から是非共最初の目的を達成させたいとの意向で二十日兩組合の責任者を召致し、双方意見を聽取するところあつた、卽ち反對說を唱へてゐる荷車組合の意見としては寶廣場は收容所としては餘りに遠距離で勞働に疲れた苦力が日沒になつて收容所まで車を挽いて行かせることは無理である、收容料金一日一錢を徵されることは最低勞賃で働いてゐる苦力には重負擔である等であるが保安係では遠距離であるを反對理由にするは問題にならぬと一蹴し、料金の點は運送組合で費用を投じて設備したものであるから一日一錢位の負擔は當然であると見、荷車組合に對し收支豫算苦力の收得計算書の提出を命じたが結局警察の力を以て實現させることになる模樣である

綿糸輸出高
四月中は激減

大連に於ける四月中の綿糸輸出高は著るしく減少し三千百九十五梱半にして三月に比し二千九百二十五梱半、四割七分弱の激減を示してゐる、その中輸出先の主なるものは大阪千二百六十梱、甲谷陀六百五十梱、奉天三百十梱、長春、營口共に二百三十九梱、鐵嶺百梱、マドラス五十梱位なもので商標別にすれば彩球四十番手千八百三十二梱が筆頭で他は福助四百梱、銀月二百二十、寶來百二十五、扇面百二十四、豐年百等にて何れも頗る閑散であつた

齊克線特產滯貨　六月中には一掃
滿鐵視察員の歸來談

滿鐵聯運課野中第二係員は十日間に亘つて齊克線一帶の特產出廻狀況視察中のところ廿日朝歸連して語る

齊克線の大豆は三月開通以來五月上旬までに約六千車を出したが本月中でその沿線在貨はまだ四千五六百車を殘してゐる、在貨の狀態はバラ積が殆んどなくなつたから雨から破る被害は少くなつたが、何分相場は依然商鞘であるため買付が餘り進まず、また小荷主は影を消して今殘つてゐるのは大荷主ばかりだから自然今後の輸送は餘り捗々しくはないと思ふ、大體一日百五十車見當の輸送を見る見當だが大體これ等滯貨大豆は六月中に一掃されることだらう、輸送上の危險は現在は全然ない

鮮銀發券高　益々收縮

【京城十九日發】鮮銀券發行高は十三日の繰越に於て七千萬圓臺を割つて以來漸次收縮して十七日の繰越は六千八百四十九萬圓臺になつたが更に二十日以後は大收縮を豫想されてゐる、而してこれを前年同日に比すれば約百二十萬圓の減少である

四月中旬貿易
依然入超一千餘萬圓

【東京廿日發】五月中旬貿易左の如し

輸出	三三、三五九、〇〇〇
輸入	四四、九九六、〇〇〇
合計	七八、三五五、〇〇〇
入超	一一、六三七、〇〇〇

豆粕生產高
五月中旬成績

大連油房聯合會の五月中旬における豆粕生產高は八十七萬九千枚にして夏枯期の接近するに從ひ漸減の傾向にある、今各日別に生產高及び操業工場數を示せば左の如し

	生產高	工場數
十一日	九五、〇〇〇枚	二九軒
十二日	八五、〇〇〇	二九
十三日	九〇、〇〇〇	二九
十四日	八三、〇〇〇	三一
十五日	九〇、〇〇〇	三一
十六日	八八、〇〇〇	三一
十七日	九三、〇〇〇	三一
十八日	九〇、〇〇〇	三一
十九日	八四、〇〇〇	三一
二十日	八一、〇〇〇	二九

爲替商談閑散

【神戶廿日發】後繼內閣行惱みに警戒され又復氣迷ひ軟調正金は一ポイント方上値なるも一般は兎角弱唱であつた

【神戶廿日發】香上銀行は對英一志八片一六分一一迄スポットを賣り進みビル出廻りに賤りであつたが商談は閑散であつた

諾威銀行利下

【オスロー十九日發】ノルウエー中央銀行は公定割引步合を五分から五厘引下げ四分五厘として廿日より實施する旨發表した

大豆硬化油の需要增さん
魚油硬化油の統制で

滿洲大豆油の硬化油は石鹼原料として使用するに適してゐるが內地では價格が相當割高なるため主として魚油の硬化油を使用せられ大豆油の硬化油は高級石鹼原料や一部は食料用として需要あるのみでその數量は微々たるものであつた處最近では關稅も從來に比して相當引下げられ加ふるに內地では產業統制法に依り魚油の硬化油も統制せられて價格も相當割高となるのでこの際斯業者の間には滿洲大豆油の硬化油を使用せんとする向き漸く起り來たつた模樣で、當地製造業者はこれが需要增加を期待してゐる

背後地の經濟事情（三）
進出の用意が必要　各地とも將來發展の可能性充分
大連輸組理事　霍田忠雄

敦化（つゞき）

次に商品の輸送經路について見るに從來は吉林―老爺嶺の嶮に遮られて交通極めて不便なりし爲め間島方面より安圖縣を經て輸入せられてゐたが吉敦鐵道開通以來總て吉林方面より供給せられてゐる現狀である、また同方面に於ける本邦商品の普及も著るしく、これらは主として吉林に於ける邦商裕泰號支店が扱つて居り、その他は殆ど問題とするに足りない、また華商の富裕なものも事變以來凡て吉林方面に避難しその他もたゞ〇〇の强制によつて開店してゐるに過ぎない

次に敦化の商業機關としては支那側の商務會があるのみである例の執拗を極めた排日貨は政策的のもの多く華商の歡心を買はんが爲に地方長官が交替毎に行つてゐたものだといふ、要するに敦化は鐵道の開通、電燈、水道等の完成によりてまた東亞勸業の水田經營と共に相當繁榮すべく近き將來地方資源の開發行はるゝに從ひ相當期待し得ると思ふ

錦州

錦州は我軍の占據以來鋭意秩序の回復、治安の維持に專念してをり從つて市況も漸次回復しつゝある、邦人の來往するもの我軍の占據以來急激に增加し、四年前百三十名殊に事變前は僅か四十五名に激減してゐたのに對し、現在約八百七十餘名（朝鮮人を含む）を算してをり今後も漸次增加しやう、支那人の人口は十萬と稱せられてゐるがこれが確定數ではない、交通機關としては現在は一日二回奉天、錦州間を來往する定期の列車便と臨時に運轉する軍用列車の便あるに過ぎぬ、而して金融機關は東三省官銀號分店を擧げ得るのみであり、その流通紙幣も奉天票のみにて他の地に於けるが如き各種の紙幣は流通してゐない、邦商は爲替取組に對し軍事郵便を利用し以て僅かにその不便を補つてゐる現狀である、而してその一般商取引は總て現金取引であつて以前サイト付で行つてゐたが現在は絕對的に現金取引を嚴守してゐる、主なる邦商としては石田洋行經營の貿易館あるのみにて、その他の營業例へば料理店、宿屋等に就ては他の地と何等選ぶ所はない、たゞ質屋業の意外に多きは注目に値する、本邦商品の普及せることも他の地と同樣である

錦州は廣漠たる背後地を有せず又特殊の物產として擧ぐべきものなく、將來大した市場となる可能性はないが、地方的に見て遼西に於ける集散市場たるを失はない、その取引高は二千萬元に及び葫蘆島築港完成の曉は急速なる發達を豫想され得る

結論

以上記述したことによつて略察知し得るやうに、目下直に奧地に販路を擴張するといふことは極めて困難であつて、只軍隊を主とするもの又は邦人相手の行商の如きものならば可能性があるが、これは單に臨時的、際物的であつて問題視するに足りない、深く支那人に喰入り支那人に對する永續的取引を開始せんとすれば少くとも相當有力なる卸商が大同團結し、或は充分なる資力を以て他日の大成を期して今日からその準備に着手することが緊要である、或はまた奧地の貿易館又は地元商人と提携して商品を供給するの方策を講ずる外方法はあるまいと信ずる

その爲には第一に治安の維持、秩序の回復を圖ることである、治安が確保されるのでなければ絕對的とはいはないまでも極めて困難なりと斷ぜざるを得ない、第二に幣制の統一である、現在では各省の不換紙幣が錯綜して流通する以外に之が價値の暴落極めて頻繁にてその貨幣價値換算に惱まされ、肝腎の商賣は第二義的となる現狀であるから、先づこの混沌たる幣制を統一しその金融機關を完備せしむることが緊急事であつて、さなくば到底進捗したる商取引を營むことは不可能である、第三に省政府の財行政の整理である、現在の如き疲弊したる財政の現狀では何事も出來ぬ、是非相當多額の金融をしてやらねばならない、第四に稅制の整理である、從來黑龍江省の如き四百萬足らずの人口に對し二千四百萬圓の軍費を課したるが如きは徒らに當業者を疲弊困憊に導くのみであつて百害こそあれ一益もない、少くとも稅制の改善を行ひ合理的課稅方法を採る以外民力を涵養するの道はない、第五に關稅の確立改正である、現在の如き狀態では物價の如き密輸品の價格が殆んど普通の物價標準となり密輸相場さへ現出し、正業者を壓迫、窮地に陷れてゐる現狀である、第六に民力の涵養を主とし農作物の生產を增加し、農民の生活の安定を策することが必要である、第七に地下に埋藏せらるゝ各種の鑛物資源を掘鑿することである、之が爲には相當の調査と年月とを要するか知れぬが現存のものより直に着手すべきである

尙此の外度量衡の統一、開墾事業或は畜產、林產等幾多改良發達せしむべきもの枚擧に遑ないが要するに共存共榮の精神に則つて原料品を滿蒙より內地に輸出し之に加工しその製品を滿蒙に輸入するより外方法はないと信ずる、目下の狀勢では馬賊匪賊の被害により農民は生活に困窮してゐるが茲三年も經れば多少の餘裕を生じ自然購買力を惹起するに至るものと思惟せられ得るのであるから、豫じめその用意をなし置くことは在滿邦商のために最も必要なことゝ信ずる、新國家の諸制度が愈々完備せられ所謂樂土滿蒙を現出する迄には尙相當の紆餘曲折あることを想像し得られるが、組合員諸氏は將來のため隱忍自重以てその對策を講じ他日の大成を期せられんことを衷心より希望して止まない（をはり）

卸賣市場改組案
近く大連市參事會へ

數年來懸案となつてゐた大連中央卸賣市場の改組案も市理事者の連日に亘る會議により問題となつてゐた補償金は勿論今後の經營方針並に關係規則の草案も大體に於て完成したので來る二十三日午後二時より參事會を招集しいよ／＼提案する運びに至つた

株式取引人認可

市內山縣通東裕錢莊首藤定氏はさきに關東廳に對し株式取引人の認可を申請中であつたが十六日附を以て認可の指令があつたので來る二十五日頃から開業の豫定であると

經濟調査機關の視察團歸國

全國經濟調査機關聯合滿鮮視察團一行は約一ケ月間に亘る北滿各地の視察を終り去る十六日來連、滿鐵、商工會議所及び取引所關係者と會見を行つてゐたが十九日解散自由行動をとることゝなつたので一行中帝國生命調査課長林和二、野村證券飯田清三、東京商工會議所相磯六郎、同三浦一、東亞經濟調査局阿蘇滿三、同戶邊留吉の六氏は二十日出帆のうらる丸で歸國したが團長の日銀調査役竹澤正武氏は一行より遲れて二十二日離連の豫定である

國民政府査證料徵收計畫

【上海十九日發】國民政府は外國より支那へ向け輸出する貨物に對し船荷證券に其地駐在支那領事の査證を要する規定を作成中である

大連移出入米
四月中統計

大連米穀同業組合調査＝四月中大連移出入米及籾統計は左の如くでこれを前年同期に比すれば白米一萬九千九百四十九叺減籾は四千九十八袋の增加となつてゐる

▲朝鮮米

仁川	一〇〇袋
同	一〇〇叺

▲滿洲米

安東	七一七〇叺
開原	一九二〇
撫順	一三二〇
奉天	一二八〇
松樹	六八〇
長春	六六〇
吉林	五〇
合計	一三一八〇

▲同麻袋入（約九〇斤入）

長春	四二七六袋
朝陽鎭	九一三
西安	三三〇
撫順	三〇六
開原	二九四

▲粉（約六五斤入）

莊河	一八二〇二袋
城子疃	一九三八
松樹	一一一〇
開原	一〇二六
[illegible]沙河	三七〇
公主嶺	三五四
長春	三四二
[illegible]子富	一五〇
合計	二三四九二

市中在庫米

大連米穀同業組合調査＝四月末現在市中倉庫在庫白米及び籾は左の如くであるが、これを前年同期に比すれば白米千七百一九叺、籾一萬一千六百七十袋を共に增加し、前月に比すれば白米一三叺減少籾五百二袋の增加となつてゐる、

▲白米

起業倉庫	一一、七二六叺
大連倉庫	四、五二六
福昌倉庫	四、三七五
小崗子倉庫	二、四四〇
國際倉庫	六九〇
南滿倉庫	一六〇
計	二三、九一七

▲籾

小崗子倉庫	一七、五六九袋
南滿倉庫	二、五二二
計	二〇、〇九一

貸金業狀況
貸出金額增加

大連民政署管內昭和六年中に於ける貸金業（銀行質屋を除く）の狀況を見るに營業者戶數日本人三十九戶、支那人七戶合計四十六戶、その同年中貸出、回收狀況は（單位圓）

▲日本人　口數　金額

貸出高（金・銀）、回收高（金・銀）、損失高（銀）、年末現在高（金・銀）[illegible]

▲支那人

貸出高（金・洋）、回收高（金・洋）、損失高（金・洋）、年末現在（金・洋）[illegible]

而してこれを五年末現在に比すれば六年中開業四戶、廢業八戶ありしため差引四戶減年末現在高は日本人營業者金勘定に於て口數六十八口減、金額は却て二十五萬四百七十二圓を增、銀勘定に於て口數九十六口、金額五十六萬百五十圓を共に增加、支那人營業者は金勘定に於て口數百十一口、金額四萬七千九百二十圓を共に增、洋勘定に於ては口數百六十二口、金額二萬五千四百四十八圓を共に減少してゐる

大汽新社屋

大連汽船會社の新社屋は愈々竣成したので、今月末乃至は來月初めに引越すことになるが、現在の社屋は大連海上火災保險會社が借受けることになり既に契約成立せる模樣である

莖塵

◇…今や母國日本は盛衰隆替の十字街頭に立ち、滿洲も亦經濟建直しの重大時期に際會し區々たる末節に拘泥すべき秋でない。

◇…國を擧げて一致協力國難に當らんとするとき、何すれぞ在滿人士は蝸牛角上の爭ひを是正せざる。

◇…合理化から統制經濟への轉向は最近に於ける世界の趨勢である。

◇…取引所制度も一物件一單位のものより綜合取引所に移り行きつゝあることは一昨年歸朝の向井鹿松教授が之を裏書きして居る。

◇…大連の取引所を統一して最も合理的な綜合取引所を形づくることは機宜に適した措置であると同時に滿洲財界の甦生策として喫緊事である。

◇…取引所の統一は獨り大連のみの問題でなく沿線各地に於ても其の必要切なるものがある。

◇…各市場關係者は其の市場をより以上力強きものとして財界甦生を計る點に於て共通の利害を有する筈である。

◇…財界甦生策としての取引所統一に反對するものありとすればその眞意を疑はざるを得ない。

◇…大連は在滿取引所發祥の地にして滿洲に於ける取引所制度の根源をなすところである。

◇…先づ各自の殼を脫ぜよ、而して協力一致して根幹を固めよ、然らば枝は榮え葉は繁らむ。

◇…滿洲財界建直しの爲め特に當局の深甚なる考慮を求め在滿人士の猛省を促さんとするものである。

市況（二十日）

特產　賣物續出で　高粱低落

今朝の定期は大豆は新規賣又替等で軟調を辿り豆粕、豆油氣薄で軟調を呈し奧地筋邦商長で低落を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘　▲豆粕（弱含）單位厘　▲豆油（軟調）單位錢　▲高粱（低落）單位厘 [illegible]

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二五〇	五二四〇
普通大豆（袋物）	五二〇〇	五一九〇
出來高	八十車	
豆粕	一六八〇	一六八〇
出來高	二十車	
豆油	一四〇〇	一三九五
出來高	一萬五千枚	
高粱	二八三〇	二八二〇
出來高	四千箱	
包米	三四〇〇	三四〇〇
出來高	六車	
出來高	五車	

定期喰合高（十九日）（帳入）

		前日對比
大豆	四九四四車	△二七車
高粱	一四九七車	七車
豆粕	二四七八千枚	一千枚
豆油	一八〇〇百箱	二五百箱

豆粕生產高（二十日）　八九、〇〇〇　二十九軒

錢鈔　弱材料なれど當市下澁る

今朝爲替は米日十八仙高の三十弗六十八仙、日米第一回八分の一安、第二回八分の一高、第三回更に十六分の一高三十一弗十六分の九、上海標金約十四高まで上伸海外銀塊も倫銀四分の一安、紐育八分の三續落と材料一般に冴へざりしも當分は下げ澁り寧ろ强保合氣味であつた、滙甲七十二兩六五〇滙煙七十一兩一二五、大洋九十七圓丁度

◇定期前場（單位錢）　◇現物前場（單位錢）[illegible]

株式　內地變らず當市强保合

北濱定期の前場寄は大株二十錢安大新四十錢安鐘紡九十錢安鐘新十[illegible]

前場　銘柄　當限　先限　新豆（寄・引）　二〇六　二〇六

糸

米棉情報は市況鈍狀無材料で當業者は見送りの態度をとつてゐるさへあるが現物十ポイント高先三高を示し▲一方米日爲替は十八高と海外材料の區々と內地株式の保合を眺めて大阪三品は氣迷ひ保合商狀を入れ▲當市はマバラ筋の賣りで相當手合せをみたが大手筋は見送つてゐた▲綿糸は內外の需要依然不振なところから原綿や爲替相場次第に動いてゐるが大體において底値鍛練濟みの相場かのやうに窺はれる。

株

北濱定期の寄は諸株共三四十錢安のボヤリ商狀を呈し▲東新も寄鼻三圓臺の弱保合であつたが引際强調に轉じ▲地場株はいづれも三四十錢高の小緩り商狀を示した▲主力株は早くも擧國一致內閣の出現を見越して賣屋の煎れ過ぎから反撥を示したがこれで政局の安定をみるのは尙早の感がある▲內外共に國事多端の折柄政界財界共樂觀に許されず株式としても一本調子の昂騰と期待することはどうかと思はれる。

銀

今朝銀塊は倫敦四分の一安、紐育八分の三安と豫想以上に下げた▲それは標金への鞘寄せだとも報ぜられたが標金も今朝同事に寄りたるのち十兩五高の七三〇圓まで上伸して行つた▲一方米日は十八仙高、日米も八分の一と下げただけ第二回に戾し第三回は結局十六分の一高となつた▲從つて材料からいへば當然下押すべきところだが▲强保合に終つたのは銀塊の底意緊りと見て上げ贊成が多かつたためだらう

豆

今朝大豆は邦商の乘替新規賣南支の乘替等仕手關係で軟調を辿つた▲豆粕豆油は何れも賣氣薄で南支の小口買も利かず軟弱である▲高粱は奧地の手持筋が總賣に出でたのと邦商の賣が拍事を加へて低落を示した▲今日あたり南支筋が見送りだし場面は引立たぬが內地筋が依然として買起らず無味閑散を繰返すばかりだ▲北滿に於ける兵匪の跳梁は逐日熾烈のやうだし早くも今年の收穫が三、四割減だと取沙汰されてゐる

錢安と弱保合東京短期の東新も八十錢安に寄つたがアト强調に轉じ當市の五品は二三十錢高新豆五十錢高東新一圓高滿鐵新は三十錢安に引けた

棉花

商品　麻袋弱保合　綿糸保合

綿糸　米棉現物十ポ高、海外銀塊續落、米日高、內地株式市場も保合ひも響かず當市はマバラ筋の當商內ありしも、大手筋は見送る

麻袋　產地入報は鐵筋四青筋八分三高、爲替一留比票も銀塊安に軟化十圓臺を割りため當市買氣引立たず閑狀にて見送る

上海爲替情報

【上海二十日發】海外は當寄せとして下げしため、寄付筋の買に上向きアト志豐桑に一時伸惱みたるも、更に福昌買に急騰し引前吳培初しも日本銀行筋地場投機筋下押す、爲替は支那銀行買ひ、弗六月三十弗八分三まで買手あり月百四兩二分一まで買手あり標金安につれて圓五月百圓

滿鐵株（保合）

東京株式

大阪期米　東京期米　神戶期米

大阪綿糸　大阪棉花　橫濱生糸　印度麻袋

上海標金（人氣落着く）

寄値	七一九兩五
高値	七三〇兩二
安値	七一八兩八
止値	七二四兩七

鮮銀帳尻（十八日）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

手形交換高（二十日）

爲替相場

鮮銀（金勘定）倫敦向電信買、紐育向電信買、上海向電信買、同賣、日本向電信賣、同十五日拂買 [illegible]

奧地市況

錢鈔　奉天（現物）（先物）、奉天大洋票（定期）、開原（現物）（先限）、安東鎭平銀（當限）（先限）、哈爾濱（現物）[illegible]

特產　▲大豆　哈爾濱、▲小麥　哈爾濱 [illegible]

各地特產發送高

▲開原　大豆一一車　高粱一四車　豆粕五車　雜穀一八車
▲四平街　大豆一七四車　高粱四車
▲公主嶺　大豆四車　高粱一車
▲長春　大豆八八車　高粱一九車　雜穀二〇車

大連埠頭到着高

大豆　一六〇車

雜穀　八車

埠頭在庫貨物

5月12日　（單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	262,896.2	165,763.8
非混保		
白眉豆	8,213.1	
青豆	2,245.6	
計	273,354.9	165,763.8
	5,526.6	10,660.9
	1,073.4	1,521.3
	55,376.5	22,121.0
	2,086.6	2,154.6
	2,070.2	974.3
	516.7	451.9
	15.1	
	305.9	768.7
	423.6	76.7
	552.4	23.0
	2,306.7	576.1
	3,044.1	2,234.2
	3,446.7	7,734.8
	1,148.1	1,933.7
	118,510.5	36,091.4
	779.4	1,691.7
	16.8	145.7
	2,348.8	4,441.8
	7,148.9	4,505.8
	3.0	
	671.3	3,164.1
鐵子	3,350.2	3,111.5